京城日報 夕刊
三月二十六日(火)
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

第五十六回 帝國議會閉會式 けふ滞なく行はる

【東京電話】第五十六回帝國議會閉會式は二十六日午前十時五十分貴族院において行はせられ政戰も過ぎ去つた貴衆兩院議員は全員燕尾服の禮装で入場し、田中首相は恭しく左記勅語を奉讀して式を終つた

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等ノ精励克ク協賛ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉奬ス

協賛を得て 成立した豫算 十七億七千萬圓

―實に現内閣最初の成立豫算

【東京電報】兩院を通過終始政府の重要法案が相當難航を辿りた中に、昭和四年度豫算案は總豫算追加第二號の一部削除、特別會計豫算追加第一號の否決を除く外、全部政府原案通り可決されこゝに政友會内閣最初の豫算成立を見るに至つた、しかしてこの豫算總額は左の如くである(單位千圓)

總豫算	一、七五二、八一六
追加第一號	三、五〇〇
同 第二號	九七
同 第三號	一七、一五三
計	一、七七三、五六七

に達し、昭和三年度豫算に比し六千四百四十四萬七千圓の増加であり、その大綱は左の通りである

歳入

經常部	一、五〇六、六五一
臨時部	二六六、九一五
普通歳入	八五、九三三
公債金	九一、二〇一
前年度剰餘金	八九、七八〇
計	一、七七三、五六七

歳出

經常部	一、二三二、三二四
臨時部	五四一、二四二
計	一、七七三、五六七

豫算通過は 慶びに堪へぬ 委譲案の審議未了 はやむを得ぬ

三土藏相語る

【東京電話】この議會は随分いそがしかつた、だんだん貴族院が硬化し政爭上支障を來たす傾向あることはまことに遺憾である、政府の重要政策が審議未了となつたのは遺憾だが、政府の政策を含む豫算が全部通過したことはよろこびに堪へない、政府の重要政策の一つたる兩税委譲案が審議未了となつたことは遺憾だが、元來地租營業税を國税から撤廢することは、議會はじまつて以來の税制の大改革であり、このため財政上の不安を感じ地方財政におよぼす影響を憂慮するものあるはやむを得ない從つて直に之に賛成するを躊躇することはまたやむを得ぬことである、かゝる案が一議會で協賛を得なかつたとしても必ずしも失望するに足りず、政府はこの議案を撤回するやうな事は出來ない、われわれは議會後も努めて各方面の理解を求むべく努める覺悟である

議會は變態だつた

公正會の池田長康男語る

【東京電話】今度の議會に於て政府が押し通した、貴族院に對する態度が極みなぎつたのは今議會が最も甚しく、從つて反對運動の權威を失墜させた、但し政府は議會で絶對多數を占めてゐたから貴族院でも強かつた

面目上責任上 辭職すべし

安達謙藏氏談

【東京電報】今議會ほど始終緊張したことはない、これは政府および與黨の行動に對し反感を感じたゝめで、その結果政府は瀕死の打撃を受けた、殊に兩税委譲案、自作農案、肥料管理法案、宗教團體法案、鐵道敷設法案、その他重要法案が握りつぶしとなつた以上、政府は面目上、責任上辭職すべきである、若し傳へられる如く居据りをなす如きことあらば國民の信頼攻撃を受けて陰險たる末路を遂げるであらう

召電に接し 磐瀬博士急ぎ歸る

歐洲巡遊中の所皇后陛下の御用掛たる御所からの召電で急ぎ歸朝の途についた東大教授醫學博士磐瀬雄一氏は二十六日午前九時五十分京城着の列車で入城、松浦城大總長、高楠博士、工藤武城氏その他多數の出迎へを受け朝鮮ホテルに投宿、一風呂浴びて歐洲の塵を拂つた後、往訪の記者を迎へて語る

『昨年九月横濱を發して最初アメリカに渡り彼地の醫學界を觀察した、さすがに金の國だけにその設備の完全してゐるのは實に驚き入つた、それからイギリスからドイツに渡りベルリンを中心としてイタリー、オランダまでも出かけた、ドイツは戰後の復興は目醒しいばかりで醫學界の著しい進歩は學究國の名に恥ぢない云々』なほ同博士は高楠博士の案内で二十六日は城大を始め府内を見物し二十七日午前十時十分發で歸東のはず=(寫眞は、磐瀬博士(左)と高楠博士)

議會政治改善の 必要がある

政府の成績は必ずしもよいとはいへぬ 床次氏語る

【東京電報】政府に取つては隨分困難な議會で成績から見てよかつたとはいへない、議會後の始末は政府として一段の考慮を要しよう我國は政局の安定と國策の遂行をはかるため工夫を要すると思ふ、議會政治も今度の經驗に鑑み改善をはからねばなるまい

政府案審査 成績

【東京電報】第五十六議會における政府提出案の審査成績を見るに貴衆兩院を通じ政府案は豫算案十二件、決算二件、事後承諾案二十五件、法律案〇(電文不明)件中貴族院において決定せるものは可決五十九件、修正可決十件、未了二十六件、修正可決一件、否決一件で、この内貴族院において審議未了となれる政府提出案は左の通りである

兩税委譲關係法案十七件
宗教團體法案
自作農法案
肥料管理法案
特別會計法案
勞働者災害扶助法案
寺院境内地處分法案
工業法中改正法案
鐵道敷設法中改正法案
國際汽船株式會社整理に關する法案

兩院議長御禮言上

【東京電報】徳川、川原兩院議長は二十六日午前十一時半閉院式終了後宮中に參内し、閉會式御臨幸に對し御禮を言上した

委譲案立消えで 負擔を免れた五百萬圓 拓殖省は愈よ設置

朝鮮としても記念すべき議會

波瀾多かりし第五十六議會も二十六日全く終了したが、この議會によつて決定した各事項中朝鮮關係のものを擧げると大體左の通りで朝鮮としても實に多事多端な記念すべき議會であつた

朝鮮簡易保險(朝鮮簡易保險法案及びこれが施行に伴ふ郵便法の改正法律案の通過)これは内地に簡易保險を施行して以來の懸案であつたが漸く今度五十六議會を通過し本年十一月一日の施政記念日から實施されることとなつた

關税特例廢止(大正九年法律第五十三號の改正)これは製材、石油、馬、コークス、鐵の關税特例廢止に關する件で製材は紅松、杉松、落葉松の滿洲特有材に對し四年度一分、五六兩年度二分、七年度から三分の課税をなすもので、四年度に於て約二萬七千餘圓、七年度より八萬一千餘圓の關税收入を見る見込み、石油は現在一箱十八錢の輸入税を五年度から八十錢に増加、八十萬箱の輸入に對し四十八萬圓の增收となり、馬は現在の無税に四年度から從價五分を課し、鐵は百斤に十錢の課税を無税とし、コークスは現在無税のものに百斤九十五錢七厘を課税するもので、以上の特例廢止により本府は關税收入に於て四年度二千餘圓、七年度より大體六十萬圓の増加を見ることになつてゐる

民事令の改正(民事訴訟法の改正に伴ひ朝鮮でも民事令の改正を行ふこととなり既に改正案は法制局に廻付され近く公布を見る筈である

負擔を免る(兩税委譲握り潰しの影響)政府は兩税委譲の代り財源として昭和六年から特別會計に對し減債基金の特別會計負擔、特別會計繰入金の三分の一を特別會計に負擔せしむる計畫をしてゐたが委譲案握りつぶしにより當分これは行はれぬ模様である、右により本府としては減債基金において約三百三十萬圓、臨時において百七十萬圓、合計五百萬圓の負擔を免れることとなつた

拓殖省の新設 經常費九十五萬五千圓、臨時費三百五十六萬六千圓、合計四百五十一萬一千圓の豫算計上により拓殖省の設置が議決せられたことは朝鮮にとつては可なりの影響を與へるものと見られてゐる、拓殖省の一施設を爲するであらうが、本省の設置により直接監督の權限は除かれぬ、とある。しかし拓殖省は時代より植民地に對する干渉には多少の相違はあるであらうと本府の邊りでも重大視してゐる

土地改良 技術官會議開會

總督訓示を與ふ

本府では二十五日から三日間の豫定で本府第二會議室で各道土地改良技術官會議を開催してゐるが、廿六日山梨總督はこれに對し左の如き訓示を與へた、指示、注意、協議事項は左の通りである

總督訓示

各道土地改良主任技術官の會同に際し茲に一言所懷を述べんとす

本府産米増殖計畫は其の更新實施以來既に三箇年を經過し此の間各般の施設の整備と官民の努力とに依り漸次成績に遂行せられつゝあるが更に既往の實績に鑑み昭和四年度より其の一部を改訂して干拓事業に對する補助率を五割に増加し土地改良施行面積の年度割に若干の變更を加ふることとせり然れども是れ單に時運の推移に應じ其の實施を容易ならしめんことを期するに出でたるに過ぎずして既定計畫の大本に變更を加へたるものに非ざること言を俟たず尚右の外昭和四年度より開墾干拓地の移民招致に要する經費並に畓の排水設備の改善工事に對する補助の途を開くと共に二百町歩未滿の土地改良事業に對する補助金の交付に關する事務を道知事の權限に移し以て一層獎勵助成の實を擧げしめんとす此等施設は何れも新規の事項に屬するを以て各位は之が運用に愼重周到なる調査の下に嚴正なる施措を講じ以て其の實効を收めんことを努むべし

抑土地改良事業は灌漑排水に關する基礎的設備完成するも爾後に於ける工作物の維持管理、農事改良等の事業にして其の宜しきを制するに非ずんば有終の美を濟し難きを以て各位は意を此に留め上司を輔けて本事業に對する指導監督の周到を期せらるべし

惟ふに土地改良事業の成否は獨り其の企業者の利害に關するのみならず地方各般の事項に少からざる影響を及ぼすべきを以て各位は其の職責の重大なるに省み一層奮勵努力して本事業の進展に寄與せられんことを望む

昭和四年三月二十六日
朝鮮總督 山梨半造

指示事項

一、水利組合費の滯納整理に關する件
二、水利組合用地分間測量費を事業計畫書に計上方の件
三、水利組合竣功式費用に關する件
四、水利組合の事業計畫書に定むる各階級の豫定蒙利面積に關する件
五、水利組合區域内農事改良施設の指導監督に關する件
六、水利組合設立豫定、地區調査に關する件
七、工事監督代行手數料改訂の件
八、産米増殖計畫一部改訂の件
九、土地改良事業補助規則改正に關する件
十、開墾干拓地移民に關する件
十一、十町歩未滿の國有未墾地貸付及公有水面埋立免許處分に關する件
十二、土地改良事業區域内の要田に關する件

注意事項

一、土地改良事業施行認可申請の件
二、貸付免許豫備盛期に關する件
三、開墾事業施行に當り土地改良

協議事項

一、土地改良事業代行に關する件
二、博覽會出品物に關する件

濟南事件の 正式調印は廿八日か

芳澤公使は廿八日南京に行く

【南京廿五日發聯合】外交部長王正廷氏は廿五日朝上海から歸京し直に蔣介石氏に會見して日支交渉が事實上解決した結果の内容を報告した、支那側當局の語るところによると芳澤公使は來る廿八日南京に來着の豫定で、その上王正廷氏と會見し正式調印をなす段取になる模様である

調印了れば 直に撤兵を開始

松室中佐泰安に向ふ 共同委員會の顔觸

【上海廿五日發電】濟南事件に關する日支交渉解決に伴ふ山東撤退に着手する段取りとなつたのでこれがため目下上海駐在の松室中佐は山東交渉成立と共に濟南派遣軍撤退に關する共同委員會に出席のため松室中佐は今夜當地發濟南經由泰安に向ふこととなつた、共同調査委員設置については支那側は撤兵後の治安維持に當たる支那側軍隊の參謀長谷大佐、日本側は派遣軍總參謀長谷大佐、濟南駐在武官佐藤大佐、松室中佐和地大尉が參加のはずである、なほ派遣軍撤兵後の治安維持に當たる支那軍隊は孫良誠軍であるが同軍隊は山東において頗る不評判なるため支那側は目下劉鎭華軍を山東治安に當てるべく交渉中である

會

京城放送局理事會 京城放送局では來る二十九日午後四時より理事會を開き去る十五日の臨時社員總會に於て理事會に一任せられた前理事長蒲川氏に慰勞金贈呈につき協議をなし、終つて引續き朝鮮ホテルにて蒲川送別宴を張る由

遞信辭令(廿六日)

群山郵便局長 松原儀六 命京城局臨時在勤
釜山局郵便課長 高取鐵造 命群山郵便局長
沙里院局長 池田寛造 命釜山局郵便課長
載寧郵便局長 馬場政雄 命沙里院郵便局長
平壤局在勤 高岡寛 命載寧郵便局長
海州郵便局長 大木恒吉 依願免本官
尙州郵便局長 國武正夫 命海州郵便局長
遞信局監理課勤務 中西勇 命尙州郵便局長
京城局電信課長 大庭厚 當分監理課勤務
羅南郵便局長 中村武 命京城局電信課長
京城府金管理所府金課長 秋富鐵太郎 命京城府金管理所在勤
釜山府金管理所振替府金課長 山川恒 命釜山府金管理所振替府金課長

酒造技術官會議

財務局長訓示

本府財務局では廿六、七の兩日財務局長室で酒造技術官會議を開催してゐるが協議事項は酒造技術官の指導監督および酒類の改善に關する件である、財務局長は會議劈頭一場の訓示を與へた

人

◇志賀潔氏(京城帝國大學醫學部長)日本微生物學會出席のため廿六日午前十時京城驛發列車にて東上
◇佐藤剛藏氏(城大教授)日本醫化學會出席のため廿五日夜東上
◇小杉虎一氏(城大教授)日本病理學會出席のため廿六日午前十時東上
◇馬野精一氏 入城中なりし馬野咸鏡南道知事は廿六日午前八時五十分京城發歸任した
◇新見英夫氏(憲兵少佐)仙臺憲兵隊長へ轉任挨拶のため廿六日本社來訪
◇伴格夫氏(土木技師)二十五日夜入城天眞樓▲山口芳三氏(朝鮮商工會社取締)二十六日朝同上▲岩尾清氏(京都女子專門校教授)同上
◇吉野武八氏(殖銀新義州支店長)二十五日夕入城朝鮮旅館へ▲西岡貞喜氏(平南土木課長)同上▲木下恒彦氏(平北産業技師)同上
◇樋口虎三氏(南鮮電氣専務)二十五日夜入城不知火旅館へ▲中富計太氏(殖銀新義州支店長)二十六日朝同上▲横江重助氏(鴨江木材専務)同上
◇中澤金吾氏(水原地方法院支廳判事)二十五日夕入城錦屋旅館
◇松井京城府尹轉地先 廿四日保養のため出發した松井府尹の轉地先は別府梅園町竹瓦温泉前の醫前屋新館内である
◇濱田淺助氏(六一)はかねて病氣靜養中の處廿六日午前八時逝去告別式は廿八日午後三時南山本願寺で執行

妖鬼流血錄 (200)

長谷川伸作 木村哲二 伊藤幾久造畫

離合の同志(三)

お茶の水の堀下を立退いた志津磨とおせん、夜を徹して歩きに歩るいた。

何處を宛の旅でない二人、ただ、安住し得られる蟹の巣を求めて歩るくのだが、それがさう容易く見當たるべきものではない。

後ろに追手があるでもなく、まして乞食同樣の姿の二人、宿を求めても對手にしてくれる野もない。

二人は、たどたどと甲州街道を歩るいてゐた。

かうなると、氣が弱いやうでも、おせんは女、昨日は志津磨の弱氣を笑つた身が、今は反對に志津磨に朋氣づけられ、慰められて、辛じて歩みを運ぶ有樣、心細さつたらない。足の疲れもひと通りでない。

どの位歩るいた事か、夕暮にお茶の水を出たのが、もうそろそろと夜が明けかけてゆくのだ。

今まで深い眠りにをちてゐた街道も、そろそろ眼ざめかけて、荷車挽いた百姓などが、ぽつぽつと姿を見せた。

早く、何處へかかくれ場所を見つけねばならぬ。二人は氣が氣ではない。

早立ちの旅人など通り始めた。それを當てこみの掛茶屋なども、店を開き始めた。

二人は街道を避けて裏道を歩るかなければならなかつた。

と、おせんは俄にはげしい飢に襲はれた。なれない穴ぐら生活のための冷えも出たのであらう夜通し、とぼとぼと歩るいたためでもあらう。最早一歩も歩けなかつた。

志津磨が眞心こめての介抱も何の効験もない。おせんの苦痛は益々はげしくなるばかりだ。

藥はおろか、一椀の水さえも求めることの出來ぬさびしい裏街道志津磨はほとほと途方にくれた。

萬策盡きて志津磨は、苦痛にのたうち廻るおせんを抱かかへて途方にくれてしまつた。もう、どこでも構はぬ、人の住む家があつたら、そこへ飛び込んで、救ひを求める覺悟。

だが、その家すらも、なかなかに見當たらぬ。

しかし、おせんの天運まだ盡きぬか、志津磨はたうとうとある一軒家を發見した。

荒屋、軒は傾き屋根は朽ち、といふ見るかげもない破家だが、人の住家であることは、細くあがつてゐる煙でそれと知れた。

『お願ひ申す……一椀の水が所望え居ります……いたしたうござる……』

乞食同樣の風體としては、さてもギスギスした言葉づかひ。

すると、

『それはさぞお難儀でござりませう……、さアさアおはいりなさりませ……』

と、これも、この邊りに住む人とも思へぬ物堅い言葉づかひの女がそゝくさと出て來たが、志津磨の顔を見た瞬間、

『あツ……』

と、思はず叫んだ。

あすの天氣(27)

高氣壓は本邦の東北地方及日本海より朝鮮に擴つてゐる、低氣壓は支那東海に在つて昨日以來殆ど動かないその爲め南鮮に小雨が降り其の他は曇つてゐるが氣温は昨朝より二、三度低い、明日は曇りがちだが暖かい

豫報	東の風 曇
氣温 廿六日正午	一三・二(攝)
廿五日最低	三・八(攝)

暴風警報

(廿六日午前九時 仁川觀測所發)
北乃至東の風強かるべし全南、慶南北沿岸を警戒す低氣壓中心は東海北部にありて七五五ミリを示し殆ど滯留す。

コロムビア
ニユープロセス レコード 針音の無いレコード

春宵値 名曲によつて千金!
コロムビア傑作集

傑作集レコード
シューベルト作 死と少女四重奏曲 全四枚 倫敦弦樂四重奏團
ベートーヴェン作 クロイツェル奏鳴曲 全五枚 提琴 サモンズ ピアノ マードック
ドビュッシイ作 イベリア 全三枚 クレナウ指揮 ローヤル・フイルハーモニック管絃團
ドボルシャック作 新世界交響曲 全五枚 ハーティ指揮 ハルレ管絃樂團
ブラームス作 第二交響曲 全五枚 ダムロッシュ指揮 紐育交響管絃樂團
以上は優美なアルバム入です
傑作集レコードは以上の外五十組の多きに達して居ります委しくはカタログによつて御覽下さい

四月新譜 洋樂の部
モーツアルト 交響曲變ホ調(傑作集五八) ワインガルトナー指揮 フイル・ハアモニック管絃樂團
ビゼー作「アルルの女」二組の音樂(傑作集五七) シャノン指揮 パリ交響管絃樂團
以上アルバム入
パリアッチのプロローグ バリトン ストラキアーリ
ウイーゲンリード 嘆き心悩みぞ知らめ ソプラノ マリア・クレンコ
(イ)オセロ (ロ)篝火を囲むで 合唱 スカラ座合唱團
マヅルカ變ロ調 (イ)エチード變ニ調 (ロ)黒鍵上の練習曲 ピアノ フリイドマン
夢幻曲 ト長調 ヴァイオリン シゲティー
優雅なるセレナーデ ヴァイオリン ブリンメー
フーグ ニ長調 ヴィオラ テルティス
メロディー・イン・F 金髪を梳く乙女 チェロ スクワイアー
モアナの島 ハワイアン グリー・クラブ
日本の兵隊さん 皆んな揃うて行進曲 英國航空隊吹奏樂團
可愛いお前に 戀して何處に ホワイトマン管絃樂團
二人 しが窓なら ロイアル・カナディアンス
アルルジア 戸外にて夜 ジャンガーバー管絃樂團
其他新譜十數種

お買上は全國蓄音器店にて
日本コロムビア蓄音器株式會社

道路築造問題で最後の難關に逢着か
井上、島兩氏の會見
けふその首尾を發表

島徳藏氏に交渉のため大阪に出張中なる井上京城府會計係長は大阪驛前陳有館に滯在し

連日 島氏と折衝中であるが府より島氏に要求してゐる一、契約期日を延期し二月五日本契約を締結し三月卅一日同契約の効力發生をみる際、更正するの件 二、道路築造を獎忠壇新堂里間一線に變更する件 三、金錢の授受は本契約に示す支拂期限を履行するの件 の三件を折衝せる所、島氏は一、三項は承諾せるも第二項は應ずる色なきを以て、この旨吉村府尹代理に通電して來た吉村氏は廿五日夜馬野咸南知事と協議の結果再度の訓電を發しこの訓電に基づく井上、島の會見は廿六日行はるべくその結果は直に井上氏より吉村府尹代理に

通電 してくるはずなので吉村府尹代理は廿六日午後五時府協議會員懇談會を開催し、その結果を報告する事となつてゐるが、路線を一本となすの交渉は頗る難色多く今後の交渉困難を極むと觀測されてゐる

馬野知事退城す
意味ありげな一箭を殘して

島徳土地問題について入城以來奔走せる馬野咸南知事は自己の所信も披瀝し、各方面の諒解も遂げたので、廿六日午前八時五十分發

地代を拂はぬとて放火
二名に懲役

洪川郡瑞石面盛里李洪政(?)及び協里李氏の兩名にかゝる放火被疑事件は二十五日京城地方法院で公判開廷されたが被告は裁判長の訊問に對し「地代として年に粟一斗五升を受くべく約束して置きながら三年度の地代を支拂はぬので支拂はぬ以上はむしろその家を燒き拂はうと思つたからだ」と單純に答へ、李氏が李洪政を教唆して放火した事實を認め被告二名にそれ〴〵懲役二年をいひ渡して閉廷した

規定の外に扱ひ料を加へる
空輸の貨物郵便の料金きまる

日本航空輸送會社は四月一日より京城を出發となり、わが國航空輸送路の上に一轉機をつくるが同航空路の內京大連間の朝鮮滿洲間航空郵便に依託しうる一般貨物の料金並に制限等は左の通り決定會社側から發表された

▲サルムソン機取扱貨物重量廿二貫(八百廿キロ)容積一立方米託送荷物(重量一キロ一個毎に一圓)▲容積長さ七〇センチメートル(二尺三寸)幅、高さ四〇センチ(一尺三寸)

▲保管料 到着後廿四時間迄無料以上は一日に付二十錢

▲配達料 國際通運にて實費にて取扱ふ見込

▲配達は當分の內市內のみ猶京城と間島、大連相互間のみ取扱ひ平壤は當分扱はず

同航空路託送の郵便物料金は普通料金の外に取扱ひ料として左の通り決定公表された

▲封書四匁毎に十五錢▲無封書狀十匁毎に十五錢▲葉書七錢▲三種乃至五種郵便物(新聞雜誌、商品見本農產物種子等)廿匁毎に廿五錢▲小包郵便二百匁迄毎に一圓、二百匁以上は百匁毎に五十錢

なほ以上は朝鮮相互間および朝鮮滿洲間の料金で內地朝鮮間は當分取扱はぬ事になつてゐる

西尾氏の宣傳飛行

府內黃金町七丁目に事務所を設け來る四月一日より開始する日本空輸の郵便飛行と選擧を取つて黃金町では府議選擧に出馬する西尾氏の宣傳として、既に飛行をすでに開始したので西尾所長に二十四日午後一時から宮崎機で京城府內黃金町附近上空を飛び西尾氏自ら同乘の上宣傳飛行を行ひ空中より十萬枚の宣傳ビラを撒布した

大相撲休場

【大阪電報】大相撲千秋樂は雨天のため二十六日も休場した

若い會計係が謎の縊死を遂ぐ
獎忠壇の松林に十日を經て發見

府內鍾路五丁目一八三番地和光教團會計係趙炳吉(二〇)は去る十六日頃獎忠壇公園奥深林中の松の枝にひもをかけて縊死を遂げ居るを十日も經た二十六日のあさ散步中の學生の一團が發見、かくと本町署に屆出でたので係官出張檢視するに何分十余日も雨露にさらされたとて全身腐爛しさすがの係官も鼻を押へて檢視を終つたが遺留品としては雜誌二冊、現金三十九圓十五錢その他母に對する遺書一通があり、屍體は叔父趙基徳に引渡した、原因疑問とされてゐる

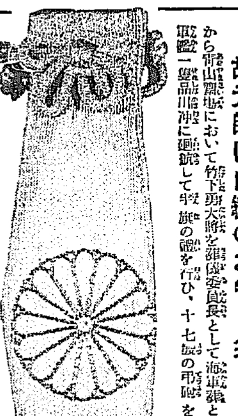
不義の戀から嬰兒殺し

【釜山電】釜山大新町九四八番地李貞順(二七)は妹の李貞順(二〇)と不倫の關係を結んだため姙娠し廿三日夜女兒を分娩したが世間態をはぢて母親李末順(五七)と共謀絞殺の上、山中へ埋たこと發覺し、右三名は廿五日朝釜山署へ引致されたなほ肝腎の嬰兒は署員が實地檢證のため埋沒現場へいつた際にはすでに野獸の爲にくはれてゐた

故元帥に由緣のお守り袋

井上元帥の葬儀は二十六日午後二時から青山齋場において竹下勇大將を葬儀委員長として海軍葬として執行、當日艦隊は横須賀軍港より品川沖に廻航して半旗の禮を行ひ、十七發の弔砲を發し一ケ大隊儀仗の任に服し葬儀後三發の小銃一齊射擊の弔銃を發射して弔意を表し、かくて六十余年の永い海軍生活の元帥は永久に眠つたのである

寫眞は逝ける井上元帥夫人の手になるお守り袋、表地は明治二十八年皇后陛下(昭憲皇太后陛下)から下賜されたものである(貞洞、和田八千穗氏所藏)



ツ伯號飛ぶ
乘客廿五を乘せ地中海方面へ向ふ

【ドイツ、フリイドリヒスハーフエン二十五日發】ドイツ飛行船ツエッペリン伯號は地中海に向け、二十五日午前零時五十四分出發しバーゼル方面にその姿を消した 乘組員四十、乘客二十五名である

【マルセイユ廿五日發】ドイツ飛行船ツエッペリン伯號は二十五日午前七時三十五分マルセイユの上空に現れ、地中海をさして南に向つた

【ローマ廿五日發】ドイツ飛行船ツエッペリン伯號は午後三時當市上空に姿をあらはし三回市の周圍をまはつた後、三時二十分南方に向つてその姿を消した

空中で將棋にふける

【ベルリン廿五日發】ツエッペリン伯號に便乘せるドイツ新聞通信員よりの無電によると彼等は同機上で航空界初めてのチェス倶樂部を組織し將棋の遊戲にふけつてゐるその會長にはツ號艦長エッケネル博士を推した

フォート・ニュース

(上)ドイツ大使を通じてミュンヘン醫學會名譽の功勞章を受けた東大の山極勝三郎博士とフオレッチ獨大使との握手、寫眞は右より大使、博士、大使夫人、後藤伯、櫻井… (下)葉櫻の印刷局倶樂部に催された父松平駐英大使を迎ふて英國へ向ひ鹿島立つ正子さんと二郎君

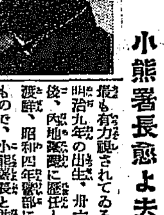
人妻を斬つて己れも自殺
酒癖の若者が叱られたのに憤慨

【平壤特電】平安南道大同郡栗里面龍村里六一李龍錫(二〇)は廿五日午後十一時頃、附近に住む金某の妻金姓女(三〇)を小刀を持つて咽喉部その他をめつたぎりにして殺害の上おのれもその場で同じ小刀で自殺を遂げた原因は李はかねてから酒を呑み金某の妻から屡々たしなめられて居たが同夜も飲酒して歸つたのを金某にしかられ、憤慨の結果この兇行におよんだものらしい

迷ひ子

二十六日午前九時頃竹添町三丁目路を徘徊する六才位の朝鮮人男兒を發見竹添町派出所へ同行、保護中である。

椅子をゆづる消防のおぢさん
奉仕四十三年を名殘りに 小熊署長愈よ去る



內鮮の消防界を通じての最古參者であり功勞者として知られて居る京城消防署長小熊九萬造氏は今回後進に道を開くために退職する事となつた、同氏の經歷は宛然消防發達史である、

氏は慶應三年千葉縣に生れ、明治十九年巡査申付候事の辭令にて警視廳巡査を拜命、埼玉縣へ轉じ、岩手縣で普通文官試驗に合格したが、その間消防事務に從事してゐたので、實に今日迄四十三年間の永き消防生活となつてゐる、明治卅一年警視廳消防士を正式に拜命し消防本部に勤務、卅四年彙任警部、同年內務省警察官獄學校を卒業し、卅九年統監府警部として渡韓警務顧問補佐官補となり、京城警務顧問支部勤務四十三年警務總監部保安消防係勤務となり、迺鮮以來消防に從事して其の間功績多く大正十年勳七等瑞寶章を授けられ同十一年正七位に叙せられた、大正十二年彙任道警部となり、大正十二年十三年勳六等瑞寶章を授與さる、大正十四年京城消防署創設と同時に署長に任ぜられ、名物とまで言はれた京城の火事に對してよくつくし小熊署長の令名謳はる、大正十四年巡査の敎習所敎官を彙任し高等官六等となり、昭和三年從六位に叙せられ高等官六等となつて居る、

なほ後任署長については目下田中警察部長の手で詮衡中であるが、現京城消防署次席警部大樂勝次氏最も有力視されてゐる、同氏部は明治九年の出生、卅六年巡査拜命後、內地警察に歷任し、四十二年渡鮮、昭和四年警部に任ぜられたもので、小熊署長と並び稱される消防界の生字引である(寫眞は小熊さん)

消防界の功勞者
田中警察部長語る

小熊消防署長退職後の事について、田中警察部長等が考究中であるが、同部長はこれについて語る『小熊君が消防界の功勞者たる事は內地に於ける權威たる松井茂博士も認めて居り、朝鮮に於てもその功勞はひとしく認められてゐる處で今後もこの功勞者を消防界から失ひたくないと思ふ、併し今消防署長としての同君を失ふ事は全く惜しみてもあまりある事で、その功績は永く世人の記憶に殘るであらう』

內地旅行中の處本日歸院仕候

京城府明治町一丁目
佐々木胃腸病院
佐々木杏造

麻雀 月賦提供

京城旭町一 **麻雀莊**
電話本局三五二九番

蓬萊町の容疑者
趙等を引致

既報=廿四日午前二時府內蓬萊町三丁目二一九番地油類雜貨商安昌俊方に侵入した覆面の二人組强盜事件については西大門署では部長司法主任以下全力を擧げて犯人捜査を續けて居るが、犯人の目星つかず苦心を重ねて居たが、偶然二十五日夜に至り目的としたものであり、捜査方針を一變して附近の前科者に目星をつけ趙某(二〇)を逮捕して目下嚴重取調べを續けてゐる

德風幼稚園卒業式

(德風幼稚園卒業式は二十四日午後二時から昭和館に於て擧行 松岡本社長も臨席した)朝鮮敎育界の女傑奥村女子史の主宰する內務松洞德風幼稚園の卒業生(寫眞は證書の授與)

上海方面へ出動か
常盤艦急遽出港す

【鎭海發】鎭海に入港中であつた佐世保第二艦隊所屬の常盤は二十四日午後七時頃突如として乘組員の非常呼集を行ひ全員の歸艦を待つて直に出港したが、仄聞するに佐世保鎭守府より上海方面への緊急出動命令があつたもの〻如くである

浮び上る四十萬圓
旅費減額は新年度から

本府が既定經費節約の一端として計畫してゐた官吏の旅費減額は三月廿六日付訓令第二號で公布し四月一日の新年度から實行することゝなつた、今回の減額は朝鮮內旅費に限り四分乃至一割方引下げ特に移轉料および家族移轉料は二割を減額されてゐる、今回の減額改正により浮いた金は約四十萬圓で本府の旅費總額は七百萬圓余である、なほ旅費の減額は官吏によつては可なりの痛手で、旅費の保額も餘り出來なくなるが、官吏のいはくに『旅費が減ずれば旅費のチップを勘定するから大して響きません』と負ぎらいをいつてゐる

釋放の妻自殺を企つ

さめゆく夫の愛を取り戻さんとして祈禱の爲に米一叺を盜まれたとの訴へをした市內貫鐵洞一〇四番地徐氏(二七)(假名)は同情ある本町署部補の心やりで說諭放還されたその後徐氏は歸宅後燒醋の訴へをはぢて遂に二十五日午前五時半頃家人の隙に乘じて苛性曹達を飲んで自殺を企てたが苦悶中を家人が發見附近の病院にかつぎ込み手當て中である、生命には別條ないらしい

京城の春の競馬
一日から五日間

京城春季競馬大會は左記日割に依り各日とも午前十時から京城東大門外新設競馬場に於て擧行することゝなつた

四月一日(月曜)
同 二日(火曜)
同 三日(祭日)
同 六日(土曜)
同 七日(日曜)

人參湯

目下鐵路業で取調べを進めてゐる疑獄事件は▲先年內地で行はれた時の鐵道事件の如き大疑獄ではないが一部知事以下鐵道局の幹部が混合運輸の營業で十五萬圓の詐欺をやつてゐる▲何せ一萬圓の資本でマンマとだました…と敢闘し▲鮮內の營業運輸をはじめ運送業者の營業を引つ掛つてゐるわけで十五萬圓儲かるといふボロい仕事だけに相當引つ掛つたらしいが▲この詐取した十五萬圓をどこへドウ使つたか、使途が全く分らずこれには係官も閉口して居る

ピアノ・オルガン・大々的大賣出

山口樂器店

京城本町二丁目 電話本局三三五三番 振替京城五二一五番

どんな歯痛も のんでスグキク
歯痛トンプク
市民印に御注意
本舗 大阪 市民藥局

春季競馬會
場所 京城東大門外新設競馬場
四月 一日【月曜】 二日【火曜】 三日【祭日】 六日【土曜】 七日【日曜】
【雨天順延】
社團法人 朝鮮競馬倶樂部

二十七日ヨリ
コドモ乘物大會 (三階)
戶外遊戲のシーズンに當り三越特製の各種乘物新着
三輪車 特價六圓五十錢 二十三圓位より
自轉車 三十圓位より
乳母車
木馬 二圓五十錢位より
自動車 十三圓位より
ぶらんこ 一圓六十錢位より
京城 推奬 ニユートンセル 陳列(二階)
帶 白居織袋帶
品質優れ色も柄も近代人の趣味に適せるセル(懸賞付)
輕くて締め心地もよいので、御好評の春向袋帶(景品付)
京城 三越

玄米入 こうらいぱうじ茶 高麗柳 京城 水月堂 電光八〇六

新着案內
(近刊出版書籍目錄 略)

京明治町 森書店 振替京城九九三 電本局三四三

内科 小兒科 入院隨意 普通病室 傳染病室及
贊化病院 京城府明治町一丁目 電話本局二四〇番
院長 醫學士 古城憲治

父淺藏儀豫而病氣加療中の處藥石効なく廿六日午後八時卒去致候此段生前辱知諸君に謹告候
追而告別式は來る廿八日午後三時南山本願寺に於て佛式を以て執行仕候
三月廿六日
清田 誠 貞 英 一
親族 友人 同 同 一雄 同 同

「娘十八泳げや泳げ」と 新作の「妖鬼流血録」
春の映畫陣に放たれる二大巨彈 一日から中央館上映

劇界の牛島映畫界の巨流として大衆ファンに見える本紙連載小説の映畫化『妖鬼流血録』は興行的期待のうちに來る四月

一日 から本社後援のもとに府內永樂町中央館においてパラマウント超特作品『彌次喜多女難の卷』並に『娘十八映畫』で一躍我國映畫界の人氣物となり現在クララ、ボーを凌ぐ程の多數なファンをもつてゐるビーブダニエルス嬢主演『娘十八泳げや泳げ』の二巨篇とともに公開される事になつた、中央館ではこの

三篇 をもつて春の映畫戰にのりだす、スタートとして館內を一新し設備にもジャヅを加へるといふまさに更生の意氣で必ずや全鮮の斯界を壓倒するであらうといはれてゐるなほ本社では既報の如く『妖鬼流血録』の上映にさきだち廿八日午後四時半から府內本町通り紀旅洋行（パラマウント配給所）試寫室で同映畫の試寫會を催すはずである

河合映畫春季大作映畫 オールスターキャスト 「妖鬼流血録」

本田庄左衛門 松林清三郎
原作 長谷川伸 監督 曾根純三
木村哲二 大井 …
脚色 三村伸太郎 撮影 永眞二郎

―キャスト―

兵堂志律馬 山本禮三郎
水かきおせん 鈴木澄子
大工の安五郎 杉狂兒
弟の源太 松尾文人
海賊清次 正宗新九郎
大須賀隼人 嵐山純之輔
要從監 … 雲路
鼠尾の六藏 松村光夫
いたちの松吉 永井柳太郎
松平右京の亮 河井當二郎
蜻蛉の喜助 大岡怪童
桑原勘八郎 嵐島勝之助
御楯の小丑 櫻 彩久子
進藤越中守 中川五郎
あの清吉 生方一平

梗概

上州八萬二千石松平右京亮を起點にした愛賓おせんは隅田川に飛び込んで追手を逃れ折しも浮かぶ一艘の屋形船に救はれたがその船にゐた船頭風の男こそ海賊の清次であつた一方桑名の城主進藤越中守が登城の途次小田原の本陣小伊勢屋に宿泊した夜いたちの松吉は大胆にも殿所に忍び殿の秘藏の印籠を盗んだが警固の武士に追はれる、途すがら馬鹿の源太の懐中にその印籠をねぢ込み危難をのがれた。源太の兄は江戸の職人で安五郎、弟の源太が馬鹿に加へて手癖が悪いのを氣に病み、伊勢參りの歸途小田原の宿はづれに泊つた、相客はなその浪人兵堂志律馬であつた

いたちの松吉を手さきに使つて印籠を盗み取らせたのも實は志律馬が苦肉の策であつた進藤越中守の家老本田庄左衛門こそは彼にとつての怨の敵であつた。怨の怨みは骨髄に彼を支配した。志律馬、彼が人間慣習の裡にも安五郎兄弟だけには好意がもてた。源太にかゝつた印籠盗みの嫌疑に志律馬は本陣庄左衛門に會ひ改め兄弟を救ひ松吉も共に江戸に向つた、松平右京亮の家來大須賀隼人はおせんの

行方を尋ねてゐた、その頃おせんは根岸に清次の妾として匿まはれてゐた。隼人は偶然の機會から、老痛六藏からおせんらしい女のゐることを聞いた。その夜おせんは六藏を川端に誘ひ出して斬り殺さうとした折、目明し蜻蛉の喜助達の爲に果さず川端を逃げた。その頃進藤越中守の邸に忍び將軍家拜領の寶硯を盗み出した松吉は通りかゝつた隼人に怪まれ追跡された川端に松吉を待つてゐた志律馬は偶然追はれて來たおせんを助けた隼人は松吉を追つて來て意外にもおせんを見出した志律馬は松吉に『邪魔立てする奴』と叫ぶ隼人を川の中に斬つた庄左衛門の娘お節は夫の身に迫る危機が已から來ざすをさとりある夜兵堂の浪宅を訪れ寶硯を返してくれる様願むが志律馬はつめたく、節町は投身を決意したが・松吉にとめられ――松吉はたとへ悪漢とはいはれても、兵堂から寶硯を奪ひ返してやると男の意地を示した。清次――ある夜捕吏達に囲まれ――遂に火を放つておせんと共に逃れ本町の海賊船へ――おせんは大海原を見やり志律馬をおもひ出した（配役は正宗新九郎の海賊清次、と鈴木澄子のおせん）

光りに泳ぐ レビュー
舞臺を一新して 中央館の新試み

內地一流映畫常設館が更にはなやかないろどりを添へるため映畫の外に舞踊レビュー、ダンス慣演などをとりいれファンの人氣を集めてゐるがわが朝鮮、京城ではまだこの時期に至らずその

實現 はみなかつたが今回府內中央館が今春の映畫戰に臨む作戰として來る廿八日から卅一日まで四日間（晝夜二回）の映畫とレビューを實現することになつた今回出演者は、元寶塚におり好評

內でダンス興行と名をとつた大和家の若葉多喜、志摩田琴枝、部に植ますの一座が乗出るいずそれに以前スズラン座のスターとしてすでにファンになじみを持つ日島綾子、歌舞名でジャヅ音樂には、特に大正館の應援を得て同館の指揮者、

丸山 惣次郎氏が特別参加し更に四名を加へて一大オーケストラ陣となし十二名の陣容がこれに當たることゝなつた、なほ舞臺設備を一新してつり込み式となし、探光器三臺、移動ライト二臺、定臺ライト三六臺、投射ライト四臺の照光として光りの世界を現出させようといふのである、當日の映畫にレビューは左の如し

映畫 高山慶九郎、六社特作 ジョウダウ北極 1、ダンス（ドリゴのセレナーデ） 2、日本新舞踊紅內流し 3、舞踊キカラ・パン 4、寸劇風一幕 5、獨唱君戀し 6、ヅャツンゲ佐渡おけさ

カゲセリフ

◇…出でたりやビーブダニエルスの『娘十八泳げや泳げ』フラッパー映畫のピカ物である

◇…明治文壇の異彩泉鏡花作『日本橋』日活の手で映畫化されて二十六日から喜樂館に上映

◇…中央館が二十八日から『映畫とダンスレビュー』を、府內映畫行進曲のにぎやかさよ

◇…『妖鬼流血録』人氣沸騰して公開の日待たる

人絹純絹の 鑑別法

人造絹糸は近來著しく發達した擬絹糸で、天然絹糸によく酷似したものであります。近來これの使用が激増して普通絹織物と稱せられて居るものゝ內には臘分これが混用されてをりますが、一見して純絹と殆ど變りがないのでその鑑別には非常に苦しむのです人造絹糸は純絹に比べて光澤は優つてなりますが、その光澤に落着かなく何となく嫌味があり、手觸りが荒いのです。それで人絹だけのですと直ぐ織物全體が何となくガサ〳〵してすぐにわかりますが、交織物として盛に使用されて居る場合は織物全體としての外觀だけでは一寸判りにくいのです。この場合は經糸と緯糸とを引き抜き糸のよりをもどして見て經緯共に糸が長く一本の繊からなつておれば純絹で、緯糸が經糸にくらべて毛羽立つて糸が短くかつ手觸りが硬ければそれは人絹の交織物であります（人絹は經糸には使はれず多くの場合緯糸に使はれております）なほ糸を舌でなめて兩手で輕くひつ張ると人絹は直に切れ純糸の方は丈夫です或は火で焼いて見ますと人絹は植物性纖維でありますから灰がそのまゝの形に殘り純絹はチリ〳〵とちぢれて黒い球狀となります

淺春出盛る 石垣苺の話
◇質は稍や粗いが ◇一般に喜ばれる

まだ寒い春先において果物店に現れる苺があります。これは石垣苺といつて、靜岡縣の特產であります。この苺は一種特種な栽培法によるもので、靜岡縣久能山の附近の村々で六寸內外のやゝ扁ひ石で垣をこしらへ、そのすき間に植つけるといふ方法で世界にも類のない栽培法であります。なぜ石垣を用ひるかといふと

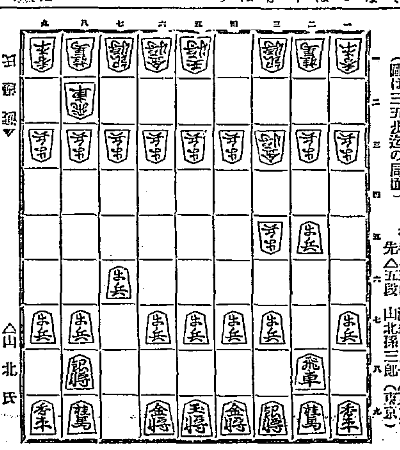
太陽熱を 利用して石を温め、丁度温室のスチームのやうな効果をなすものであります。靜岡でこの苺の栽培が始まつたのは明治三十年前後からで四十四五年頃になつて盛んに栽培されるやうになつたものです。初めこの栽培法を發見したのは、土地の百姓が石垣の間に挾つて草いちごがよく實つてゐるのを見て、これを試みたにはじまるといふことであります。このいちごの品種はエクセルショアー、ビクトリアは二三週間おくれます。エクシルショアーはやゝ味が少かつてをり質がいさゝかわるいので、ビクトリアが

◇……**出初める** と押され氣味になりますが、それでもやはり珍しいので一般に喜ばれます。出盛りは大概寒の初めの間で四月頃に最も出廻ります、後は露地ものが出てまゐりますので、それまでに切り上げて後は來年の準備にかゝります、石垣苺は前に記したやうに露地苺よりもやゝ質が粗いのでそれを適宜調理してお料理にするに適當です即ち出盛り時にゼリーなどに使用して一般に愛好される譯であります

JODK プログラム
三月廿七日（水曜日）

午前八、〇〇 ラヂオ體操
第一、胸の運動 胃腸強健運動 準備姿勢 手を左右にあげ足を左右に開く 運動 一、息を吸ひ込みながら掌を上にかへし胸を高く引きあげ輕く反らす 二、息を吐き出しながら掌を下にかへし胸を元にかへす
同一〇、三〇 氣象概況、各地天氣
同一一、〇五 料理獻立、日用品値段
正午 時報
午後〇、〇五 ニュース
同〇、三〇 家庭講座『春蒔きの草花について』 水野農園主 水野軍次
園藝の方面が萌え出して參りました。春は先づ皆さんのお家の庭先に訪れました。柔かい春雨も降ります。春蒔きの時期です蒔いた種が花を咲かせ實を持つてもこの春蒔の注意が肝腎です
同三、四五 ニュース
同六、〇〇 童謠 獨唱並合唱 カナリヤ 外
同六、三〇 童話『獅子の穴に入れられた聖者』 救世軍將校 坂本雷次
同七、〇〇 趣味講演『馬のお話』總督府技師 鈴木竹麿
鈴木氏は馬に關しては最も造詣深い方、氏が曾て馬匹檢査の折數百頭の馬の列んでゐる中で故意に或渚が前日檢査濟みの一册を加へて置いたが氏に觀破されたとの挿話でも知れる程馬に關して熟知してゐられます。趣味深いお話です
同七、四五 ニュース
同八、〇〇 內地演藝中繼放送
同九、〇〇 講談『忠臣藏闘紋獅』 一心亭辰雄
古曲の夕（東京中繼）一、河東節『浮世傀儡師』 淨瑠璃 山彦小文次 同 十寸見東和 三味線 山彦秀子 上調子 山彦八重子
二、宮薗節『鳥邊山』 宮薗千碌外社中
同九、三〇 氣象概況、翌日プログラム發表時報
同九、四〇 京城坐唱と西道雜歌 合唱 朴玉蘭 伽倻琴並唱 朴彩仙 吳太石
同一〇、五〇 ニュース

將棋新手合（一）
（圖は三五歩迄の局面）
於東京市日本橋區蠣殼町一の四 將棋木村將棋所
平手 先▲五段 渡邊東一（東京） △五段 山北孫三郎（東京）



持駒 ▲渡邊氏 △山北氏 角角

▲七六歩 △三四歩 ▲二六歩 △三二金 ▲二五歩 △三三角
▲同角成 △同金 ▲八八銀 △三五歩 ▲七七銀 △三四金
▲四八銀 △二二飛 ▲五六角 △三三金 ▲八三角成 △二四歩
（以下次號）

（溝呂木七段講評）（後手）三二金と上るのは、力戰趣向であるが、尙今研究の結果は面白くないのである
（先手）敵の三三角と上つた、飛車先を受けた時、直に同角成と交換に出るのは、敵の注文に嵌まる意味があるから、尙今は五六歩と突くのが定法である
（後手）三五歩突きは、豫定策で面白い作戰である
（後手）三四金上りは、少し早い此處は、直に二二飛と廻り豫定方針を採る處である
（先手）四八銀上りは、三八銀と上方が、此の局面では順當である
（後手）二二飛廻りは、見落しならんも、此の場合三四金上りが早い爲め駒組に支障を出たした

日本海々戰 記念塔建設寄附

▲百一圓四十錢、一北陸組 松本與之外百四十六名 ▲百圓 鎭海北陸組▲二十圓、露領花翅港小學校▲四圓七十八錢、岡山縣日美同▲五圓八十一錢、青森縣千年同▲四圓七十錢、德島縣山崎局▲六圓、福井縣本郷同▲八圓、新潟縣中條同▲一圓、島根縣山佐村西谷同▲十圓五十二錢、香川縣金山同▲五圓七錢、岩平縣小友同▲三圓三十八錢、鹿兒島縣串山同▲二圓、深川大武同▲二圓四十二錢、慶南岡山村同▲六圓四十六錢、京畿中德同▲十圓宛、露領花翅港口公學校、茨城縣太田中學校、釜山日本硝質陶器會社、北海道白糠小一小學校、福岡縣恰土同▲十二圓、福井市不動銀行支店▲一圓、秋田縣角館高女校▲八圓八十九錢、栃木縣石橋中學校▲八十五錢、熊本市深見外八名▲三圓五十錢、大分中津町本田末男▲一圓、大阪安田貯蓄銀行南支店▲一圓三十八

錢館本縣天草農學校 ▲五圓五拾四錢 鎭海要港司令官邸番犬ジョン ▲四圓二錢 同ピス▲五圓 釜山澤山兒弟商會▲二圓、和歌山縣立熊野林業校▲五圓宛、千葉縣立匝瑳中學校、福岡縣木佐木村青年會、石川縣立大聖寺中學校、大阪安田銀行南支店、開城電氣會社小田正穀▲三圓五十五錢、平北寨平普通校、▲四圓廿三錢、全南麗水同▲六圓八十七錢、慶南山清同▲三圓、釜山女子高等同▲三圓六十錢、平南靜原同▲一圓宛、福岡市日本生命支店、福島縣管木村伊藤永三郎▲一圓五十五錢、鹿兒島縣阿久根高女校▲一圓、宮城縣島蔭村東北實業銀行支店▲四圓 東京不動貯金銀行白山支店▲二圓 東京市外龜原木興軍夫▲三十錢 海高女校▲七圓五十錢、東京府代同▲二圓、東京麴町 荒井國太郎

婦人兒童服地・ワイシャツ地には是非共
品質優美にして染色不變の
松高織を御勸め致します
其他松高靴下各種毛糸メリヤス雜貨も揃へてゐます
株式會社 松高實業場
總代理店 朝鮮物產商會
直營 朝鮮婦人技藝社
京城府鍾路通一ノ五七（覆審法院前）
電話光化門一八一七番

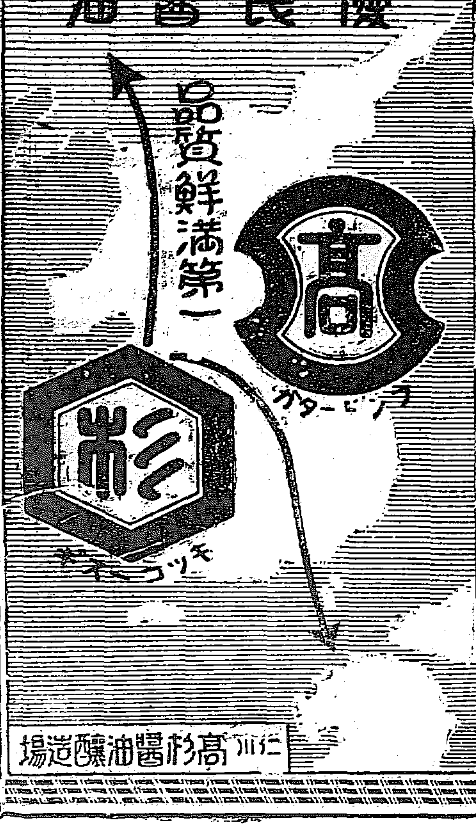
母乳代用 キノミール

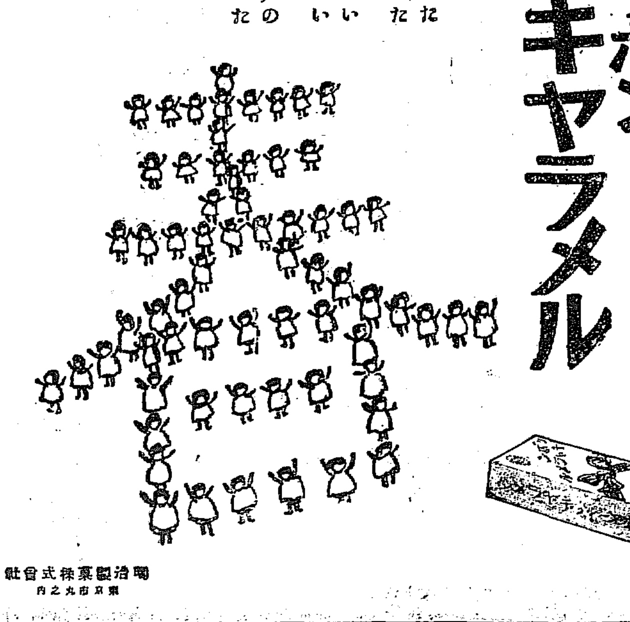
乳兒の發育に必要なる各種榮養素を完全に含む理想的乳兒哺育料
著名の藥店に販賣 見本・說明書贈呈
發賣元 和光堂

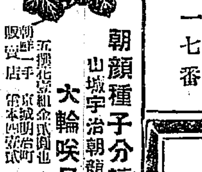
英語ト鮮語 夜間教授
四月四日始業 初歩カラ教授ス 講師外人十名外人二名
至急申込ヲ要ス
青年會學校（太平通二丁目 電光一一〇五）

クロネコ ビジネス

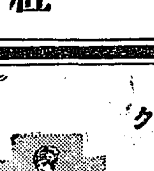
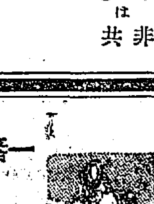
若き人 老いたる博士 スポーツマン 等々 店主、事務家に至るまで すべての活動の上着として
BLACK CAT
服裝類製造卸商 大谷義商店 大阪淡路町二



明治リボンキャラメル
春が來た 春が來た
をいしい をいしい
キャラメルの 春が來た

明治製菓株式會社 東京市丸之內


朝顔種子分讓
山城宇治朝顔園採取
大輪咲品評會用 外に種々あります
五撰花宗組金貳拾錢也
朝鮮一手販賣店 京城明治町 宇治屋茶舖

痔瘻特設開始
結核 百日咳
多々見內科小兒科病院（入院隨意）
京城黃金町日出小學校前 電話本局九四〇番

一番ヨクキク
科學的美粧料 家庭常備藥
ペルメル


看護婦に
看護婦さんは手が荒れます、自然細々の傷口が小さい所から侵入する恐れあります、手洗の後、手術の後、是非、ペルメルをお塗りになり自己消毒をなさることが必要です常にペルメルをおつけになれば馥郁たる香氣が發し、ますから患者達にもいゝ感じを與へましてナースの天職を盡す助けともなります。
火傷の時
火傷の時はペルメルをお塗りなさい、痛みはスグ治ります。大怪我が出來た時は洗して水氣を去りペルメルをお付けなさい大火傷の時は不取敢ペルメルを塗りて醫師の治療を受けなさい。

一線の人達から
紐育の生活（十四）
殖銀調査課長 守屋徳夫氏

見渡すと四面如何にも頑丈なコンクリイトの壁であることにも驚く、番人がきびしく戸口々々に控へてゐる、一つ〳〵鍵であけて這入つてのぞいて行くと木の粗末な箱の中に納められた金塊が何れの室にも一杯つまつて居る、中には燦然としてきらめきわたつて居るむき出しの奴もある、かつて大阪の造幣局で長方形に鑄どられた金塊を苦もなく持ち上げ據として案外重いのにビツクリした記憶が眼に浮んで來るしかし疑いことにはそれだけの金塊が何億ドルに當たるか一目で見當をつけ得なかつた、アレーッあつたらなど、幾度案内人に云はない、日本語で語り合つたことであらう。案内人は盗賊について細かに語つた、そしてそれ等の強盗のために多額の金を要して工事をして居ることなども話してくれた、地下から穴を穿つてこの壁を爆破せらるゝ場合があつても容易にその目的が遂せられぬ爲に取この壁を何丈か厚さにしたなどともいつた外國の戸口戸口は一室に取付られた鍵一ツで開閉自在であることをも實見して見せてくれた、そして巡警の室には數連發が數十挺備へつけられて萬一の場合に備へて居るのであつた、營業所などは陰氣なものだつた、町の銀行から幾人れの紙幣をかつぎ込んで來た數人の銀行員なども居た、いづれも一人づゝ金網の中に這入つて仕事をする際に出來てゐた、人間の世界のあさましさを感んだりする氣にもならざるを得なかつた又こゝでは紙幣の整理やら計算やら種々の技術を見せて貰つた三十才前後の色のあせた一女事務員が數回自働計算機で紙幣を百枚づゝ揃へて見せたりした

代行手數料の改正
値上げと同時に確然と規定 四月一日から實施

土地改良部の工事監督代行手數料は、從來工事費の七分乃至一圓一分とあり、組合と代行會社間に一々協定を必要としてゐた、これがため兩三者間に紛糾を惹起しかつ又代行會社としては右手數料では收支困難なので豫て代行手數料を値上げすると共に該間の余地を與へぬ確然たる規程とする希望を有してゐたが、二十五日から監督手數料である土地改良技術員會議に左の如く代行手數料の改正値上げを發表し四月一日から實施することゝなつた――

工事監督代行手數料 用地買收及補償關係に事務費を含まざる純工事費（認可を受けたる事業計劃に定むる豫算に依る）を標準とし左の割合に依る

一、掛水路（幹線、支線、暗渠、其の他の附屬品）の費用の五分

二、其の他の費用

（一）五十萬圓未滿のとき圓一分五厘とし五十萬圓を超ゆる金額に付ては總額百萬圓に達する迄一萬圓毎に一毛を遞減す

（二）百萬圓のとき圓一分とし百萬圓を超ゆる金額に付ては總額三百萬圓に達する迄二萬圓毎に一毛を遞減す

（三）百萬圓のとき一圓とし三百萬圓を超ゆる金額に付ては總額五百萬圓に達する迄四萬圓毎に一毛を遞減す

（四）五百萬圓のとき九分五厘とし五百萬圓を超ゆる金額に付ては二十萬圓毎に一毛を遞減す

實績に照して改正をした 松村土改部長談

今回改定したのは工事監督事務の代行手數料で、之は從來純工事費に對し七分乃至一圓一分であつたが、この料率制定の當時に在つては、全く創始の事業であつた爲、適確なる先例の徵すべきものもなく、專ら既設の水利組合に於ける收支狀況を參考として其の標準を定めたのであつた然るに創始以來三年の實績と比較するに、測量設計等の代行業務が大體に於て收支の權衡を保つて居るに拘らず、獨り工事監督に於ける收支に在つては、其の均衡を保つこと能はずして工事監督の收入手數料を以て其の費用を償ふにも足らざる場合もあるので。今回掛々撿査の如き餘り手數の掛らぬものは其の純工事費の五分、其の他は純工事費の九分乃至一圓一分五厘としつつ純工事費の多寡に應じて料率を公平に加減した。尚從來の料率は圓內に於て代行會社と企業者との間に協定する定めであつた爲、此の協定に當り種々の商引が行はれ低用の折衝を重ねる結果となり、組合、代行會社並に監督官廳に於ても甚だ不便に感じて居たので、此の機會に於て同時に料率を純工事費の金額に比例して自ら定まるものとし、此の不便を除くことに改めたのである。

干拓補助費を增額
開墾干拓豫定面積は減少 併し既定計畫の大綱は變へぬ

從來工事費の三割を補助してゐた開墾、干拓事業の補助を四年度から干拓を五割に增加した結果本府は既定計畫による開墾干拓施行豫定面積五萬町步を三萬三千五十町步に減じ灌漑改良に一萬町步灌漑に六千九百五十町步を繰延施行し既定計畫の三十五萬町步とその總額には何等の變更を見ずこれを行ふことゝなつた、なほ施行年度も一部改更し四年度において五千三百町步を減じこれを五年度から十一年度までにおいて既定年度額に加へて施行することゝなつた

瓦電總會
內容調査 委員七名を擧ぐ 決定

【釜山特電】紛糾を重ねた瓦電會社の株主臨時總會は瓦電收の噂り激し例會に對しては反對意見多く休憩を開くこと二回にわたり午後三時五十分三度開會して水野取締役より假契約調印の承認を諮つたが依然反對論多く結局左記七名の委員を選任して假契約の內容の調査および協定事項の對策を講ずることに決定し、總會は四月十五日限り休會することにして、その間極力當たり上京中の池上政務總監に陳述して條件の希望を述べるなど努力方を和なる諸點を擬說するため選定された委員の活動を見る段取である 因に委員の氏名と持株左の如し

▲羽田彥四郎二十株▲山下元次四十株▲增田榮造六百三十株▲下附江政一八百株▲河邊勝之助千四百株▲共保生命保險二千二百九十株▲岡山電氣軌道會社五千二百株

目下開會中の釜山府協議會では極めて慎重に同總會の成行きに關して逐議を據つて居るが各有力議員の意見としては、府議電氣收の談判を進めて今日に至つた事情を知らぬ株主が反對說を唱へるので、これは會社首腦者の熱心によつて當然解決されるものと觀測を下してをり從つて今の處何等具體的に策動するまでに至らぬ

殖銀の 職制改正 內定

殖銀の職制改正は當局の內諾を得たので、二十六日午後重役會を開き、正式決定の上二十七日發表を見ることになつた。今回の改正は監査課を獨立せしめ監査課となし、主計課證券係を分離して證券課となし、都合二課の增設を見るはずである。これは殖銀の營業機關が年々膨脹するのでこれを統一するため監査課となつたものであつたが、最近支店課にするとの話もあつたが、監査課の方が適當だと認められた譯である、又監察課は現在一億六千萬圓の監察を遂行し各府公債、事業會社々債發行が增して來たので、これに備へるためである。なほこれにつれて人事の異動があるはずで、今回は昨年春以來の異動とて相當多數にのぼる見込である

京取仲買人 天日氏の會見

京仁兩取合併問題の再燃以來京取仲買人はその成り行きを重視してゐるが、その後この問題も着々進捗してゐるもののまだいづれに解決されるものともわからぬので昨二十五日仲買人組合委員は京取に天日社長、平瀨理事と會見、問題の成行に對し意見の交換をした、會見の席上天日社長は左の如く語つた

合併に付いては依然猛進はしてゐるが何分此問題は幾多の困難があるなほ當局の指揮を仰がねばならぬことなので今の處何とも申上げられぬ、併し相當進行してゐることだけは事實なのでそのうち何とか目鼻が付くことであらう

運合問題は 大暗礁に乗上ぐ
運合側の大讓步と 非合同が贊否如何

廿七日の運合小委員と交渉委員と交渉委員會は國際運輸ビル內の運合事務所で行はることゝなり、交渉委員側の希望した新聞記者立會を見合せることゝなつたが、行き惱みつゝあつた問題はいよ〳〵大暗礁にのり上げ、或は決裂するのではないかとさへ思はせるに至つた、即ち本月上旬の委員會直後の形勢は營業出資金二百五十萬圓を增額せずとも、現金出資七十五萬圓を何等かの方法で立替ることによつて合同がまがりなりにも成立しようと觀測されてゐたが、岩崎氏一派の營業出資增額說（四百萬圓に增額しその半額二百萬圓は現金で交附すること、現金出資も百萬圓に增加すること）に贊次非合同者が現れ、主要運送業者の過半數が增額案に調印した。一方小委員會側としては營業金を增額することは收入が限定されてゐる以上、また荷主側に對する關係上不可能なので絕對反對であるか、しかし業者の意狀を見すてゝ置くわけには行かぬので、二十五日協議の結果

一、現金出資七十五萬圓は合同會社が立て替へること（この七十五萬圓は運送、運輸兩社から借り入れること）

二、株一株に對し現金十二圓廿五錢を交付すること（この五十六萬餘圓は他から借り入れる事）

三、現在の運送店主および從業員は全部合同會社に引繼ぎ當分整理しないこと

の三項の最大限度の讓步をなして二十七日運合事務所において運合交渉相談委員と會見し協議することになつた、しかし現在の形勢では相談委員側が容認するや否やは疑問で、運合問題決裂說が有力となつて來た

各驛反對調印を求む

これより先、吉田委員長は廿日京城において交渉委員の野田氏に會見翌日の廿一日仁川において藤川、井田兩氏と會見野田氏に示したのと同樣の腹案を示して諒解を求めた諸策交渉委員五名は廿三日京城に參集吉田氏の腹案に對する、十九驛の中立運送店の態度につきたしかむる必要ありとして京元、京義線方面に野田氏、京釜線方面に岩崎氏湖南線方面に增井、渡邊兩氏、京義線方面に藤好、米澤兩氏が出張廿六日夜までに地方主要驛運送店の意向をたしかめて京城で落ち合ふことゝなつてゐるが、前記幹部の各地訪問は意外な波紋をなげ、各驛とも中立業者はあくまで原案反對の決議をなし、殆ど全部が連判狀に調印してゐる模樣であるから廿七日の會合に臨む交渉委員の態度は益々硬化して來た模樣である

協定嚴守を決議
鮮航會の大阪總會で 辰馬も承認を與ふ

【仁川電話】二十四日大阪で開かれた鮮航會總會において

▲今後は協定運賃率を絕對に破らざること、若し破つた場合にはその港に配船せざること

を決議し四月中は右の通り實行し五月より運賃の値上げを實行する旨相談したが、これに對して辰馬も承認を與へた模樣である

鮮銀券縮少

鮮銀券發行高は廿五日發行高一億七百五十五萬二千餘圓、正貨準備一億一千五百五十四萬二千餘圓で前日に比較して發行高四十七萬千圓少を示し回收へと轉じた、右は千圓を示し正貨準備五十萬八千圓の減少を示し回收に轉じたもので決濟關係による增發分の回收を見たためである

鮮銀概況（廿五日） 單位千圓 比前日增減

發行高	一〇七、五五二	減	四七一
正貨準備	七〇、五五三	減	三〇
保證準備	三六、九九九	減	[illegible]

日銀概況（廿五日）

發行高	一、[illegible]	增	[illegible]
正貨準備	一、〇六七、五三二	增	[illegible]
保證外發行	三二〇、三五一	減	一、九六九
貸出高	三二〇、三二一	減	[illegible]

東京コール（廿六日）

翌日拂	八厘	乃至 一錢一厘
無條件	八厘五毛	乃至 一錢一厘
普通	九厘	乃至 一錢二厘

對外爲替鮮銀建値（廿五日）

倫敦	一志一〇片三二分一
紐育	四四弗一六分九
上海	七〇両八分七

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片丁度
紐育銀塊	五六仙四分一
英米爲替	四弗八五仙八分三
對米爲替	四四弗一六分八分三
米 棉	休
印 棉	四十錢安
スチール株	一七七弗丁度
アナゴンダ株	一五三弗四分三

取引停止

▲府內北米倉町一四六雜貨加藤清商店加藤吉三郞▲府內明治町二の六六紙小林良輔

落穗

京電が一萬キロの增電をする計畫がある處へ金剛山電氣が又もや一萬キロの水力發電を計畫▲今に京城が電氣の洪水になりはせぬかと▲しかし料金が下るから、それでよいではないか▲貯金が出來ると殖銀內に本店を置く▲證券係が課に昇格して三階へ上りその跡が貯蓄の事務室▲仁取六月限格付を、期限延長問題、無事に纏まる模樣▲當局は京仁兩取合併問題だ▲當局今度は京城のにほひを嗅ごうとしてゐる合併問題▲鯛のにほひが消えうせぬので釜山のにほひが拂ひぬらしい▲しかし如何な鈍感でも、今度こそはにほひをかいだらうとの評判▲ユニオンビール、今年から積極的に來襲して來ると、何んでも標準さん、麗鮮鑛に手を染めたのは、ビールのことも考へたとか▲暗はビールのシーズンだ噂に泡が立つ

株式
材料出盡し 小浮動を繼續

前場 昨廿五日後場不味の跡をうけ今朝は政局安定に稍好調を示したが、阪地が伸びず押さずの狀態を續けて居た京取株は寄付中は甚だ気乗らず結局小浮動の場面を見せてゐた、併し京取株は寄付中年ら大引は一二十四圓に稍落調つた買物も現れ係り難き形勢を示してゐた、かくて昨後場止に比し京取二十錢高仁十錢安東新六十錢安であつた

賣物續出し 後場暴落

後場 前場小浮動の模樣を先、後場も阪地の弱りなき商狀に全く不氣乘りの姿であつたが、アト阪地の氣崩れを眺めて投物殺到し遂に暴落した、かくて昨後場止に比し京取十錢高仁大新一圓三十錢安東新二圓三十錢安であつた

新材待ちに 双方見送る

政界は內部の改造はあるとしても最早安定の形となつてゐるし又市場と最も關係深き限月延長案も弱

紐育諸株崩落 コールは奔騰

【ニユーヨーク特電】ニユーヨーク株式界は諸株揃つて大暴落を演じた其の結果コールは十四パーセント迄奔騰し一九、二〇年七月以來の新高値を示した、諸株中暴落の筆頭はオチスエレベーター株で一躍三十ポイント突き落されグリーン、カナニアア株アナコンダ株とも十ポイント、ゼネラル・モーターストは三ポイントつた崩落原因は賣注文の殺到のためである

日產益强調

圓價築じ濃厚で諸株共不振を示してゐたが日產はアナゴンダ株の暴騰銅價の狂騰等の強材料に、他の諸株の不勢を外に漸騰步調を辿つて居た其後アナゴンダ株の小緩みも拘らず相變らず好調を續けて居り、今朝は引際に叩かれ二圓臺に落ちたとはいへ遂に三圓臺に迄伸びた等にて益々好調を示して居た其上政局も愈々安定したし日產を取圍む諸種の好材料は殆ど完全に揃つた譯であり、此調子で行けば五圓臺に到着するのも近き日ではあるまいかと豫測されてゐた

氣迷ひ濃厚で まだ出動控え

最も懸念されてゐた議會の成行も波瀾曲折のうちに遂に閉院し今の處政局は益々安定の狀態に置かれてゐる、併しこの間題は最早充分に織込まれた揚句なので此邊伸びも押しもせず依然平凡を繰返してゐる、かくの如くなので各仕手共全く氣乘らず只安値には買物も現はれては居るが賣物とてはなく双方新材料待の姿を示してゐるかくの如くなので商內も目立つたものとてはなく只京取に對し成消賣りの古川買があり東新に對し大林賣りの白樂買があつた、かくて昨後場の出來高五四〇枚に對し今朝は京取二〇〇大新三〇東新五〇〇合計七三〇枚にしてうち五〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

京取 賣方成消一五〇▲買方古川二〇〇
東新 賣方大林一二〇金額一〇〇九〇成消六〇市川六〇▲買方白樂一六〇金額一〇〇古川八〇松山七〇大林五〇

本玉

二十六日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方田中友五九〇京證三五〇新山三二〇白樂二三〇大林一〇〇古川一〇〇立山一〇〇▲買方殺秀一、〇五〇松山四二〇古川三九〇洪設二九〇新田一〇〇
大新 賣方正崎二九〇大林二一〇白樂一一〇白非一〇〇▲買方松山五三〇田中道一七〇新田一〇〇
東新 賣方正崎七六〇新田四二〇松山四一〇成消一九〇白樂一八〇立山一三〇▲買方田中道七九〇立山一六〇京證四一〇田中友一五〇松山一二〇新田一〇〇市川一〇〇

期米
阪地の軟化で 氣崩る

前場 當所は夙の賣物で阪地高に比し伸惱んで居た折柄、今朝時は阪地の下放れを言けて一層に人氣惡化し先物二十六圓五十三錢と寄付き阪地の次第弱りに買方一部の投物を呼びアトは逓節ヂリヂリ安の四十三錢と氣崩れを演じて前場を終つた

人氣引立たず 次第に弱る

後場 前場氣崩れの觀先、後場は阪地の不變に先限二十六圓四十錢と僅か三錢安に寄付きたるも人氣依然引立たず二節三十九錢から三節三十六錢五節三十四錢を次第弱りの形勢であつた

强氣筋の嫌氣で 此邊崩れるか

第五十六議會は混亂に始つて混亂に終つた丈け政局に對する不安氣分は依然として去らないのみか各重要法案が惡く貴院で握りつぶしとなつた爲め結局解散か總辭職の

問題は春暖季

當局の正米事情から見ると別に是れ以上惡くなるべき何物もないが然し問題は現在各集散市場に死藏されて居る正米が今後の春暖季を旨く押し通し得るか否かである即ち今日の出來値から採算する米は一つもなく金利倉敷料丈けは何れも損と云ふ立場に陷つてゐる、從つて相場が無暗に下げぬまでも此邊に永く保合ふとせば金利倉敷の嵩むに從ひ思惑疲れを生ずる惧があるのみか本年の如く內地米の潤澤で鮮米の賣行きを香しくない年柄として若し思惑疲れの投物が現れるに於いては其の影響は可成り大いかも知れないと觀測する玄人筋もあつた

夙の賣玉利ける

一時硬張を維持せし當所が前日來場面の樣子が變つて師匠的商狀を見るに至つた事は政局悲觀の賣物が加重して來た結果たるは云ふまでもなく、一面には夙店が一萬餘石の大賣建となつた爲め其玉先れに一層相場の地合を惡化せしめたもの見られて居る、從つて夙の賣玉に付ては何人の賣出動であるか詳らかならざるも同店は常に大手筋の機關店として此の賣玉に對しては市場の注目を惹いて居る狀態であつた

大阪期米手振（前場）

賣方は潮先、豐潤、荒野等にして買方は牛尾、村岡、小河等であつた

外あるまいと云ふ人氣形勢となれる折柄、與黨側の政友會より臨時は此際一大決意を爲すべく考慮を促すと云ふ事で內閣の前途を悲觀して賣進む向が多く今朝のヂリヂリ安は主に其筋の賣進みから來たもので此の鼻値頑固と政局の樂觀見越しに買玉を固守されて來た强氣筋の嫌氣崩しを見るやも知れない情勢であつた

正米

京城 連日米鈍調を續けて居たが、買氣依然振はず、今二十六日は⑤三、四等及び地摺玄米上中各々十錢方の低落であつた。⑤三等二十五圓六十錢四等二十五圓三十錢地摺玄米上二十四圓二十錢中二十三圓六十錢下二十三圓丁度一等精白二十三圓丁度鮮白米上二十六圓三十錢籾上七錢六厘中七錢四厘下七錢二厘

大豆 龍山十七圓三十錢長湍十七圓四十錢金泉十七圓二十錢原十七圓三十錢東豆川十七圓三十錢

釜山 朝來の暴風に客足鈍く極めて無活氣にて、精米筋の買手控へや大阪の不勵等の材料に、商內とてはマバラ需給筋の必要買ひに過ぎず、相場も驛らぬ唱へで、國南穀良二十五圓九十錢神力二十五圓六十錢にして二千石の商いであつた

大邱 大阪の依然たる不振に鬼內無關身まらず、地場の精米筋の弗々買ひの外買方手控へ摸樣で市場活氣無く穀良二十五圓七十錢神力二十五圓丁度と前日と保合ひ商內は少なかつた

仁川 ⑤田三等二十五圓六十錢四等廿五圓四十錢石拔三等二十五圓八十錢麗居石拔三等二十六圓十錢⑤四等二十四圓四等二十四圓五十錢丸へ四等二十五圓七十錢穀良種上物七錢六厘在來種七錢四厘一等白米⑤印二十七圓五十錢精米組合一等白二十七圓七十錢處にて前日より十錢安なるも何れも內地不賣のため取引は出來ざる有樣であつた

大豆 龍、連頴長湍汶山十七圓四十錢白川十七圓水原烏山十六圓四十錢天安平澤海州十六圓にてこれも取引は殆んど皆無の狀態であつた

群山 一時相當買はれた揚句でもあり、大阪の伸惱みの模樣に見送り勝ちであつたが、相當買氣が潜在し居る爲め、廻米は多がつたけれども餌合氣配強く丸せ三等二十五圓七十錢四等二十五圓三十錢處を唱へてゐた

現株屋デ切手ニ古キ歴史ヲ有シ確實。親切。敏速ノ定評アル ベニマゴ現株店 本店 釜山府本町二ノ七 長電話三〇九番 出張所 京城明治町一ノ一 長電話本局一五三五番

仁川期米各店假合（單位百石）

當限賣方	⑩一㊀二八
當限買方	㋑九㊂三㊇三
中限賣方	㋑一〇一二㊀八〇
中限買方	㊂一三㊈一四㊂一二㋠
先限賣方	㋑一五㊈九㊀一五七㊂
先限買方	㊂三㊇三六㋠二六カネメ六

一六カネメ二四
一四

株式（廿六日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮鐵三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

東新	寄付	大引	高値	安値
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

日本	前寄	大引	前寄	前引
當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日帝	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	八	八	二四四
大新	八	七	一、〇一〇
鐘新	三	五	一一〇
仁新	九	七	三四〇
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	出來高	累計
短期	一、三四〇枚	一三、九五〇枚
長期	枚	累計 枚
當日	枚	累計 枚

東京現株（廿六日）

銘柄	値
東株	[illegible]
同新	[illegible]
鮮銀	[illegible]
同新	[illegible]
殖銀	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
滿鐵	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
滿毛	[illegible]

期米（廿六日）

▲仁川

前場	當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段	取組高（石）	出來高
[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	
八	[illegible]	
九	[illegible]	
十	[illegible]	

引アト 五十八錢

	前場	後場
◇兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（廿六日前場）

		寄付	大引	高値	安値
◇釜山	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
前場先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
後場先限	[illegible]	[illegible]

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（廿六日後場）

		寄付	大引
●釜山 出來高 二、三〇〇石	三末	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]
●大邱 出來高 [illegible]	三末	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]
	五中	[illegible]	[illegible]
●群山 出來高	三末	―	―
	四中	―	―
	四末	―	―
	五中	[illegible]	[illegible]

二十六センチメートル ◇大阪綿絲

前場	寄付	同引	後場 寄付	同引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物級標準 一三六〇圓

◇鐘平紡（廿六日）

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
當限後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
先限後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ST）現物 中值 二十一圓七十五錢

市中米標準値

丸キ四等新米	二五圓三〇
白米御値（普通）	二〇圓〇〇
仁川一等白米	二七圓六〇

京城手形交換高（廿六日）

枚數	五、五三四枚
金額	[illegible]

俠勇實錄 後藤半四郎（151）
桃川如燕口演 野口紅涯畫

稠見彌左衛門が道場を立退いたとも知らず、翌日門人が稽古に參ると彌左衛門は居ない。たゞ殘つて居たは仲間の松兵衛に手飼ひのちんばかり、ちんを相手に稽古は出來ない、松兵衛に彌左衛門の行先を尋ねると、寢てゐる間に姿を隱したと見えて知らぬといふさては彌左衛門が道場に逃走した為に拂ひしたものであらう』いよ〳〵かれは武士ではないと笑ひました。和田藤十郎この事を聞いて、甚の腰な事をなした。おれが國の眞心を盡し相れが為に御前試合の當日に病氣と稱して引こもつたが、惡事千里を走るとやら早くも家中の者がこれを知り、かれを惡ざまに申せしゆゑ、遂に暇いたしたものであらう、とこつちが遠退きな人物ゆゑ、彌左衛門に同情した。母親は御前試合の當日には藤十郎が勝利をうるやうにと水垢離を取つて祈誓をかけたが、聞けば彌左衛門は立ち去つたとの噂、これも神の利益であらうと大層喜びました。臨濟宗吉僕は明見が逐電したと聞いて、何ゆゑかれが立のいたかと御近侍に尋ねると、藤の次第を申上げたさてはさうかとお笑ひなされて、この事はこれで何の沙汰もない、藤十郎は病氣全快届けをして御前へ出る。その後は例の如く家中の者が槍術の指南をした。スルとその年の十二月の上旬、藤井より暇が隔れて河合村といふ處があり、この村の名主河合六右衛門は和田の門人、その者の倅が元服の祝けの祝ひについて、和田が招待された。僕の三助をつれて正午頃に出向きました、時がさて七八百石も取地のある六右衛門は豪農、分知己の者も參つてをります。大先づ藤十郎を上座に直した、河合村で河合の姓を名乘る豪で、百姓ながら由緒も正しい。和田藤十郎に向つて六『先生、よく今日はお出で下さいました、御病氣中と申せし承れば藤さも強く、いかゞかと御案じ申しておりましたが、何時に變らぬ御壯健の體、お芽出たう存じます』藤『其許も健固にて何よりの祝着、ついては御子息の今日は後續けの祝ひとやら、これまた芽出たきことでござる』六『ハイ百姓の身としてせがれの後續けの祝ひなぞいたすは甚だ僭上の至りでございますが、苗字帶刀も許されて居ります故、一寸御叱を！……コレ太郎、こゝへお出で、和田殿に御挨拶をいたせ』五歳になるせがれ、丁寧に挨拶した。これから親類、分家の衆、又は其の他の近村の名主、組頭、或は近村の和尚、常村で國家の主人なぞが幸出度〳〵と祝して、盃を擧げる。その名主が、助『和田氏、あなた樣と同じやうに槍の御指南をした、あの稠見彌左衛門といふ方は何時どちらにおいでになります』藤『いづれに居るか、その行方は存ぜん』助『何でも御城下の近所に居るかとも存じますが、それとも遠方へ立ちのきましたか、聞は先月の下旬のことでございましたが、御門人と二人で秘我へお出でになりまして、イエ何も深い知りあひと申す譯ではございませんが、あのひがわらぢを脱いだ西國寺の和尚樣とは年來懇意にした所、それで二三度お茶であつたことがございます。其後も秘我へお出でになりまして、ついては路用を貸して貰ひたいと申します。一兩餞別として出しますと、理練はおれを一兩の人間と見るか、もそつと出せとから申します。二兩出しますと、貴樣はおれを二兩の人間と見るかとから申します、とう〳〵十兩取られました。それにそばについてをりました內弟子の小林三郎とふ奴がやゝもすると刀をひねくり廻しまして、氣味が惡く家內の者はふるへてをりました、よんどころなく大金を取られましたが、その後江州の方へ參るとか、京都へ行くとか申しておりました、聞けば御前試合の時は勝ちを讓つてくれとお頼み申したとのこと、それはどうか試合について何か貴下樣に依頼つたとか、その事は聖賢でございますか』藤『そのやうな事を聞はれては答へに困る、先方も武士だ、そんな卑怯な事は申すまい』助『イヤ恐れ入りました、先方の惡い事をお隱しなさる貴下樣の御心は實に立派なもの、それに引換てあの稠見は惡い奴でございます』

京城日報 朝刊

大國聖日蓮上人

田中智學先生著

定價壹圓六拾錢 四六判六百餘頁◇平福百穗氏裝

描かるる古への[illegible]日蓮」描くは當代の「今日蓮」其氣魄[illegible]じ相觸れて日輪の如し!!

今や世相險惡、加ふるに國難來の聲、日蓮上人在世の時に幾倍す。上人出でずんば日本を如何! 見よ、日蓮は再來せり!! 千古不磨の大文字によつて日蓮は再來せり!! 斯くて國家は泰山の如く安く諸々の害惡は悉く慴伏すべし。世界に日本あるを知れ! 日本に日蓮あるを誇とせよ!!

◇上人生誕之地◇

印度に釋迦があり、猶太に基督がある。支那は孔子を出しアラビヤはマホメツトを生んだ。斯の如き世界的偉聖は我が愛する日本國には未だ曾て存在しなかつたか?否眼は陸を見ず、燈下却つて暗し。七百年前極東安房の海邊に生れたる日蓮上人こそは、この絕大な救世主ではなかつたか!「日蓮上人は日本の有する最大の韜なり」とは日蓮讃ひを以て聞えた故高山樗牛博士が田中智學先生の偉大なる教化に依つて新に上人崇拜に眼覺め、日蓮主義を高唱した時の第一聲であつた。げに上人は日本の大國寶であつて、又、世界の大偉聖である。その信仰の毛醇至厚、識見の高大卓超なるとは以つて世界無比の大敎法を開創して萬世不朽の光明を放つてゐる。その敎義宗旨は未來の大文明の基礎たるべく、その宗教事業は、世界解決の大經綸であつて、尋常宗教家的偉人の追隨を許さぬ。眞に日本の誇りであると共に世界の驚異でなければならぬ。

上人一代の事跡は波瀾萬疊小說よりも奇に、事業の生起轉回は戯曲よりも更に變化に富む。而もその曲折無窮の中にあつて整然たる秩序を嚴する首尾照應の大觀、慘膽を極めた大迫害に對抗し毅然として、一糸亂れざる清教の把持、不測の靈格、顯じ去り顯じ來れば、世界萬邦の偉人傳中、一ありて二なき悲壯崇高の極と云はねばならぬ。

田中智學先生今その五十年來の研鑽蘊蓄を傾けてここに上人の眞傳を公にせらる。蓋し先生のこの企は團十郎の勸進帳に於けると同じく、天下一品たることに於て何人も首肯し、欣仰措かざるところがあらう。上人の眞面目を直寫してその眞意を明かにし、その眞相を具さにすることに於て、古今に比なく、上人の風貌は爍然として紙上に躍き、古來云ふべくして未だ云はれざりしところ、現すべくして未だ現し得ざりしところのもの咸く說いて餘すところがない。

眞にこれ一代の妙想、一代の靈筆、一國のもと心臟頭に開け、歸眞崇高の情自ら禁ずる能はざるものがあらう。弊社幸にこの一代の名著發行の光榮を負ふ。霞肆として聊か扶文益世の微衷を致し、實業報國の本分に盡み、貲を惜まず、勞を避けず、原價著しく[illegible]に力を致して江湖及先生に酬いんとす。幸に陸く愛讀あらんことを熱望する。

◇著者肖像◇

大國聖日蓮上人目次

第一篇 總記
第一章 日蓮とはいかなる人ぞ (一)上人研究の鍵 (二)予の研究方針
第二章 日蓮上人の主張
第三章 日蓮上人の抱負
第四章 「日蓮ニヨリテ日本國ノ有無アルベシ」の一語
第五章 時代相と出現相 (一)佛陀の豫言せる時代相 (二)看過せない佛教の大問題(止[illegible]) (三)人間世界の大問題(上行出現の大事件)
第六章 佛陀は日蓮上人をいかに豫言したか (一)上人出現の日本に就ての豫言 (二)日蓮上人の化導に就ての豫言 (三)「承久亂」を通して見た日本の時代相 (四)「蒙古襲」を通して見た世界の時代相
第七章 一代化導の整然たる秩序

第二篇 立志開教
第八章 日蓮上人の族姓
第九章 安房ノ國に生る
第十章 清澄山に登る
第十一章 立志の劈頭先づ智慧を祈る
第十二章 日蓮上人を起しめた永久の亂
第十三章 在山修學
第十四章 鎌倉遊學
第十五章 京畿遊學 (一)叡山の密宗 (二)諸宗硏學 (三)學成て故郷に還る
第十六章 (一)檢討の收束 (二)太陽の立誓

第十七章 旭日曈々の立宗
第十八章 南面堂の大宣言
第十九章 大化導の首途
第三篇 立正の序戰
第二十章 中央集權に肉迫して鎌倉に入る
第廿一章 名越の菅舍
第廿二章 小町の辻說法
第廿三章 第一國諫「立正安國論」
第廿四章 民衆の旋討
第廿五章 伊豆配流
第廿六章 五綱教判の發表
第廿七章 故郷に母を省す
第廿八章 小松原法難
第廿九章 蒙古國我を窺ふ
第三十章 十一通警告狀
第卅一章 富士山上の埋經祝國
第卅二章 勝敗を賭した良觀の祈雨
第卅三章 龍口法難と第二國諫 (一)不快の見參 (二)鶴岡社頭の寓諫 (三)名越狼藉中の御膳 (四)斬頭場裡の月旌 (五)依知の星隱 (六)土牢の訣別
第四篇 聖化の正宗
第卅四章 寺泊の船待
第卅五章 塚原三昧堂の幽寂
第卅六章 順德上皇と日蓮上人
第卅七章 塚原問答 (一)土俗の蜂起 (二)鄕官本間重連の屈服
第卅八章 學僧最蓮の歸伏
第卅九章 開目鈔の大斷
第四十章 (一)内與豫言の適中 (二)本尊鈔の深秘開顯 (三)法界三段の中心顯
第四十一章 三大秘法の五顯
第四十二章 宗要附帶の諸要篇 本尊假相の奠定

第四十三章 本門成就の奠定
第四十四章 赦免歸倉
第四十五章 幕府の優遇と第三國諫 (一)豫言の結前生後 (二)慰榮の拒絕
第四十六章 孤城郭を開いて身延に入る
第五篇 結束流通
第四十七章 本朝の靈山身延
第四十八章 土張南部氏の歡迎
第四十九章 聖居西谷の靜寂境
第五十章 給仕色讀の本領相
第五十一章 山居中の重要述作 (一)時の根本解決「撰時鈔」 (二)行證の根本解決「報恩鈔」 (三)其他の重要諸篇
第五十二章 山外の棒雷 (一)妖僧の出現と桑ヶ谷問答 (二)頼基の逆縞と其陳狀 (三)評血淋漓熱原の法難
第五十三章 (一)帝都開教者日像の入門 (二)大修驗道習の歸伏
第五十四章 (一)諸僧趣の宿緣 (二)故郷のあまり (三)清雄の高風 (四)風流滿山の櫻、馬上霜花の雄姿
第五十五章 晴雨風月の餘韻
第五十六章 公場對決の準備
第五十七章 (一)大姿の圓寂、忠綱閣 (二)蒙古の再襲、弘安の大役 (三)故國降伏の祈り (四)護國拜茶羅の勸請式
第五十八章 池上の鶴林
第五十九章 聖化の年歷及遺篇
第六十章 日蓮上人は永久に死せず

東京麴町内山下町 春秋社 振替東京二四八六一 電話銀座 五六五二 五五五三

長篇小說 島崎藤村 夜明け前

出でたり!迷雲を衝いて太陽篇。燦たる光芒、陸離たる五彩の何と曠世的なるぞ!宜なる哉構想の新鮮透徹せる筆觸の雄渾豪華なる而も詩味横溢湧泉の如き。衆望を負ひて本號より連載さるる眞に畢生の大作!
(藤村島崎氏本稿のために隱伏幾歲苦心を更へ來を練る、全篇是れ悉く氏の全生命鏤刻だ!)

中央公論・四月特輯「無軌道時代の鳥瞰」號

時代に對する水壓的重力と拋物線的飛躍を示して公道を濶歩する「中央公論」の壯觀を見よ!實に大衆總意の全内容と總實踐この具現こそ本誌の使命とし誇負するところ。絢爛たる四月特輯「無軌道時代鳥瞰」號の内容一部を左に就て見よ!

(創作欄)
◆陳述 佐藤春夫
◆ヒルデとイングと小便 淺原六朗
◆目算ちがひ 相馬泰三
◆長篇小說 支那 前田河廣一郎
◆澤田正二郎 中村吉藏
◆山本宣治君の慘死 吉野作造

◆經濟學と辨證法 土方成美
武官主義經濟學派に其の世界觀の根蒂たる辨證法は如何なる科學的基礎を有つか?此問題を提げて、博士乃ち、辨證法の經濟學への適用の價値と意義と其の範圍とを究明せんと建設を顚倒さる。論理を指すや必せり白熱論說
◆「平凡」の役割と大衆雜誌 大宅壯一
「平凡」の役割は何を意味するか大衆雜誌は何處へ往く
◆政黨株式會社論 高橋龜吉
政黨といふ株式會社は如何なる株主にどんな配當を!
◆低能内閣列傳 馬場恒吾
歷代の愚劣内閣を俎上に其低能ぶりを描く痛烈の文字
◆上下兩院の功罪 吉野作造
最近の政狀に即して貴衆兩院の意義機能功罪の究明所說尙徹底痛烈を極む
◆金融資本の躍進 小嶋精一
產業資本を壓して力に誇る金融資本の資格を剔抉す!
◆日本の國債と國富 太田正孝
現在我國は幾何の富と借金とを有するか?說く所明快
◆根津嘉一郎 O・P・Q
甲州財閥の巨頭今や國民新聞を買取つて虎視耽々たり

資本の現段階に於ける金の意義 櫛田民藏
現代貨幣制は戰前平價乃至平價切下の方法に依つて殆ど回復されたが、新貨幣制は所謂安定期の現段階に於て如何なる意義をもつか?世界貨幣としての金の意義如何?マルクス貨幣論の透徹せる展開と犀利な結晶す近來の大論文

探偵小說 モダン・アラビヤナイト 甲賀三郎 銀座綺譚 大下宇陀兒

廿日發賣◆定價一圓 東京丸ビル七七六號 中央公論社

中央公論姉妹雜誌 婦人公論
婦人公論時代の叫びは高い。何故でせう? 先づ四月號の内容に見よ! 七十錢

女學講義

見本進呈

雜誌「女學の友」進呈 毎月一回發行 一冊菊判四百頁 學費月壹圓貳拾錢 一ヶ年修了

新らしい時代には新らしい學問が必要です。女も男と同等以上の學問なしには、樂しい家庭をつくることは出來ない。早稻田女學講義は新時代の要求にピッタリ合つた内容をもつた講義で、日常の家庭生活に必要な學問を解り易く秩序立てゝ書いたものです。小學校を出た少女諸君は勿論、家庭に入つた若い主婦達も新らしい早稻田女學講義によつて、新時代の空氣を呼吸することをおすゝめする。一流の先生達が實際の經驗から深切に說かれた講義だから家庭で仕事の傍にでも易しく勉强できる。質問には叮嚀にお答するから先生と向ひ合つてゐると同樣の效果があり、獨學で女學校卒業生の學力が得られます

商業講義

雜誌「商業青年」進呈 毎月一回發行 一冊菊判四百頁 學費月壹圓貳拾錢 一ヶ年修了

どんな不景氣な時にでも實力さへあれば少しも怖れる事はない。實力ある者は常に時代の勝利者です。其爲には相當の學問が必要です。けれども小學校を出ても種々な事情の爲に、上級學校にも進ますに直ちに實務に就かれる方が多くあります之等の人々の爲に實力を養成するのが本講義の目的です。だから誰れにも解る樣に大學の先生や大會社大商店の實務家が手を取る樣に深切に書いてゐます。其上僅かの費用と少しの時間とで、どんな處にゐても働きながら勉强が出來ます。一ヶ年の短時日で甲種商業學校卒業以上の實力を得たい人や立身出世を望む向上の若人は直ちに本講義に申込みなさい。

中學講義

開講迫る・決心は今!!

雜誌「新天地」進呈 毎月一回發行 一冊菊判四百頁 學費月壹圓貳拾錢 一ヶ年半修了

勉强したい。勉强して一かどの人間になりたい。立派な人物になりたい。これが小學校を出る前後の若き人々の願ひです。望みです。この燃ゆるが如き望みを抱きながらも、色々の事情から中學校へ行かない人々は、數限りなくあります。それらの諸君は、必ずや、獨學でこの初志を貫徹しなくてはなりません。この初志を貫徹するには、早稻田の中學講義で勉强するのが何よりです。この講義は、數ある中學講義錄のうち、最も信用あり、且最も好評あるもので、僅かの時日と經費とを以て中學の全科が立派に卒業できるのみならず、農工商等の實務に關する知識や、新時代の公民としての教育も得られます。

文學・法律・政治經濟・電氣工學・電氣工學豫科 各講義共新學年開始 申込次第各見本進呈

東京牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四五番 振替東京一一三

校外生募集 日本女子大學校 通信教授 女子大學講義
内容見本 申込次第無代送呈 東京小石川區目白臺 日本女子大學校内 女子大學講義發行所

政府、與黨間にいよ〳〵
貴院改革論高まる
表面冷靜を裝ふも
斷乎膺懲の擧に出でん

【東京電話】政府の取締法案は最後の一際に崩れとなり、重大なる政治問題となつて來たその原因は種々あるが、貴族院の反政府系、なかんづく民政黨に黨籍を有する勅選團各派の有爵議員を驅使して政府の政策妨害に出でた爲であることは明白で、政府は表面冷靜を裝つてゐるが、これに對して不滿の色蔽ふ能はざるものがあり議會後おもむろに後圖を策せんとしてゐた醜態はいよ〳〵到達し、與黨中には露骨に貴院解散論者頗る二十五日夜の代議士會の如きは平素穩健派を以て任としてゐる幹部までこぞつて反貴族院論を唱へ斷乎貴院改革を旗印として議會後の政局に善處すべしと唱へ貴院に對する主戰論で充滿してゐる有樣であつたが、その改革の方法に就しても早くも互選規則や勅選規則の改正論種々有志の間に考究されつゝある

なる模樣である

新進の三參與官
貴革運動の第一線に
山口氏に倣つて潔く辭任か

【東京電話】山口大藏參與官は大藏省務に一通り通じたるために途を開くと共に政府の決意した貴族院改革の衝に當たるため廿六日辭表を提出したことは別項の如くであるが氏の外に砂田、林、牧野、松本の各參與官も進んで辭任する意志あり、これ等諸氏はかつて三派聯立內閣當時、貴院改革の急先鋒たりし人々であり、今後政友會の貴族院運動は相當の精彩を發揮する模樣である

山口參與官
辭表提出
後進に途を開き 黨務專念の爲め

【東京電話】大藏省參與官山口義一氏は二十六日議會閉會式後三土藏相に辭表を提出した、理由は氏が就任以來すでに二ヶ年省務の組織も一通り飲み込んだからこの際後進の途を開くと共に黨內にみなぎる政務官更迭運動の實現を可能ならしめかつ今後黨務に專念せんとするにあり今後二三の政務官は氏にならふ模樣である

山口氏の辭表
暫く保留
改めて本日の閣議で決定

【東京電話】山口參與官の辭表に對し政府は他政務官に刺激を與へかつ黨內の統制にも影響するところあり直にこれを聽許することなく、暫く三土藏相の手もとに留め保留せしめて廿七日の閣議において對策を協議することゝなつた

新黨代議士會

【東京電話】新黨俱樂部は廿六日午後三時より代議士會を開き新黨今後の方針を協議した

民政議員總會

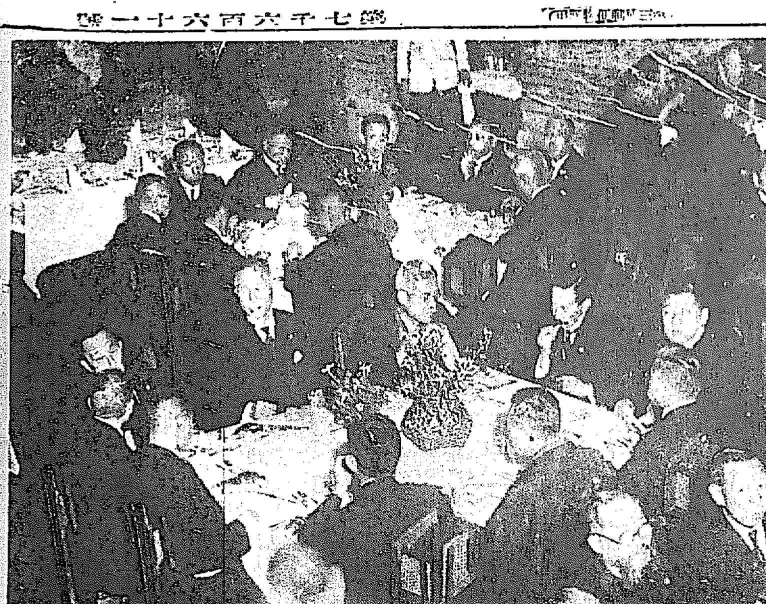
【東京電話】民政黨は廿六日午後四時より丸の內中央亭に議員總會を開き濱口總裁より議會中における各員の奮鬪を謝したる上今後の方針を述べて散會した

善後策協議

【東京電話】岡崎邦輔、高橋光威、三土藏相、前田法制局長官は廿六日午後三時より三時半まで首相官邸に會合し、山口大藏參與官の辭表提出善後措置につき協議した

地方長官會議
五月初めに召集

【東京電話】政府は慣例により議會終了後の地方長官會議を召集することゝなつたが例年は四月末のところ地方の都合から五月初旬に



三黨お揃ひで懇親會── 廿三日はいはゆる白票會の名の下に帝國ホテルに ホッと一息する政友・新黨・新會の懇談ぶり (寫眞中央向つて左田中首相・右床次竹二郎氏)

●●●●●
議會終了顛末
侍從次長を經て 首相より執奏

【東京電話】田中首相は家族に猩紅熱患者あるため參內を御遠慮中なる 上げ二十六日午前十時霞ヶ關外相官邸に岡部侍從次長の來邸を求め議會終了顛末につき執奏を求めた

田中首相官邸に
兩院議員招待

【東京電話】田中首相は二十六日正午首相官邸に兩院議員を招待し慰勞午餐會を開いた

林、松岡兩氏
滿洲政情報告

【東京電話】林奉天總領事、松岡滿鐵副社長は二十六日午前十一時半有田アジア局長を訪問して滿洲の一般政情並に鐵道問題につき協議を重ねた

竹田宮殿下
御成年式

【東京電話】竹田宮恒德王殿下は去る三月四日を以て御成年に達せられたが二十六日皇室儀制令に基づき午前九時より賢所において成年の式を擧げさせられた上天皇陛下に朝見あらせられた

改造の導火線は
陸相の桂冠か
宇垣氏首相訪問は『後任詮衡』との說

【東京電話】議會閉會後內閣改造は差迫つた問題とされてゐるが白川陸相の桂冠は免れぬところと傳へられ遠からずしてこれが實現を見るべく過日田中首相の宇垣大將に會見したることも全くその後任詮衡上ある種の諒解を得たもので ありたゞ問題は同陸相が改造の魁をなすか又は六月の拓殖大臣任命の期において他の閣僚の改造と同時に行はるゝかであるが恐らくは陸相のみ單獨に更迭され改造の魁けをなすものと見られてゐる

◇……金杯を拜受して……◇
【喜びに輝く代議士連】

いよ〳〵あすで日比谷の合戰も終るといふ二十四日に、御大典記念の金杯、それも純金の中央に菊花をちりばめ四十四匁ある立派なのを拜領して敵味方とも喜びに溢るゝ各黨議員さん

三暴行議員
最初の取調

【東京電話】議會暴行事件の被告民政黨代議士工藤鐵男、桝谷寅吉、松田竹千代氏等にかゝる件は何れも豫審に廻され三氏とも二十六日最初の取調べを受けた

故井上元帥の
海軍葬
昨日青山齋場で 嚴かに行はる

【東京電話】故井上元帥の葬儀は二十六日午後二時より青山齋場で神式による海軍葬をもつて行はれた、場外に整列した海軍儀仗隊一大隊が軍樂『命をすてゝ』の奏樂裡に一齊に捧げ銃を行ふところ勅使、皇后宮御使黑田事務官、皇太后宮御使三條事務官は靈前にぬかづき、閑院元帥宮殿下の御代拜に引つゞき喪主親族その他參列員も最後の訣別を行ひ、海軍々樂隊の再び奏する『命をすてゝ』の調べをもつて五十分式を終つた、三時からは一般告別者二千餘名が參詣にぬかづいた

滿蒙政策更新
林奉天總領事も參加し
外務省主腦部の協議

【東京電話】滿洲政策更新のため二十六日午前十一時から外務省に協議會を開き吉田次官、林奉天總領事、有田アジア局長、松岡滿鐵副社長、杉山政務局長等列席、まづ林總領事から土地商租問題についての排日運動、南京人問題並に交渉並に鐵道問題交渉の顛末を報告したる後松岡副社長は滿鐵問題につき詳細に報告し、今後の態度につき意見を述べ あくまで常緑の精神に基づき誠意を以て支那官憲と交渉を繼續して諒解を求むるため一層の努力を拂ふとの決意を披瀝して關係官憲の後援を希望するところあり、種々意見の交換をなし午後二時散會したが南方支那の勢力の强大なるに鑑み適當の處置を講ずるため更に此の種の會合を開き協議する筈である

軍艦增派の目的も
單に居留民の保護
【海軍當局語る】

【東京電話】今回の南方支那動亂に對し軍艦を增派したことについて、わが海軍當局は左の如く語る 支那時局急變して遂に武漢派と南京派とが湖北に於て交戰狀態に入り、動亂の波及する虞相當廣汎なる區域に跨るものと想像せらる而して既に支那動亂に於て繰り返し行はれた如く帝國臣民の生命財産の脅威、船舶の不法臨檢等が絕無とは保し難い、よつて當局は第二十八驅逐隊を第一遣外艦隊に臨時附して同隊の警備任務達成上遺憾なきを期することとなつた、我海軍は不偏不黨嚴正中立を旨とし、今回の增派も動亂そのものを目的とせず、帝國臣民の萬一に備へるより外他意あるものでない

洞ケ峠を下り
馮氏乘出す
廣西派援助に積極的

【北京廿五日發電】馮玉祥氏はいよ〳〵洞ケ峠を下り、二十五日百靈廟より鄭州にのり出し廣西派援助の態度を示したとの確報あり、又同地方にはすでに韓復榘、石友三氏等の主力軍三萬を集中した

武漢討伐の眞相
和平解決の至難を悟り
一擧に李白兩氏の牙城を衝く

【南京廿六日發聯合】南京側は既報の如くいよ〳〵斷然として武漢派に對し武力解決を開始したが、蔣介石氏がこの決心をなすに至つたのは李宗仁氏の上海脫出、白崇禧氏の北平脫出に鑑み和平解決の到底望みなきを覺り、李、白兩氏の武漢もしくは廣東歸還に先だち一擧に武漢を衝かんとするの決心を堅めた結果で、從つて今後數日中に南京武漢兩軍の正面衝突が行はれるに至らうと觀測されてゐる

三巨頭を免職に決す

【南京廿六日發聯合】南京政府首腦部は二十五日夜來評議の結果李宗仁、白崇禧、胡宗鐸の三巨頭を免職するに決した

武漢討伐發令は今明日

【南京廿六日發聯合】南京政府の武漢討伐令はいよ〳〵發布するに決し、監察委員蔡元培氏等の署名を受けてその手續き中であるから廿六日夜または廿七日中に發布されるであらう

京仁兩取合併問題
急轉直下進展か
荒井天日兩氏殖產局長訪問

京仁兩取合併問題は今村殖產局長の歸城によつていちぢるしく進展するものと見らるゝに至つた。卽ち合併問題では今村局長の歸城と共に二十六日午前十時荒井仁取社長、天日京取社長は本府に今村殖產局長を訪問し、兩社合併について當局の意向を質す所があり、これによつて京取重役會開催、荒井仁取社長の下仁となつたものである、兩氏今村局長訪問の內容については祕密に附されてゐるが、荒井、天日兩氏は合併に關する當局の意向を大體知り得たもの〻如く、こゝ二、三日中には根本方針を決定することになる模樣である。かくて兩取合併問題は、仁取の期限問題と關聯して急轉直下進捗の觀を呈することとなつて來た

荒井氏下仁、京取は重役會

京取重役會

京取では廿六日午後一時から同社內で重役會を開き、天日社長、平岡專務、釘本、古城の各重役および岡部營業課長も出席、天日社長から今村殖產局長訪問の顛末を報告し、合併進行上に關する打合せを行つた

急遽下仁す 荒井仁取社長

荒井、天日兩氏の本府訪問によつて仁取六月限格付並に營業期限延長およびこれに伴ふ京仁兩取合併問題に對する當局の意向を知り得た模樣でこの結果荒井仁取社長は廿六日午後一時急遽下仁し仁取において秋山專務と今後に對する打合せを行ふ所があつた

衞生、土木費審議
商工資金補助の運動者連
傍聽席に陣取つて監視
府協議會第五日

第五日となつた京城府協議會は廿六日午後二時十五分開會、出席議員十九名、吉村理事官議長席につき開會を宣し、前日に引つゞき土木費臨時部の一讀會開催

寺尾議員 土木工事は各町で府に强要すれば早く着工してくれるが强要せぬ町には着工せぬ嫌ひがあるが如何

岩城土木課長 然らざる點を縷々述べて諒解を求め、武上、三上、小林各議員と岩城課長と質疑應答あり、次いで

▲歲出(經)砂利採取費五、二〇九(二二六增)▲歲出(經)採石場費五一、五四六(八、〇九一增)を上程して

大村議員 八千圓增加の理由並にこれを特別會計にせぬ理由如何採石場廢止の意志はないか

岩城課長 本府建築課の用石が多くなつたので、從つて採石數がかさんだものである、

この頃、朝鮮商議聯合會の辻本嘉三郎、戶島祐次郎氏等が商工資金補助の運動をしてゐる關係上、同運動のため傍聽席に陣取つて議事の進行をまつて居る

大村議員 採石場は民業壓迫であるとの議論が多いので其の收支を明確にして貰ひたし

岩城課長 採石場は營利を目的とせず府の工事のために採石するものである

との應答を重ね▲歲出(經)水道費四一四、五七一(三三〇、〇七八增)に移り、多田水道課長より豫算增加の說明をなし各議員との間に質疑あり午後三時半休憩

再開

四十五分再開

▲歲出(臨)水道擴張改良及び增設費二三、四〇〇(六、〇〇〇減)▲歲出(臨)新設及設備費一一、五一〇(同)▲歲出(臨)配水池水源地修繕費分擔金三、七〇二(同)▲歲出(臨)配水池水源地修繕費分擔金五、二六三(全額增)

一括上程多田課長の說明あり、

肥塚議員 家庭水栓の不凍式に於て理想的のものが出來た暁きであるが之に對する府の所見如何

多田課長 志賀博士推奬の改良式不凍式水栓は過日、府に於て試驗の結果約三ケ所不備の點あり經費も高くかゝるので、猶改良をまつ次第である

▲歲出(經)道路撒水費一二、八八四(一、三四五減)▲歲出(臨)道路撒水費一〇、一六〇(三、三一〇減)▲歲出(經)傳染病豫防費四五、四〇五(一、五〇一減)▲歲出(經)傳染病院費三七、二二六(同)▲歲出(經)塵芥掃除費五、六三九(二七六減)▲歲出(經)汚物掃除費三二三、六九三(四、八七一增)▲歲出(臨)汚物掃除費六、九〇八(六、八九一減)

熊谷議員 衞生に關する豫算に事業費より人件費の多いのは如何なる理由か、汚物運搬を通行の多い晝間に行ふのは不可と思ふが如何

藤本衞生主事 衞生費は全部事業費であり、人により事業をなす衞生の經費としてはやむを得ぬ汚物の運搬を夜間に行はぬためには經費がかさみ、其他の事由により困難が多い

安藤議員經費節減の例をひいて增額を希望し、更に說明を求め、『簡易』の論おこる、安藤議員更に說明を求め、お得意の雄辯論を弄し一應散會して午後四時半散會

茶話

朝鮮の牛疫中の牛耳を執る獸醫官で每年鮮內で二千四五百頭の牛がたふれてゐる▲牛疫その他はこれにくらぶれば九牛の一毛位な數である▲獸醫官にかゝつたら二三日でころりとゆくこんな奴にとりつかれたら最後▲火牛の勢ひ抗し難く生ぬるい豫防法では燒け石に水▲從來これには本府衞生課でも大いに苦心してをつたが▲本年度から豫算の許す限り豫防注射液をどしどし製造し三四ヶ年の繼續事業としてとなつた▲四月十三日から三日間釜山で各道の獸醫務官會同して▲近くこれが撲滅を期することとなつた

……人……

◇田中三雄氏(本府警務局事務官)廿六日出發郷里福岡へ

……會……

◇大山校長祝賀同窓會 日出小學校同窓會では紀元節の佳辰に際し教育功績者として總督閣下から選獎の光榮を得た同校大山校長のため來る卅日午後一時から同校々堂で祝賀同窓會を開催、出席者は會費卅錢を添へ廿八日までに同校內同會に申込まれたい

◇前田少佐留別宴 朝鮮憲兵隊の新見高級副官は仙臺憲兵分隊長に前田警務課長は廣島分隊長に榮轉したので兩少佐は廿五日夜南山莊で盛宴を開き知人を招き留別の宴を張り盛會を極めた

◇銀杏會例會 熊本縣出身の操觚界並に官界、銀行、軍醫、辯護士等からなる銀杏會は廿四日夜南山莊で春季例會を開いた

◇廣島縣人會 京城廣島縣人會にては來る卅一日々曜午前十一時より加茂川山莊に於て春期縣人會開催當日會費一圓持參のこと

◇黃海道民會 は四月四日大會を府內天道敎記念館にて開催す

通運は
依然日和見
態度疑はる

運合問題に對する通運の態度が兎角角明瞭を缺ぎその進退には濃厚な疑惑を以てつゝまるに至つたがその後本社において社債募集の計畫發表等でこの疑惑も或る程度まで薄らいだかの感があつた、しかし最近通運重役たる吉田委員長が交渉委員の一部に對して發した意味深長な一言から又々この疑惑は深められるゝに至つた。卽ち、前日野田氏との會見の席上で、野田氏が運合に對する通運の方針に突込んで質問したのに對して、吉田氏は

丸運系はその代表者たる河合君で大部分を纏め、中立業者のうち內地人側は本間、永井、鈴木の三氏により、朝鮮人側は裴、白熙、洪鍾熙、李英煥の三氏により各々その大部分が纏められるとすれば通運はその系統を纏めて欣然參加するであらう』

と言明したと傳へらるゝ、この吉田氏の言は、若大部分が纏まらない場合は通運は參加せぬとも解せらるゝのでその際に對しては再び疑惑の眼を以て迎へらるゝに至つた譯である。

金剛山の
發電計畫
一躍二萬キロ

金剛山電鐵は香泉里發電所(三千二百五十キロ)、盛成と共にその下流芝谷里に二千五百キロの發電計畫をたてゝゐたが、需用の激增に加へ漢江の上流瀬と潟水に備へるため、一萬キロの設備を計畫し目下遞信局に認可申請中である、會社側では五月頃に認可あるものと觀測してゐるが、これは芝谷里の二千五百キロより、鐵原の一萬キロの方が、建設費が割安であり、しかも現狀より見て、二千五百キロの增設では忽ち供給能力不足を生ずるので、大事發電に應じて來たものである、京電に一萬キロの增電計畫があり、更にこの金剛山電氣の一萬キロ增電計畫が出たので、兩者の成行が興味を以て迎へられてゐる

國有林公賣落札

忠北永同郡所在寶岳山の三國有林面積一千百五十町歩の拂下に付ては豫定の如く三月二十六日本府山林部長室に於て入札に附したが入札者多木豪次郎及金琪部の兩氏で開札の結果金氏に一萬二千圓で落札した

リヴエラ將軍
政界引退發表

【マドリッド廿五日發電】スペイン獨裁首相プリモ、ド、リヴエラ將軍は公式の文書を發し、近來健康すぐれざるを以て政治界より引退の意思ある旨發表した

限月復舊と
東株立會
過渡期に於ける對策を決定

【東京電話】限月復舊の實施に關して過渡期に伴ふ取引方法の變更に關しては來たる廿九日全國取引所および取引員組合聯合會の席上協議されることになつてゐるが東株側では至急その意向を纏める必要があるので廿六日東株一般取引員委員會を開きその過渡期における立會方法に關し協議したが結局次ぎの如く內定した

現在の取引方法によつて六月五日限同廿五日限の兩新甫の發會を行ひ五月一日に改正方法による七月限りを建てる事に內定した右に依ると一時四限制及び二限制の取引が行はれる順序で完全なる改正方法による取引は七月一日の九月限新甫の發會に見られる譯である

經濟

春物資金要減少
百五十萬圓見當

春物仕入資金もいよ〳〵終りを告げ、夏物資金の需要期に入つたが今年は例年に比し極めて閑散模樣である。卽ち例年春物仕入資金としては約三百萬圓に達するが、昨年は二百萬圓見當に減じ、今年は更に減少した樣子で、この分では百五十萬圓內外でないかと金融業者では觀測してゐるこれは不況のため購買力減少と、思惑仕入れが影を潛め新規商賣が皆無となつたためで、從つて夏物資金の需要も同樣閑散を豫想されてゐる

朝紡の平壤工場
繰棉だけをやる

釜山の朝鮮紡織會社は平壤に分工場を設くることゝなりすでに敷地の買收を了はつたと傳へられるが同社は昨秋釜山工場を擴張した即下のことゝて右平壤工場は差あたり、繰棉工場だけに止め、織物工場の新設は將來の問題とすることになる模樣である。なほ一部には現在のところ朝紡が工場を擴張する方がはるかに經濟的ではあるまいかとの觀測も行はれてゐる

商品陳列館竣工期

目下新築工事進行中の本府商品陳列館は八月末には全部竣功する模樣であるが差あたり、朝鮮博覽會々期中は各種大會の會場に使用し、博覽會終了期現在の倭城臺跡本府跡より引越すことゝなつてゐる

清津府債發行
初めての試み

清津府は府公債發行について殖銀と交渉中の處、廿五日額面五十五萬九千圓、年利六分ペー、期間八ヶ年の條件でいよ〳〵來る四月一日發行に契約成立した。右は清津府が殖銀から借入れてゐる五十五萬九千圓年利七分七厘乃至八分の高價借を借換へるもので清津府としては始めての府公債發行であると

◎株式◎

大株短期引跡

大新 七十六圓五(卅錢安)
鐘新 百三十九圓九(一圓安)
日新 六十一圓九(卅錢安)
東新 百五十五圓二(不變)

◎期米◎

大阪期米市況

後場同米荒野、久賤、岩田買り林與、小西村岡買ひ七十錢より三丁安に始まり買物薄にヂリ安歩調に止まり六十錢とダレ六十錢丁度不味に大引せり

各地期米後場止

下関二八八五▲桑名十一番二六一〇十二番九▲名古屋二八九六▲金澤二七二九▲熊本二八三九▲大阪最終場節五十八錢(二錢安)

大阪市中在米高

二十六日現在高は二百二十四萬一千四百七十三俵で前日の在米高に比較して六千五百十五俵の增加である

東京深川在米

二十六日現在高は百〇四萬六千九百五十三俵と前日の在米高に比較して四千四百三十一俵の減少である

仁川穀物出入(廿六日)

到着
同(貨)(鐵)一 二四九四
玄米(叺)一 一五六七
白米(叺)一 一九八四
大豆(叺)一 七五〇 二二五〇

移出
白米(叺)一 五一〇七
同二斗入(袋)一 三五五〇
玄米(叺)一 六一一二
大豆(叺)一 一五四

群山廻米報

鐵道便 玄米 二、三九七叺 五九九俵
汽車便 玄米 五、七七九叺
牛車便 玄米 一八〇叺
合計 玄米 八、三五六叺 五九九俵

◎市況◎

橫濱生糸後場引

當限 一三七七圓
先限 一三四二圓

◇鮮魚賣らず 京城水產市場二十六日の水揚高は三千九百三十一圓五十錢買敗二千三百七十五圓にして賣行ぼつ〳〵に相場は前日と殆ど變らなかつた(單位圓十貫建)▲タイ五五乃至七二▲オキサワラ二五▲マダイ四〇▲モエビ九〇▲ブリ二〇▲ヒラス二八▲カキ一一▲サバ二七▲ボラ一五▲ニシン七▲ヒラメ二八▲イカ四〇▲アズビ六〇▲カレイ一〇▲コナ一五▲上ザツ二二▲並ザツ五▲カデキ四〇▲カマボコ一五▲イイダコ二〇▲モエビ四〇

◇大阪市外相場
前日比較
ストリクト 三、四〇 [illegible]
ミドリング 同 [illegible]
ブローテク 同 [illegible]
ベンゴール 同 [illegible]

第五十六議會終了

第五十六議會は無事に終了をつげた。あえて無事といふ。無事といふためには彼の醜體と波瀾とを加算せんであるけれども何といつても豫算案が無事に通過し、追加豫算案が、國際法案、議案の狀況に伴ふて一小部分の修正を受けたるのみにて通過し、政府のおもふまゝなる活動を阻まぬだけの所謂は十分にあつたわけであつて大體してこれを無事なりしといふをうる。

◇

貴族院の戰鬪は衆議院に限り、全くその役位を終了したるの狀であつたが、これはその當然であつて今期は從來に比し僅に過ぎだしかつたといふに過ぎず、かういふ傾向が加速度的に將來に繼續し行くであらうといふことは大いに認めねばならぬ形勢であるけれども、現體の態度そのものは別だん變改の價値はないともいへぬことはないが無暗が彼のごとくして慎重なる地位に任ぜず、しかも永く國民の信頼を繋ぎ得るや否やは議論自身が反省すべきところであつて、國民は多くその分際にあづからない。けだし國民はすでに政黨の情勢に愛想をつかし、さほどの期待を持ちては居ないからである。

◇

衆議院の無品位は貴族院の戰鬪ぶりに對して醜態を極はしむる。むしろ相當以上に極はしむる。政黨の二三幹部の腹芸が一種の人氣を以て迎へられたるごときは、その醜態である。しかしながら陰謀しなければならぬことは彼の議のうまいと政見が正しいとは殊々に取り扱ふべきであつて、たとへ衆議院の勢態と醜態するにしても決して不當に高い評價は與へられないのである。のみならず貴族院が衆議院をこえて批判の權威、識論の識見を示したのは、現在の理由に鑑み到底默認せらるべきものではない。それはもちろん衆議院の貴族院のいたすところではあるが貴族院としても少しく反省を缺いた點なきにあらずと謂はねばならぬ。さきに通過した選舉法改正に、議案末了となつた議案のごとき比々みな然らざるはないのである。

◇

議院規則に關した議院のごとき政府を催促するといふでなく、催促せずといふのでもない。いはば撤廢してもよし、撤廢せざるも不可なきものであつた。それを中心題目として政治的危機をさへもはらむ形勢を現へたのは、この議會はたして貴族院本來の職能であつたらうか。しかして最後まで議論未了となつた議案に至りては最後より握りつぶしを謀企し、故に議案を遲延したといふ明白なる事實、これも貴族院の本質にかへりみその合理を主張するわけにはまゐるまいとおもはれるが如何。かゝる狀況の下において政府が施政するであらうことは遂に容易すべきやうはない。政府みづからいや氣がさしたならば知らず、何等かの理由ありて內部崩壞をなしたならば知らず、決して外部的事由によりては政權を投げ出されねばならぬ必要が起こつて來ない。

◇

要するに貴族院は衆議院が行かねばならぬ水準を行きつゝある。しかして衆議院はその漸間に揺り、時に地平下に彌沒して物の用に立たぬやうになつたのである。われ等は小選舉區制案なるものに多くの興味を持つものではないけれども、現在の衆議院に失望しつゝ、それは全く衆議院の組成分子の悪質なるによるものなりと認め得べくんば、これが品質向上のためには是非とも選舉法の改正をも注意せねばならぬ時機が至れるを痛感せずには居られないのである。

土地改良と産米、水利

土地改良技術官會議に於ける 土地改良部長の演示【一】

土地改良技術官會同における土地改良部長訓示は左の通りである

今回各位の會同を煩はしまして改正土地改良事業補助規則の實施其の他土地改良に關する重要なる諸般の打合を行ふこととなりました。總督閣下より別に訓示せらるゝ事項に付きましては各位と共に謹んで最善の努力を拂ひたいと存ずるのでありますが此の機會に於て私よりも當面の施設に關し聊か所懷を述べて各位の御留意を願ひたいと思ふのであります。

産米增殖計畫豫定

最近に於ける米價の低落は地方農民の經濟に直接重大なる影響を及ぼし延いて農村に不景氣を與へつゝあるのであります、土地改良事業の如きもこの一時的財界の不振に禍せられて企業上障碍を受くることなきかを私に案じて居つたのでありますが幸にして今日迄の處さしたる影響もなかつたことは一は昨年の豊饒に因り一般的に本事業の必要を認識したる爲とはいへ亦各位の熱心なる努力の結果であると信じ其の勞を多とするものであります。然しながら刻下の情勢は必ずしも樂觀を許さないのでありますから今後に於きましても一層適切なる指導獎勵を加へ一般農民の歸趨を誤らしめぬやう更に一段の努力を拂はれ豫定年限內の計畫を遂行し得るやう致したいのであります

土地改良事業補助規則の改正

今回前後二回に亘つて土地改良事業補助規則に改正を加へられ何れも本年四月一日より之を施行することとなつたのでありますが其の改正の要旨とする所は土地改良施行地區二百町歩以下の土地改良に對する補助金の交付では其の職務を道知事の專行に委して事務の簡捷に資し、干拓事業に對する補助を增加して同事業の安全と進捗とを期し、既往の實績に鑑みて排水施設に對しても補助金を交付することと爲したる外補助金の申請並に交付に關する手續を簡易にして同業者の利便を圖つたこと等にあるのでありまして此等は何れも既往に於ける道知事會議其の他の會議に於て地方廳の希望事項として擧げられて居つた事項でありまして今回漸く其の實現を見た次第であります、各位は能く改正の趣旨を體せられて之が實現に遺算なきを期せられたいのであります、就中道知事の專行する所となつた二百町歩以下の土地改良に對する補助金の交付に關しては其の事業の査定工事の檢定等に當り最も嚴正公平なる處理を要する次第でありますが、故に之が事務に携はる者に對し豫め充分此の趣旨を徹底し置かれたいのであります

土地改良登記規則の施行

曩に土地改良令の附屬法規として發布せられたる土地改良登記規則は來る四月一日より之を施行することとなりましたが其の取扱に付しては未だ一般に不慣の狀態でありますから登記所とも充分聯絡協調を保つて關係者を指導し其の運に過誤なきを期せられたいのであります

土地改良事業擔當者の充實

土地改良事業に從事する機關の充實に付きましては屢々地方廳より熱心なる要望もあつたことでありまして本府に於ても亦其の必要を認めて居るのでありますが各位も御承知の如く國家財政上遂に之が實現を見ることは容易でないのでありまして其の擴充多岐に亘る事務の大半は現在職員の獻身的努力に依つて之を消化する外ないのでありますが差當り明年度豫算に於て新に道廳十名道技手三名を計上し官制改正を俟て本年七月一日より之を道に配置する計畫であります、各位は此等職員に對し充分督勵を加へられて其の職能の發揮に努められたいのであります

産米增殖計畫の一部改訂

産米增殖計畫に基く土地改良事業は大正十五年度の更新計畫に依り實行中でありましたが今回其の計畫の內容に一部改訂を加へられまして昭和四年度より之に依り實行することとなつた次第であります、其の改訂に關する數字的內容は別に指示せられたる通りでありますが一應其の要點に付て申上げますならば既に各位の御承知の如く更新計畫の實施に着手したる大正十五年度及昭和二年度の兩年度は恰も創業の時期に相當し政府の本事業に對する諸般の助成施設職員の配置代行機關の設備充實等未だ完きを得なかつた爲に事業の進捗は計畫に比し幾分遲延を免れなかつたのでありまして其の遲延に因る施行未濟の面積は之を後年に繰延べ施行することとして既定年度に變更を加ふるの必要を生じたのであります。尚ほ干拓事業は相當危險の伴ふ事業なるのみならず從來之に對する國庫補助は其の事業の實價より見て甚だ薄く企業者の收支相償はざるが爲勸誘獎勵の上に困難の傾向がありましたので今回之を改めて從來の補助率三割を五割に增加し企業の促進に資し兼ねて多年の懸案の解決を圖した次第であります、之を要するに今回の改訂は事業の實狀に適合せしむる爲に行はれたに過ぎないのであつて何等既定の計畫に重大なる變更を加へ又は方針を改めたものではなく從て其の終局の目的に於ては變る所がないのでありますから各位は能く其の內容を究め實行上遺憾のないやうにせられたいのであります

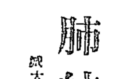
諸君は此の機會に於て充分に腹藏なき打合研究を遂げられ本府の意の存する所を諒とし道施行政の圓滿なる進展に資せられむことを切望する次第であります

財務局長演示

酒造技術官會議における

酒造技術官打合せ會における財務局長演述要旨左の如し

全鮮の道及府郡の酒造技術官の會同を催しました機會に於て一言所懷を申述べたいと考へます朝鮮の酒造業は逐年發展の傾向に在りますが近年殊に其の改良を要するものがありまして製造設備の改善、生產高の增加酒質の向上等見るべきものが多いのであります之等は實に諸君の苦心努力の結果に外ならぬもので昨年の第十一回全國酒類品評會に於ては清酒、朝鮮酒共に優等入賞品を出しました如き次第で當業者は勿論直接指導の任に在る諸君の名譽とする所と信じます乍然顧つて朝鮮酒造界を顧みますれば尚未だ過渡期を脫せざる狀態でありまして殊に朝鮮酒の製造業集約整理の過渡に伴ひまして大量生產に適應する幾多の施設改善は最も緊要とし急務とするところでありまして、技術上の指導方針等に就きましては既に昨年の打合會に於て其の大體を述べて置きましたが酒造業の現狀に徵し尙一段の努力を要するものがあります加之朝鮮酒造業は將來更に一層の發達を期待せられて居りますが故に從々諸般の施設を加へて改善助長を計らねばならないことゝ考ふるのであります而して酒造業の振否は財政上に重大なる影響を及ぼすのでありますが故に之が直接指導の任に在る諸君は職責の重大なるに鑑み今後一層の努力を拂はれむことを切望して已まないのであります



科學講座

肺結核【四】

京大醫學部醫學博士　鈴木元晴

次ぎに擧げる統計は大阪刀根山療養所で特に十年間にわたつて夫婦間、同一家族間の罹患の關係をしらべた結果であります、

一、家族間感染率、肺結核家族五〇〇組（十年間）

上行性感染、一、六%これは小供から親へ、弟妹から兄姉への感染である極めて少い數と問題にならん位少い、下行性感染、三二、六%これは親から小供へ、兄姉から弟妹への感染と何れかといへば多い方で決して輕く閑却出來ない數字を示して居る、

諸種統計の家族六五、八%これは今まで肺結核といふ病氣に何等かゝり合のなかつたと認めうる家族に新しく結核患者を生じた數字である、即ち夫婦或は家庭以外で感染したと推定せらるゝものである六割五分以上ある

かやうに刀根山療養所の調査の開院で十年間にわたつた調査はどう見ても間違ひの少いものと見なければならぬ、して見ると小兒の結核に罹染するのは問題にするに足らん程少いが反對に兩親や兄姉から小供や弟妹に感染するのは非常に多いそれから時と所とどうして感染したか分らんが赤の他人から感染したと推定する事の出來る感染者は避くべき多數である、日常わがあそこの家は肺病で死に絶へるといふことをよく聞くまた數人の兄弟を有する家庭で兄や姉が結核で死亡すると兩親が健康であるにも拘らずつぎ／＼と弟妹がおなじ年頃になると死ぬ家庭があるこれは誰も思ひ當たる人が多からうと思ふ、かふいう家庭はいづれも先に述べた下行性感染の最も著しい例である。

（一）夫婦罹患率（十年間の調査）一三〇五組の夫婦、夫婦共罹患せるもの…

（二）夫が肺結核で死亡し引續き妻が感染或は死亡せるもの…九、七八〇%

（三）妻が肺結核で死亡し引續き夫が感染或は死亡せるもの…九、二%

（四）夫或は妻の何れか一方が結核で死亡せるにも不拘其の殘つた妻なり夫なりが異常なく健康なるもの　九〇、二二〇%

これで見る通り夫婦の內いづれかがたとへ肺結核に罹はれて死んでも全く感染しないとも申されぬが極に恐れる必要はない、それ等の相手の約九割以上は何ともない狀態を示して居る、夫婦だからといふてそんなに容易に感染或は死亡するものでないといふ事がこれで御分りになるだらうと思ふ。先般大阪府の健康相談所の際に多田博士が今から二、三十年前の夢想的考へから結核の感染を防ぐべしといふ單純な考へから結核患者を隔離したが次第に結核の蔓延が稀になり人間の殆ど全部が結核菌を持つて居ることが擴張されて此の方結核患者の隔離は不合理の沙汰と認められるに至つた、我が國々取扱ふ患者の中にもこんな問題ひを持ち『愛妻が肺病ですから別居します、私や小供に感染すると大變ですから』といふものもあるがそういふて心配して居る當人はもつとひどく結核に犯されて居るかも知れないたゞ發病せぬ許りである多數の人は知らずに結核に罹り知らずに全治して居る場合が多いにも拘らず夫が妻を、妻が夫を恐れて御互ひに隔離するのは不道徳である、日本のどこに結核菌の居ない所があると、夫婦間の結核道徳を高唱されて居る、私はそれに賛成して小供に罹染といふ事について先般大阪の講演會で述べる機會に遭遇してある。北畑醫學士の話にまた子供がお伯母さんと思ふは入れ人と淺科から私の家へ遊びに來ていふのには自分が四歳の時から母さんが母から服へは結核で死にましたその時に母が私を抱呼んで自分が咯血した血をさしてこれをお飲みなさいこの血を飲まないと死にますといふて迫りましたから私はそれを飲みました許を未だによく覺えて私は肺病になつてるのではないかと思ふからよくみてくださいといふわけでありまして、診察した所は認められませんでした、が自分の狀態は恐らく肺結核らしい破綻は認められませんでした、物ともかく…自分達の胸に何か響くものでもあるか…色々の意味で…させる時の氣持ちは…二十歲頃まで何等の變化を起さずに來たといふ事は、以上の病が想像や隱されでなく私が飲んで當人から直接に聞いた話だから間違ひはない

郷土片々

◇草かる如く　愛媛縣北宇和郡立間村宮尾喜久次郎（[illegible]）は長男高行（[illegible]）次男正巳（[illegible]）を突然草刈鎌で慘殺し自分は縊死した、原因は家庭から。

◇生首を料理　岡山縣和氣郡鶴山村の小仕事職松治（[illegible]）は我子の首を斬落し組の上に料理してゐた、これも精神異常。

◇絞めころす　岐阜縣羽島郡竹ヶ鼻町士族增吉（[illegible]）は精神病中の實女キヨノ（[illegible]）を絞殺して自首した、生活難から。

◇一家を鏖殺　山形縣西村山郡西山村伊藤常彌（[illegible]）は母、妻および六歳と二歳の娘二人の一家四人を鏖殺す。

◇夫の病から　大阪東區寺山町西田ちか（[illegible]）は夫の狂氣に途方にくれ大津市湖出川より母子五人投身せんとして救はる。

◇妻の罪から　北海道旭川六條通八丁目三好竹次郎は四國多度津通ひの汽船から長男幸治（[illegible]）を抱いて投身、妻が姦通を疑はれしを苦に病んだ結果であつた。

農家副業品の海外販路

擴張論擡頭　農林省も力を入れる

【東京】農林省では農村振興の一助として各府縣に副業を獎勵しこれが獎勵金を年額三十余萬圓づゝ交附してゐるが、一方獎勵するもその製品の販路擴張をしなければ折角の獎勵も効果が少いのでこれ等の點に鑑み當局では製品を獨り內地の市場に賣却するのみならず外國にも廣く販路を求むる事となり近く大々的に諸國の販路先を調査する事となつたが、最近農家の副業品も近來非常に良好となつてゐるので外國市場にも相當の販路が出來るであらうと當局においてもこれが海外販路の開拓に力瘤を入れてゐると

小作人の困窮は生活の贅澤から

小作法の制定に對し　地主はかう訴へる

【東京】小作法の制定は歷代政府の當面に解決としてその立案を企てつゝあるところであるが、その關係者たる小作人側並に地主側何れかに偏するゝ狀態となり、遂に其の制定を見るに至らず荏苒今日に及んでゐるが、現下農村問題として最も重要なる自作農創設維持並に肥料價格の低減等の片づき次第次期議會には最も難問題とする小作法案を提出してそれ／＼立案を進めてゐるが、貴族院農業委員會の小作法に對し地主側は全國的に地主の意見を取まとめて政府の諒解を求むる筈であつた、卽ちその內容は從來農村融和のため小作法の制定は絶對的に必要であるが、現下の農村機構に鑑みる時は小作人の困窮は彼等の生活が贅澤なるによるものであつて、これは地主がよく熟知するところでないばかりでなく、ともすれば小作爭議を惹起せんとするが如きは直に以て思想的惡化從來の純朴なる主從關係の如きもすでに地を拂つてその跡を見ないのは一に非人道的行爲であるとなし、また現在ではかへつて地主は租税其に他方税が高率であるため小作人以上の困窮に立ち至つてゐる狀態であるとなし、政府今回の小作法案に當たつてはこの點を充分諒解し、その內容は急進的なるものを避けあくまで漸進的なるものとする必要がある、これが爲には小作契約期間を五ヶ年以上に延長せざることゝ並に長期にわたる小作料契約はこれを永小作として契約する等であつて、何れも地主側を唯一の立場としての要請である

辭令（廿五日附）

慶北本府道警部　岡本能一
任本府道警視　敍高等官七等　慶尚南道在勤を命ず
福岡縣公立實業學校教諭　小島禎吉
任朝鮮公立實業學校教諭　敍高等官七等　補慶州公立農業學校教諭
依願免本官兼官　忠南朝鮮公立師範學校長兼教諭　山本信三
本府遞信副事務官　保阪久松
本府專賣局副事務官　本橋三十郎
本府專賣局技師　今牧嘉之助
朝鮮朝鮮公立中學校教諭　竹谷直鐵
依願免本官（各通）黃海朝鮮產業技師　高良武弘
本府道技師兼本府林業試驗場技師　掛場定吉
朝鮮公立實業學校長兼同教諭　大村金治
朝鮮公立高等女學校長兼同教諭　尾形友助
京城帝國大學教授　小川源次
本府技師　安藤
同　天岸敏介
本府農林學校教授兼本府視學官　高橋宇一
京城帝國大學教授　上野直昭
同　安倍能成
陞敍高等官三等　本府典獄　岡友道
朝鮮公立實業學校長兼同教諭　辻萬太郎
本府郡守　高義誠
朝鮮公立高等女學校長兼同教諭　山口宇平
陞敍高等官四等（各通）朝鮮公立實業學校教諭　平井志朗
朝鮮公立實業學校教諭　多賀寬介
京城帝國大學助教授　大內武次
陞敍高等官五等（各通）本府郡守　具滋□
同　金鍾□
本府判事　金世玩
同　本府郡守　古川貞吉
本府道警視　朴在洙
本府判事　金顯根
陞敍高等官六等（各通）本府郡守　尹夏榮
朝鮮產業主事　大村綱藏
陞して高等官五等を以て待遇せらる　朝鮮產業技師　横山要次郎
同　大可賀有翁
同　草野俊正
同　□□弘
朝鮮土木技師　杉山食一
陞して高等官六等を以て待遇せらる

京城消防署長本府道警視　小田九萬造
任本府道警視
敍高等官五等
全羅南道在勤を命ず

遞信辭令

清津郵便局長　保坂久松
依願免本官　大邱郵便局長　林※五郎
清津郵便局長を命ず　仁川郵便局長　岡田喜造
大邱郵便局長を命ず
仁川局花類　小林辰吉
仁川郵便局長心得を命ず（當分）

帝國醫科大學藥劑師　五氏協力製劑
志らぎ赤毛染
わかやぎ

一、髪洗せず染付き完全
二、僅か廿分にて天與の美毛となること請合
三、毛髮を害せずクセ毛を矯正す
四、洗つて褪めず剝げず永く保つ
五、染上後無光澤に痛く艶び縮粉になし
六、如何程澤山の毛髮でも一回にて充分染まる
（全國有名なる藥店にあり）
定價金五拾錢
東京市日本橋區本石町三丁目
本舖　猫イラズ　成毛英之助
振替東京一九二二七番

鉢つかなしお灸
溫灸藥艾
特許第一二〇八五號
醫學博士岸一太先生實驗證明
普通のお灸は艾に火を點じ其の熱さを以て病氣にきくやうになつて居ますが、それと違ひ藥の有効成分を肌から吸收させる様に出來たお灸です。
定價金壹圓武拾錢
特約店募集
發賣元　東京市小石川區

東京株式取引所取引員
株　一般　短期　實物　國債
光平井商店
東京市日本橋區坂本町十九
株式朝取利殖法
◎春風到る
右無代呈上、調査部宛御申込を乞ふ

一生安心なる＝求職募集
專賣特許第七二五一二號
萬病治療新療法
難病者も續々全快
東京理學療法研究所
ドクトルメチヂーネ　佐々木國三

君が代
黒髪は女の生命
志らぎ赤毛染
如何なるしらが赤毛くせ毛でも僅か廿分で見惚れる程の黒髪となる染毛劑中の最高權威
定價　粉製四十錢　液製小五十錢　液製大七十五錢
全國藥店にあり
東京　山吉商店

佐藤。久保山。濱田。安藤。各醫學博士推奬
皮膚病藥アスター
奏効＝的確
殺菌力＝強大
「アスター」は皮膚に吸收し易く少量の塗擦によりて、患部のかゆみを去り、寄生菌虫を死滅せしめ、速に治療の目的を達す
發賣元　大阪東京　丹平商會新藥部
各藥店に販賣す
B−10

滿洲

ハルピンの邦人土地所有權 根本から大動搖を來す

總領事から抗議

ハルピンにおける內地人の土地所有問題はハルピン特別市が支那側に回收され、更に從來ハルピンの土地管理に當たつてゐた東支鐵道の土地課が

支那側 の強硬により管理權を奪はれて以來、土地の管理は名儀上、ハルピン特別市、地畝管理局がこれに當たつてゐる、これがために、從來邦人が東支鐵道土地課と契約してゐた地契は支那側によつてことごとく無効視され內地人に限らず治外法權國人といへどもひとしく地畝管理規則に從はなければならぬと支那側が主張して以來すでに三ケ年になつた、この間、邦英米佛伊等の領事團はしばしば特別區行政長官に

條約上 の違反をなじり抗議を發したけれども支那側では何等顧みるところなく今日、ハルピンにおける邦人の土地所有權は全く根本から大動搖を來してゐる、支那側のいふところでは土地の讓受による證明書（登記）には『支那の國家法律および地方令を遵守する市民』といふ條件が具備されてゐる、內地人は勿論治外法權國の市民が支那の法令に從ふことは、自らその權益を放棄することで、內地人としては到底この規則を甘受する能はず、これがため默ひ、これまでに有してゐた

邦人の 土地家も動搖し、既得權や鐵道附屬地、不動產に對し抵當權設定をなしてゐた大會社銀行は自身に迷惑することはしたけれども、今後この登記手續きがとれず、如何に解決せしめるかは、ハルピンにおける日本人および諸外國人の重大問題となり、殊に打擊を被つてゐるのは東拓、鮮銀等である、支那側は右に對する領事團の抗議に何等の誠意を示すところなく、ハルピンは條約上の

商埠地 にあらずと一蹴してゐる、ハルピンは明治三十八年北京において締結された滿洲善後協約により明かに商埠地たることが確認されてゐるので、八木總領事は最近重ねて、支那側當局に抗議を發した（ハルビン）

滿蒙視察團一行 ハルピン到着

本社大田支局後援滿蒙視察團一行は豫定の如く二十四日午後十一時着哈、一行は吉原大田支局長外十六名で、東拓、鮮銀、總領事館等の方面および市內各方面視察ののち二十五日夜離哈、南下した（ハルビン）

慶尚南道

釜山府協委員會

連日にわたつて委員會を開催し四年度豫算案の審議を續けて居る釜山府協議會は歳出經常部豫算六十六萬六千余圓の審議を終つて二十五日より臨時部を上提したが府が計畫した四年度の新規事業は既報の如く可成りの重要案があるので臨時部豫算に計上されて居るのでこれが審議は委員會に於いて相當論議の沸騰をみるべしと觀られて居たが二十五日午後二時より委員長坂田文吉氏議長席につき過香遊園建設費十八萬四千圓總工費三十萬圓の中十二萬圓の國庫補助及びこれと關聯せる土木費六萬四千二百七十八圓を後廻しとして大新町市區改正費十萬八千七百五十六圓同じく溢仙町、草梁町、水晶町市區改正費三萬九千三十五圓は中島、小原、川島各議員の質問があり病院登水道費何れも原案通りとなつたが最後に第九款屠場費三萬圓と第十款墓地火葬場及墓地費九千百七十八圓に於いて大論戰を演じた、即ち原案は現在の位置は衛生設備その他の點よりこれを釜山鎭の鳳雨街道附近へ移轉新築せんとする計畫であるが委員會に於いては屠場の移轉は結構であるが用地買收に關して慎重に調査する必要ありとし結局議長指名にて吉岡重實、川島喜與、西村浩次郎、竹下隆平、石原源三郎、山田定、矢頭伊吉七議員を調査委員として實地踏査を行ひ府協議會の會期中に處理することに漸く纏まり次いで火葬場買收費として計上されたる八千百十八圓は谷町火葬場買收費五千五百圓の支出は認めたが釜山鎭火葬場買收費千六百七十七圓同じく牧の島九百四十一圓は削除修正することゝなつて午後五時閉會（釜山）

馬山商工會 創立總會

會長に松原氏を推す

馬山商工會においては豫て發起中であつた會員五十余名に達したので、二十四日午後二時より馬山公立高等女學校において創立總會を開催した、出席者二十五名、松本多藏氏開會の辭を兼ね、本會發生の趣旨と商務並にその成立までの經過を述べ、山內勉氏を座長に推し會則の審議その他要項に關する協議を遂げ役員として會長に松原早藏、副會長西田木物市、幹事に五十嵐與總郎氏を選舉し、評議員は次會に讓ることに協定しこゝに多年要望せられて居た商工會は、商業發展の根據と化して益々…の聲をあげた（馬山）

防疫事務打合會議

四月八日から三日間にわたつて慶尚南道衛生課にて開催する各道衛生醫務主任技術者を網羅する防疫事務打合せ會議は從來同所における血清ワクチン及び豫防液の製造能少なりし結果各道の所要量に不足を來たし肝腎の豫防注射實施に當たつたのであるがこれが需要に應ずる爲四年度より百十五萬グラムを百五十萬グラムとすることに製出能力を增大し更に血清免疫血を新に構成して豫防の徹底を期すること從來の發生狀況によつて實施の順位を決定し、豫防液の配給注射施行の時期および實施方法並に警察官防疫事務所の重要なる打合せを行ふはず（釜山）

辭令

咸陽郡屬 賀來 助吉 咸陽郡在勤を命ず（庶務主任）
昌原郡屬 盧岡 維德 昌原郡在勤を命ず（財務主任）
密陽郡屬 深山創一郎 蔚山郡在勤を命ず（庶務主任）
居昌郡屬 賀藤 安雄 晉州郡在勤を命ず（庶務主任）
晉州郡屬 大林 福夫
任朝鮮總督府道屬 內務部農務課勤務を命ず 居昌郡屬 盧台 植
任朝鮮總督府道屬 內務部農務課勤務を命ず

密航して內地見物

四川郡陽院面松面里村生同村文禰（一七）ほか二名の生徒は多季で暇なところから內地へ渡航を思ひ立ち去る十八日夜釜山南濱海岸から密航船へのつて九州戶畑市の海岸へ上陸し門司、小倉、若松各市を見物してまはり二十四日朝釜山へ歸つたところを水上署員に取押へらる（釜山）

漫畫放送 ……【四】

痛罵骨を抉り皮肉鬼を泣かす

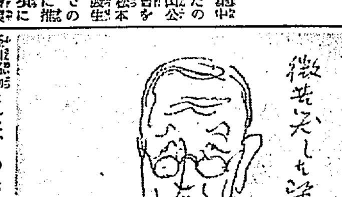
釜山名物の双璧 牛博士と魚博士

釜山名物としたいものに、岩南翁で鳴らす望月雄三さんとこれの向ふを張つてよいコントラストをつくる脇谷洋次郎さんの對立こそ釜山名物としての最高峰でもあればアルプスの『何とかホルン』でもあるといつてよいと思ひます

◇……實際二人の仲は、ソロ鐵玉をはじいて明けても暮れても鐵玉と定に出頭渡邊する釜山の大衆には鳥渡見當がつかないほど喧嘩をやる、どこでもかまわないお兩人が出合つた場所が即ち口角泡の飛ぶ處だと思へば間違ひはない

◇……釜山名物ノートといふ北の方で俄然しに對照するかもしれと出刑千機なりたつたとても何等關聯な個性があるが渡邊子は東萊、溫泉の溫泉よりも連絡船のつながる棧橋よりもひねくれ者なる點においてお隣の位置が普通ではないことを左證に皮肉なことにおいて

◇……てつとり早くいへば陽電氣と陰電氣のやうなものでスグ感應して火花がちるんだから作用は至極狸的だが喧嘩の內容は痛罵骨を抉り、皮肉鬼を泣かす底の辛辣さだから殊に面白い



◇……そうして仕事の上から見ても同じ總督府の代表的施設だが望月さんが僕の牛疫血清で陸上の動物に對か深く脇谷さんが徹頭徹尾魚で行くのだから全然仕事の上で背中合せであるから御兩名は余程前世からの宿縁であらう……

◇……ところが困つたことには脇谷さんは私的には時々望月さんに心配して貰ふし望月さんはその風格から來た子供らしいアル事でチョイト痛い處をつかれてゐる

◇……魚博士と綽名される牛博士の望月さんは一昨年學位をとつたのだがながい官界生活の間にも牛の研究に首をつゝこんで近頃では牛くさくなり岩南翁の心境が益々本物になつて來たのを思はせるに十分である

◇……この牛博士が、いよ〱學位がさがるときまるまでの間は岩南翁の所長室には壁から、壁から天井へと見る限り國くの壁、限り蒙古牛、水牛、朝鮮牛、內地牛、濠洲牛、ドイツ種、ロシヤ牛、アメリカ種等は無論のこと古代の牛に關する文獻から何から何まで牛に關する參考が天の星の如くに陳列されウツカリ訪問した客はたれかれの容赦なく望月さんの牛の講釋にヘコ垂れるほどであつたが

◇……不思議や一朝學位が下がつたところアレだけの牛の骨、アレだけの文獻はどこへどうなつたか、カキ消す如くにすがたをかくして仕舞つた、ハヽヽさてはアレも實驗であつたかと氣のついた時にはアノ長い望月さんのお顏に微苦笑がうかんだといふ話し（漫畫は望月さん）

釜山の下水 改修

近代の都市釜山を立派な近代的市街として面目を一新させやうとする第一步として計畫された下水改修工事は既報の如く四年度より三ケ年の繼續事業として總工費二十六萬圓を投じて實施することゝなり臨時部豫算として目下開會中の府協議會へ上提されてゐるが改修工事は一番最初に大倉町より幸町、同町だけで約三萬七千圓を要する見込で假設改修費事務費を通算して四年度には八萬七千圓を支出する豫定でこの下水が根本的に改修されてから將來より大倉町を經て長手通りの電車軌線路に沿ふ道路の補與工事に取かゝる方針であると府當局は語つて居た（釜山）

旅行のシーズン來る

今年は特に多い

陽春の好季節で旅行シーズンとなつたので內地から押寄せる鮮滿視察團は早くも鹿兒島第一師範の生徒一行百余名が二十三日釜山上陸北行したのを手始めに左記の順序で各團體が釜山を通過するが本年は近來內地の各學校は勿論各方面の興味をあつめて居る鮮滿視察が昨年よりも高調され實業界の方面でも滿洲を中心として非常に多く見られて來たから想像以上の團體旅行が來るらしく殊に秋には朝鮮博覽會の開催があるので鮮滿の旅行は頗る賑やかさを呈するものと觀測されて居る（釜山）

◇島根師範生徒鮮滿視察團一行六十九名二十四日釜山上陸北行
◇鹿兒島第二師範生一行五十名同上
◇廣島高等師範生九十名同上
◇旅順高女內地觀察團一行二十四日朝釜山通過內地へ
◇南海中學校內地見學團生徒一行四十名同上

春月の菊枝

朝鮮青年と情死

四ケ月目に浮上る

昨年の夏頃から愛仲となつた馬山醫師米田倉庫係金濟國（二七）と春月の美妓菊榮（二二）とが十二月二十五日の夜行方不明となり翌朝なつて兩名の家出したことが判つたので、八方に手を廻し搜査したところ、折柄大阪商船組の傭船にある船の中に、覆面の帽子と紫紗のバスケツトに首巻と履物が艀に並んであるのを發見しテツキリ入水情死と推定し棧橋附近の搜海をしたが、一向死體らしきものも發見せず二、三日過ぎて死體も浮き上がらずする內、どこよりともなく大邱方面に姿を消したとの噂も立つたので、男の方は妻子もあり多少の金もあることゆゑ或は入水と見せかけ姿を晦まし二人は、どこかに落ちつき仲よい語らひを語りつゝあるものとも思はれた最初は春月樓主は、百圓の賠償まで出かけてさがして居たが一月たつても更にその消息がなく、昨今は殆ど世間から打忘られて居た、然るにその菊榮の死體がはからずも去る廿二日午後二時頃新埋立馬山川尻に漂着したので大騷ぎとなり馬山警察署から臨檢したが死體は三ケ月を經過して居るので島田はまげのまゝ離脫し皮膚は腐爛して識別を呈して居たが衣類等で菊榮なることが判明し死體は春月樓において引取り、樓主をはじめお友達の酌婦仲居連は涙ながら親なる印を揃して遺骨はお寺に預けることにした、一方金濟國の一家においては菊榮を道づれに死んだのに相違なくおもはれ翌二十三日死體の搜査にかゝつたが午後に至り菊榮の下から離に流され自然に浮き上がつたのを發見した兩人は入水の當時搬合腰帶にてくゝり合せて居たもののごとく、それが潮流と共に浮棧橋下より浮き上りその下部のチエーンに引かゝり附着して居たものであらうと思はれる金濟國の屍體は馬山府玩月洞四三六番地で家族は北海道札幌市南四條西五丁目に居て通夜の際兒は兩人の心事を思ひやり、二人を夫婦としての葬式を營みたいと春月に申込んだ（馬山）

河豚て悶死

釜山大新町七百六番地田中清兵衛（五〇）は二十三日午前九時頃家族とともにふぐ料理にて朝食を濟ましたが正午頃になつて俄に苦しみ出し遂に死亡し同人の妻ヤス（　）長女もみ（　）は附近の同仁病院にて手當を受け幸ひ生命には別條なし 同じく二十三日土城町一丁目尹寬進（四五）も鰒飯に食つた河豚のため中毒し同日午後四時半死亡した

釜山の美術展覽會

四月廿日から五日間

昨年來非常な勢ひで羽翼を伸ばして來た釜山の美術協會は安藤、米田、藤澤、萩倉各氏の支人を中心として雨後鮮畫繪を網羅するいきほひであるが四月廿日から五日間勝寮の釜山をいろどる美術展覽會を開催する事となり優秀な作品には特選を與へるはずで會員は何れも力作に努力してゐるが一般同好の士の出品を歡迎する由で會場は釜山商業會議所上出品搬入は四月十五日、十六の兩日である（釜山）

車務所燒失

二十三日午前三時ごろ釜山府にて目下竣工事中である上水道工事の事務所へ（東萊面福安洞）より發火し倉庫へ燃へ移つて工事用の材料およびラツク二壽七拒發油十三罐を燒失し損害六千圓位である原因はタバコの吸ひがらではないかと（釜山）

岡本家慶事

釜山驛長岡本亥之吉氏令孃陽子（二〇）と令息壽太（二七）氏とは來たる二十九日龍頭山神社にて神前結婚式を擧げ同夜鐵道ホテルにて披露宴を催すこととなつたが新郎は本年城大法科出身の法學士にて殖銀本店入り、新夫人は釜山高女出身の才媛である

平安北道

不二農場の新小作契約

十八日から開始す

平北龍川郡不二農場では去る十八日から新小作契約を締始した右は農場側が讓步し契約年限を三ケ年として水利組合費も農場の負擔とすることにしたので一部の小作人を除く外は格別不滿の氣配なく小作組合の幹部も一般小作人のこの新契約の締結に對し妨害する模樣もなく可成り紛爭を極めてゐた小作爭議もこれで一段落をつげたものと見られてゐる（新義州）

飛んだ酒狂

警官を騷す

平北新義州梨花町李（　）は酒の醉に所持金を取ひ盡くし苦し紛れに廿四日夜新義州署に飛び込み賊が押入つたといつたので署は忽ち大騷ぎとなり非常線を張るやら被害者に電話するやらしたが結局被害者だといふ疑いが濃しい取調べに對へ乘ねて遂に前記の如く狂言だと自狀したので出動警官一同むなしくも引あげた（新義州）

體育協會役員會

平北體育協會は三十日午後安東縣谷議で役員會を開催し四年度の總豫算は四千三百二十圓で選手派遣費六百圓以下スケート、庭球、野球、陸上競技等にそれ〲補助することになつてゐる（新義州）

惡童 二十三日夜石下驛附近を進行中の列車に投石した者あり列車の窓硝子一枚を破り乘客一名を負傷したが投石者は取調べの結果石下驛附近の子供と判り面白半分にやつたらしいが近來投石事件頻々に起るため嚴重取締べてゐる（新義州）

全羅北道

畔山雜俎

◇群山府では現在の各種起債廿二萬六千圓を借替る可く公債を發行することに決定し目下手續中であるが、右は殖産銀行の手を經て內地から低資の融通を受くるもので年六分五六厘の利子であると

◇群山府の汚物掃除改善問題は數年來の懸案として、昨春府協議會では右研究の委員會まで設けたが、一ケ年に亘る今日まで何等纏らず其の儘となつて居るが最近に至り之れを請負制度の希望者あり又々問題が持ち上つて來たので二十六日府議委員會を開いて改善策を協議した

◇全郡に於て最も成績の良好なる群山青年訓練所は更に新入生の募集に着手し目下四月からの開始準備に係員は忙殺せられて居るが群山府では四年度に五百圓の補助をなすことゝなつて居る

平安南道

平壤府協議會

公益質屋は委員附託

四月一日から施行さるゝ府制は現在の約四倍に擴張され人口は十四萬余におよぶ新大平壤府の昭和四年度豫算その他を附議する平壤府協議會は議員二十一名出席して二十五日午後一時半から府廳上會議室において開會、松井府尹は豫算編成および百六十八萬三千八百圓の同豫算の內容についてその大綱を說示し同二時四十分終了、十分間休憩して再會

▲府稅條例改正の件 ▲運動場使用條例制定の件 何れも二、三の問答後可決 ▲公益質屋條例改正の件 小林、鄭世胤、丸山、中平、內田、松尾其他の議員より意見續出の結果全員委員附託となり ▲昭和四年度豫算 例に依り全員委員附託とし委員長に李基燦氏を推し同三時四十分散會した

合財袋

◇……順川郡順川水利組合に對し第二幹線區域內の初年度水稻補助計畫を提出すべく今回郡當局より指示これあり面より相當の補助金を支出る筈で其の成績は組合全般に及ぼす影響の大なるべきを豫想され一般から注目されてゐる

◇……平安水利組合評議員會は廿七日正午より道廳會議室に於て開會し昭和四年度豫算八十八萬七百七十二圓を附議する

◇……昭和水利組合創立委員會は廿六日午後二時から道廳會議室に於て開會、豫算年度割變更の件其他を附議

◇……平壤公立女子高等普通學校卒業式は廿五日午前十時から學校に於て擧行卒業生は六十三名

◇……大同郡古平面平川里十一番地平壤驛機關區傭人楊濟鎮（二三）は廿三日午前十一時半頃機關區內に於て機關車に觸れ右足脛部を負傷直ちに平壤慈惠醫院に收容された

江原道

警官異動

道警察部では廿三日付左の異動を發表した（春川）

警察部警務課勤務を命ず 道警部 青山 德治（陵台）
同 田中 慶次（洪川）
補洪川警察署長 道警部 大脇 竹館（三陟）
補三陟警察署長 同 猿川 直之（金化）
補金化警察署長 同 深井 民次（蔚珍）
補蔚珍警察署長 警察部高等警察課勤務を命ず 同 近藤 辰登（麟蹄）
補麟蹄警察署長 同 澗谷 辨治（華川）
補華川警察署長 道警部補 上堀出松（注文津）
任朝鮮總督府道警部 給七級俸 道警部補 上堀 由松
補注文津警察署長 道警部補 安達桃二（高等警察）
任朝鮮總督府道警部 給月俸六十圓 道警部補 牛島 正太（平康）
補平康警察署長 道警部補 牛島 正太
任朝鮮總督府道警部 給月俸六十圓 道警部補 安達 桃二
補金化警察署長 道警部補 都 寅吉（伊川）
補伊川警察署長 同 奈良 忠夫（江陵）
平康警察署勤務を命ず 同 大島 庶一（原州）
原州警察署勤務を命ず 同 宵卿 有盛（平昌）
警察部高等警察課保安課勤務を命ず 同 水谷辰次郎（金城）
江陵警察署注文津警察官駐在所勤務を命ず 同 井川 政雄（淮陽）
春川警察署勤務を命ず 同 李 巩 斗（橫城）
伊川警察署勤務を命ず 同 岩村規矩爾（保安）
淮陽警察署勤務を命ず 同 崔 俊 成（淮陽）
江陵警察署勤務を命ず 同 木內 晋（春川）
橫城警察署勤務を命ず 道巡査 岩元 正施（警務）
警察部高等警察課勤務を命ず 道巡査 渡邊 淸（原州）
任朝鮮總督府道警部補 給月俸五十二圓 道警部補 岩元 正施
金城警察署勤務を命ず 道警部補 渡邊 淸
任朝鮮總督府道警部補 給月俸四十三圓
平昌警察署勤務を命ず 以上
昭和四年三月二十二日附 道警部 大野 締作（楊口）
給六級俸（死去）

黃海道

若葉會の溫習會

二日とも大入滿員

沙里院若葉會主催舞踊音曲の溫習會は毎年春および本社沙里院支局その他多數有志の後援の下にいよ〱定の廿三、四の兩日沙里院座において開演したが當地にありては十年ぶりの催しであり殊にその出演者が評判の料亭新興多層の藝妓、藤月の美人連出である所に持つて來て斯道にかけては定評のある師匠畑マツ子さんの姉さんたる新町ツル子さんと、それにわざ〱安東縣から態々應援に來た高砂玉尾さん等がこゝ一體となつて總上り華に花を添へるといふ事が響が上にも人氣をそゝり兩日ともに觀衆は時間前から押すな〱の光景で盛況にある盛況であつた、二日間の番組は廿余組であつたが、皆上々の出來ばえで大成功裡に大團圓をつげた（沙里院）

沙里院尋高卒業式

沙里院尋常高等小學校第十八回卒業式は二十五日午前十時多數の官民有志および父兄母姉列席しいと盛大に擧行された卒業者數は尋常科五十五名高等科十七名總計六十二名である（沙里院）

全羅南道

修業式に不穩文書

諭示退校生のいたづら

光州高等普通學校では二十三日午前十一時から修業式を擧行せんとした際過般諭示退校せしめた數名の者が白井校長に面會を強要したが校長は面會の要なしとはねつけたのでかねて用意してゐた檄ビラをまいて不穩の行動に出でんとしたので直にこの旨光州署に電話し光州署より谷重高等主任數名の警察官と共に出張してこれを制止しその主謀者四名を檢束して引あげたがそれが爲同校では修業式も出來ず光州署では引續き警戒中である（光州）

海苔百萬圓

全南莞島郡の海苔共同販賣高は既に八十余萬圓を突破しなほ引續き入札のはずであるが總金額百萬圓を突破せしめて同地海苔同業組合及び海のり仲買商人地方人士三者合同にて大々的にその祝賀會を催さんと意氣込んでゐる（光州）

咸鏡南道

辭令（咸興）

命衛生課長事務取扱 道警部 畠山諦四郎
命安邊郡財務主任 郡屬 大山 富美
命定平郡財務主任 郡屬 木下 吾一
命新興郡財務主任 郡屬 竹蔵 俊夫
命三水郡財務主任 郡屬 平田文太郎
命利原郡財務主任 郡屬 川上 親豐
命豐山郡財務主任 郡屬 遠原 淸一
命端川郡在勤 郡屬 山本 繁一
命高原郡在勤 郡屬 河野 資夫

水產會の事業計畫

咸南水產會が昭和四年度において實施せむとする事業計畫は大要左の通りでその事業費總額二、〇三〇圓である（咸興）

一、共進會出品費 一〇〇圓 朝鮮博覽會及各地に開催せらるゝ共進會品評會等に本會員の出品を勸誘し運賃を負擔又は補助せむとす

二、獎勵費 七〇圓 朝鮮水產會主催當業者內地視察旅費の一部を補助せむとす

三、講習費 一、四六〇圓

イ、製造講習費 三〇〇圓 鹽干製造講習は昭和二年度以來の繼續事業なりしも前年度は講師其の他の關係上之が實施せざりしが本年度は內地より斯業に關聯せる者を招聘し之が實施し以て漁家の副業たらしめむとす

ロ、機關士講習費 六〇〇圓 漁船機關士講習會は前年度に於ても施行したるが發動機附漁船增加の趨勢にあるを以て本年度は主に小型漁船機關士に其の實技並に學科を授けむとす

ハ、指導員講習費 五〇〇圓 沿岸主要漁村二十二個所に配置せる水產指導員に對し斯業の學術的知識を授くると共に新漁業の主旨を徹底せしめむとす

四、調査費 二〇〇圓 各地水產物の取引狀況調査及新販路の開拓を促進せしめむとす

五、表彰費 五〇圓 本道水產業に關し功勞顯著なる者又は篤行者を表彰せむとす

忠淸南道

大田面議會

大田面協議會は二十二日招集されたが出席者定數に達せず流會となり廿五日更に開催昭和四年度豫算外七件の諸案が提出せられたが議案熟讀のため二日間休會の動議成立二十七日再開することゝし直ちに閉會した（大田）

大田商議 設立陳情

朝鮮總督府商工課長兒島高信氏は二十五日來田したのを機とし大田有志は金融組合樓上において商業會議所の設置促進について陳情した（大田）

滿蒙視察記

吉原生

◇奉天では東拓支店、東亞勸業兩社長、北原本社支局長、戶部氏外十數名に出迎へられて瀋陽館に旅の勞を慰した

◇六名の二頭立馬車の客となり奉天神社に參拜し城內を一巡しそれより北陵に清朝創業の老松周圍二里禁苑唯一の幽邃境は張作霖時代が大修理を加へた爲全く面目一新し壯麗目を奪ふばかりである

◇北陵の拜觀をおへた一行は奉天飯店（一流支那料理）の東拓支店、朝鮮銀行支店、東亞勸業會社の歡迎午餐會に出席し小田東拓支店長の挨拶、齋藤勸氏の謝辭にて山海の珍味を賞味しつゝ祝盃を重ね內田頭取の講話に對する講演ありて十二分の歡を盡くし散會後東拓支店屋上展望臺より奉天市街を鳥瞰した

◇奉天市街は大正八九年來急激の發展をなし內地人二萬五千、朝鮮人三千八、支那人三十七萬の大都市自動車二百馬車五百六十馬車百五十五、人力一萬七千五百を有し車馬絡繹として織るが如くさすがは東三省軍政の根元地とうなづかる。

地方人事

▲有馬東萊署長 廿六日家族同伴着任
▲井上鐵道局長 廿五日着任
▲松井京城府尹 廿四日夜釜山通過內地へ
▲高木釜山校長（前釜山憲兵分隊長） 廿五日夜家族同伴內地へ
▲曾根芳久氏（鎮海憲兵分隊長） 內地旅行中の處二十四日朝歸任
▲射山少將（第二十師團軍醫部長） 二十四日朝大邱へ
▲武藤大田署長 內地に出張中のところ二十四日歸任
▲淺野大田郵便局長 二十六日より四日間、淸州鳥致院及公州へ出張
▲山內平南衛生課長 廿四日より五日間の豫定で成川、陽德兩郡へ出張
▲伊達平北內務部長 廿四日義州朔州龜城泰川方面へ視察出張
▲鹿野平北警察部長 廿四日歸任

家庭雜誌 通俗醫學 四月特大號

醫藥の世相號 本號に限り一冊五十錢

試驗結婚と性生活
未婚女の不平
月經と姙娠の女の犯罪
酒の罪も亢奮も麻醉藥
皮一重で避姙墮胎の詐
御祈禱や呪禁の眞相
頭で犯す鼻つまゝ病氣
慢性の治る溫灸法
姙娠とお產の通俗講座
乳兒を抱く母親の惱み
男女鬪爭の將來
肺病と肋膜炎の講座
創り起る怖い病氣の話
動物園に無い珍な妙藥
誤解された黴毒の血清
感激に滿ちた青年の告白
令孃解剖と青春生理

定價 一冊金五十錢郵稅二錢・半年金二圓・一年金四圓 前金每月一回一日發行
大阪市西區立賣堀南通二丁目五四
發行所 日本通俗醫學社
振替大阪五八一四三番 東京市小石川區水道町二九 振替東京七〇七七八番
各書店に販賣

新案図解早見表"B"電池ニ添附 全國各放送局放送時間及波長周波數 六色刷
ラヂオにベルに懷中電燈に是非
朝日乾電池
製造元 橋本乾電池製造所
代理店 東京府本町四丁目 河根商會 東京府長谷川町 上田眞電店

無代進呈
結核病の眞理と治療原則
本書は、英國サナトリアム療法界の權威、アーサー・レーサム博士が生涯から特に私達に與へられたる小冊子であります。結核病は、徒らに藥物や療器によつては治らない、自然療法が唯一の療法であることを明快に說いて居ります。至急ハガキにてお申込の方に、この書籍に、自然療法の明細書を無料にて進呈します。
相州小田原新久海岸 自然療養社

本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

慶尚北道

旱害民救濟は一刻を爭ふ問題
この際理屈は不必要
今村知事視察談

管内旱害地の狀況視察のため道評議會終了早々道内安東尙州地方に出張中であつた今村慶北知事、河野警察部長一行は二十三日夜歸任したが二十四日今村知事を訪へば語る

旱害は想像以上甚だしかつた、全く涙なくして見たり聞いたりは出來ない或る者は働き盛りの息子夫婦に逃げられ孫を抱へた老人もあり生きんが爲には平素見むきもしない草の根や酒粕のカス迄も唯一の食べものとしてゐた、何故今迄救濟の方法を講ぜなかつたらうか人一人が死ぬるか生きるかの岐路にある時理屈は不必要だ何とかして救助せねばならない、自分は着任當時旱害民の窮狀についての報告によつて或る程度迄は承知してゐるが事實は想像以上深刻だ一刻を爭ふ場合だから早く何とかせねばならぬ、近く猶山内務部長が上城し總督府と打合せをなし救助に着手する救助の方法は具體案は出來てゐる（大邱）

大邱府協議會
公益質屋問題原案可決

大邱府第一次府協議會は二十三日午後一時三十分より府會議室において開催出席議員十八名山崎府尹議長席につき前回の議事に入り豫算の便宜上諮問第八號より上程、提案理由を説明し議員の質疑應答をなさしめ上田財務課長の說明あり一讀會に入るや黒川議員より讀會省略直に原案可決あらんことを提議し議長は議員の贊成を得て三讀會に入る旨を宣し原案可決確定を見次いで第五號を議題に供したるも前議同樣一讀會一讀會千里に第六號公設質屋條例設定の議事に入る、佐藤内務課長の說明後

▲奧篤東氏　公益質屋の營業時間を午後八時迄と限定せる理由
▲黒川圓治氏　流質期限四ケ月の經過後の處置に付き
▲朴内兌氏　貸付利率及半ケ月に滿たざる場合の利息に付いて
▲小野元太氏　營業區域並に告示事項、流質物の返還方法に付いて
▲金正哲氏　手數料に付いて
▲武尾顯藏氏　流質物一括處分の場合に於ける按分配當に付いて
▲大塚健次郎氏　流質物の處分方法に付いて
▲加藤一郎氏　原案に贊成
▲趙柱泳氏　質物の評價鑑査並に代人質物返還に就いて及び盜難を不可抗力と見做す理由等に付き佐藤番外並に府尹との間に質疑應酬あり
▲菅木重信氏の動議に依り讀會省略原案可決確定して議長は休憩を宣し同三時十分再會
第九號公益質屋事業費二萬圓起債の件を附議讀會省略原案可決確定し
第八號昭和四年歲入出豫算歲入經常部全部を一括して議題に供し
▲武尾顯藏氏　全鮮各地に於ける電柱税及び市場税に付き質問し上田番外より答辯あり
▲韓翼東氏　市場使用料に付いて質問し府尹の答辯を求めたるも此の答辯は明日に延期することになり
▲菅木重信氏　營業税、戸別税の增加に就いて質問し上田番外並に府尹との間に二三應答あり
▲立木以三氏　車輛税に就いて片山番外の答辯あり
同長質問盡きたるものと認め臨時部を議題に供す
▲趙柱泳氏　國道敷地買收代に付いて南番外との間に二三應答あり
▲朴内兌氏　國道敷地買收代の最高最低價格を質し南番外より說明あり其他大塚、趙、武尾各議員も此の問題に就いて各番外との間に應酬あつて質問打切り議長更に歲出經常部の事務費、土木費、衛生費、傳染病豫防費を議題と成し
▲加藤一郎氏　宣傳費に付いて
▲菅木重信氏　街灯費割引率に付いての質問あり、佐藤番外の說明あり回生病院費、汚物掃除費撒水費、水道費に至る各款項に就いては質問なく勸業費、墓地火葬場費、公園費、勸業費、社會事業費、警備費、基本財産造成費其他雜費部の中市場費を除きたる全部に亘る各項は同じく質問なく臨時部に入りたるも質問なく一讀會を打切り議長は明日の日程を報告して四時三十分散會（大邱）

龜尾を櫻の名所に

慶北善山郡龜尾では龜尾面内における櫻の一名所にし龜尾の繁榮をはかるべく計畫し取敢ず吉野櫻百本を注文中去る二十二日到着したのでこれを驛前から邑内に至る道路兩側に植ゑる事とし二十四日に植終つた、櫻は全部四年生であるから明年春にはチラホラ花を見せるであらうがなほ年々百本乃至二百本をうゑ數年後には完全に櫻の名所となすものである（大邱）

民營質屋の對策
利子引下げか

大邱府公設質屋はいよいよ新年度から開設される事になり二十五日の府協議會において總てを承認された、これより先府内に各營業者はよりより協議をなしてゐたが何等かの方法により對策上或る種の運動をなす事になつた模樣であるが何しろ從來質屋營業者は月五分といふ利子で一ケ月單位でたとへ三日でも五日でも月が變れば一ケ月の利子を徴收してゐたものであるが公營質屋は月一分から二分で利子も十五日未滿は半月の計算とし質者にも相當便利を與へるので營業者としてもこれが社會事業である以上致し方なく、一口三圓以内の貸付を二圓以内とし質物に一定の制限をといふ程度で讓歩するらしいが府においてすでに決定した事とて聞き入れない場合は利子を引下げて對抗するといつてゐる（大邱）

記念林造成

慶北尙州郡では御大典記念事業として金泉郡大項面香川洞に記念林を造成する事にし道廳の諒解を得べく手續を經ていよいよ來る四月三日擧行する事になつた（大邱）

大邱專賣局
大工場新築

大邱專賣支局では昭和四年度新規事業として工費二十八萬圓をもつて現工場に隣接し一大工場を建設する事になり近く竣工の豫定である（大邱）

商議書記長會議提案

全鮮商業會議所書記長會議は來る四月十日から三日間群山商業會議所において開催される事になり大邱からは吉田書記長が出席する事になつた。大邱からの提案は左の通りである（大邱）

一、朝鮮商工會議所令を來る九月朝鮮博覽會開期前迄に發布實施方要望の件
一、勞働爭議に對する會議所の態度に關する件
一、支那關税問題に鑑み鮮滿商業會議所存置に關する件
一、五月開催さるべき全國商工會議所聯合會に提出すべき朝鮮側よりの代表的議案を今回の會議に持ち寄り審議したき件
一、朝鮮博覽會の各地協贊會に關する件
一、商工業の實地指導の權威者と共同にて招聘し各會議所々在地にて講習並に實際の指導をなさしむる件
一、鐵道局消費部各地配給所に關する件
一、各會議所の商工名簿は年々印刷の上各會議所交換をなすの件
一、運送合同問題に對する各地現況承りたき件

慶北雜俎

◇今秋京城に於いて開催される朝鮮大博覽會に對し大邱府當局では觀覽者の便宜方に就いて種々考慮を拂つてゐるが觀覽者の數を知る必要を生じたので二十四日各官廳關係方面に左の問合せ書類を發送した
一、團體の人員は五十人内外を標準とす但し之に依り難き場合は其の旨記載せられたきこと
二、目下該團體組織に付何等御考慮無き向に於ては至急何等かの方法に依り大體の見込を立て報告せられたきこと
三、町内に於て主催は爲さざるも他に主催者ある場合之に參加希望を有する個人に對しては町總代に於て之を取纏め前記各項に準じ報告せられたきこと
四、回答は廿九日迄

◇慶山郡に於ける牛疫は本年以來猛烈な勢ひで發生し現在既に卅餘頭の多きに達し農家は大恐慌を來してゐるが當局では郡並に各面と連絡をとり郡内各畜牛に對し第二回の豫防注射を施行する事になり技手二名を慶州郡内へ急派したが道内の氣腫疽は金泉尙州、達城其の他各郡に亘り約五十頭からの多きに達してゐる

◇大邱上水道の水質は全鮮一と言はれる程良好であるが各地で水質不良が因で傳染病の發生した例もあるので萬一を考慮し三千五百圓を投じ臨時濾過器を据へ付けるべくかねて米國に注文中の處此の程到着したので直に据へ付けに着手しこゝ數日中に完了するので愈々四月一日から運轉を開始することとなつた

◇第二十師團管下に於ける昭和四年度徴兵檢査は來る五月一日釜山を振り出しに大邱、大田、龍山平壤の各地で行はれるが大邱に於ける日割は五月十二、十三日の兩日大邱步兵第八十聯隊で施行される事に決した

京畿道

仁川の釀酒會
褒賞授與式

第六回仁川府聯合釀酒品評會は二十四日仁川公會堂において開催、出品物四十六點、審査の結果二十四點に達し釀造技術官二名、民間地主の士二名の審査の結果左の如く入賞決定し二十五日午後一時から仁川公會堂において吉田財務部長をはじめ來賓多數列席のうへ授與式を擧行寺島財務部長の辭を述べ、齋藤檢査長清水技師の審査報告、賞狀授與、杜氏褒賞、寺島府尹告辭、來賓祝辭、受賞者總代深見貞市氏の答辭ありて盛況裡に閉會したが優勝盃は誠鶴の釀造者深見貞市氏に授けられた

入賞者

最優等賞　誠鶴　深見貞市
同　大錦　高野周三郎
同相當格　誠鶴　深見貞市
優等賞　鮮鶴　舟田屋商店
同相當格　金剛鶴　朝鮮釀造會社
一等賞　ヒサゴ正宗　岡田梅吉
同　劍ヶ峰　深見貞市
同　酒の松　市原雄吉

褒賞優良杜氏

深見貞市酒造場杜氏　德永忠雄
高野周三郎酒造場杜氏　高木剛市

人妻を誘拐

慶南統營郡統營面朝日町、現在支那靑島四成路一號料理店白萬石（三七）の要囑伊（二七）は靑島から統營に歸り、三月五日從妹張鳳（二五）が夫が三年前に内地に渡航しさびしがつてゐるのを奇貨として甘言を以て誘拐し二十二日馬山から仁川につれ來り上仁川驛前同盟旅館に投宿し廿六共同丸で靑島に渡らんとする所を船上において仁川署員に取押へられ取調べ中（仁川）

大邱府内京日讀者大福引

規定

一、福引券は京城日報社大邱支局から四月三日迄にお屆けいたします（二ケ月以上の月極讀者に限る）
二、御面倒ですが福引券に住所氏名を記入して配達人にお渡しください
三、抽籤は五月十日大邱商業會議所樓上で警察官並に府内讀者三名立會の上公平に行ひます
四、當籤決定と同時に紙上で發表いたしますが景品は福引券と引替に御渡しいたします

景品

一等	上等桐箪笥	一本
二等	上等銘仙反物	二本
三等	置時計	三本
四等	本社特製浴衣地	十本
五等	本社マーク入上等風呂敷	二十本
六等	高級化粧品	三十本
七等	本社マーク入タオル	五十本
等外	レート石鹸	當籤外全部

全部からくじなし

主催　京城日報社大邱支局

指のよごれぬへラ付
新案逆立式の
不易糊（フエキノリ）
本品にはヘラ一葉添附せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり銀行、會社、學校等へ特に推奨いたします。
全國文具店・雜貨店紙店にあり
最新式卓上水糊は本品なり
不易水糊（フエキミヅノリ）
唐墨以上に書榮えする
不易墨汁（フエキボクジウ）
色のよい、かわきのよい、沈澱せぬ、特等品!!
事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク揩用等には最適品であります。
東京　不易糊工業株式會社　大阪

宴會は四十人位は樂です
和洋一品料理及定食
本町二丁目　ホワイトランチ
電話本局二〇〇八番

皮膚泌尿花柳病
醫學博士　渡邊晋
京城黄金町入口　日本生命裏
診察　十二時半マデ及ビ夕刻

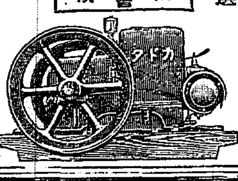
▲李王職御用
▲鐵道病院御用
模範全乳
太正獎勵賞受賞牧場
東亞牧場
（電本五二一番）

急告
安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類加工改造
新古鐵銅商
麻袋賣買
平壤府警察署通江岸へ
當所商店
電話一〇二三番

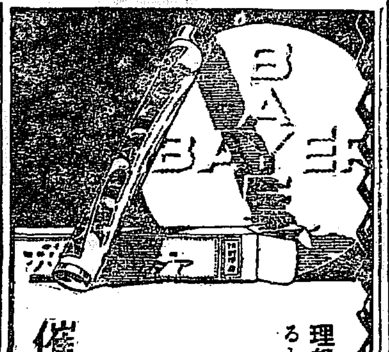
一服でスット効くねつさまし
ピロトン（비로돈）

櫻に關する定價表御申越次第送呈
京釜線烏致院
朝鮮興農園本店

農林省比較審査最高位入選
タドカ
機動發油石
カタログ進呈
主要賞　齋田御用機
大禮記念國産振興東京博覽會優良國産賞受領
精米機搗精機在庫豊富御照會乞フ
京城太平通二丁目五八
門田鐵工所
京城出張所
電話本局二一六八番



丸善アテナインキ
色合でも書き具合でもいつ、どこで審査されても必ず優等第一の折紙を付けられるのが
丸善アテナインキ
丸善墨汁
最寄の文具店で御求め下さい



理想的催眠鎭靜劑として全世界の醫大家より確證を得たるものはアダリンである………
本品は作用迅速的確にして、不快副作用絶無、且つ睡眠は極めて自然的にして覺醒後は爽快なり。其他本品は無味無臭、服用容易なる事等に於て他類似藥品の追隨を許さず。
【適應症】
神經衰弱、不眠症、心悸亢進症、ヒステリー、小兒痙攣並に船車酔暈豫防等
各地藥店にて販賣・說明書進呈
【包裝・價格】
三〇錠（〇・二五）一・〇円
一〇〇錠（〇・二五）〇・四六五
催眠鎭靜劑アダリン
獨逸バイエル製
バイエル・マイステルルチウス
藥品合名會社
神戸郵便局私書函一〇七番
BAYER
AD. 106 b

一オンスが
一オンスに
ヒシミルクは生れたばかりの赤ちやんの体中でゞも全部完全に消化吸收せられて今日一オンスのヒシミルクは明日直に一オンスの赤ちやんの体重に姿を變へ以て痩せたを肥し肥えたを固めます。
ヒシミルク
最良の乳母
株式會社奈良商店
大阪市東區安土町四
329

此の人を見よ

山田司海

昨夏北鮮地方における水害は、近年まれに見るところの慘狀を呈した。濁水滔々たる中に、千余の溺死者を出し、家畜、農作物等の被害を合すれば、その損害一千萬圓以上におよんだ。

恰も當時、余は京城の客舍にあり。次々と報ぜらるゝ被害狀況をきゝ、胸をとゞろかせ、涙をおさへて、哀れむべき同胞の救援を叫んだ一人である

滿目、泥水の中には妻子に別れ兄弟を失つて泣くもの、飢餓を訴へて泣き叫ぶ子供等無數にして、災害地は、まことにこの世とも思へぬ悲慘なる狀況を呈した。京城日報、毎日申報社長松岡正男氏は、この時、敢然起つて救濟資金の募集に着手し、日鮮兩新聞讀者の醵金數萬圓を得、これを罹災民に贈呈したる一事は、實に余の衷心欣快とするところである。この松岡氏の擧と相前後して、朝鮮總督府當局、大阪朝日新聞社の慶弔等あり、この災害で、まことに自然なる日鮮融和の實を擧ぐるに至つた事はなみだぐましき事實であつたこ

またかしこくも 聖上陛下には御宸襟を深く惱ませられ、甘露寺侍從を親く北鮮に御差遣はされて、罹災民を御慰問の上、莫大なる御内帑金を賜はつた事は日鮮民のひとしく感激し奉つるところである。

洪水の如き、一面、天災とも稱すべきなれど、今日の科學の力を以てすれば、これを未然に防止する事も、決して不可能事でない。

余は、水害の渦中にありて、涙を以て同情する一面において、被害地の同胞が『禍を轉じて福となす』といふ精神を以て、この災害を再び招來せしめざらんが爲に、今後、堤防を築くして治水事業に當られん事を切望したものである

その設計、實施方法等については、自ら專門家があつて、これを指導し得る。たゞこれを實行する精神、その實力を擁する者は、矢張土地の人々でなくてはならぬ。

余は、その自治の精神振作を望むの余り、仰いで以て、師父とするに足る人物を、紹介せんとした。

金原明善翁は、實にその人であつた。治水、植林の事業に盡くし、報國の士を救ひ、日本各地にまで、これをおよぼした。

金原翁の天龍川治水工事に携はるや、實に身命を賭し、全財産を擧げて、その遂行を期したのであつた。正に、獻身・犠牲の精神を發揮したのであつた。翁は、また治水、植林家たる以外、偉大なる人格として見るときにおいても、二宮尊徳先生を髣髴たらしむるが如きおもむきがある。

昨秋、本篇を京城日報に連載するや、各方面より種々懇篤の書翰あり、『是非單行本にせよ』との希望者がすくなからずあつた。

時に今回、翁の逸話數訓等を、追補して、修整校訂より發行する運びに至つた事は、著者の滿足とするところである。

また本書のために、翁と因縁深き侯爵大久保利武閣下が題字を寄せられ、先輩松村琴翁先生、宮田修先生、瓜生介洲先生が題詞、序文、友人堀田止水氏が跋文を執筆して下さつた事は、著者の深く光榮とする處である。こゝに謹んで感謝の意を表する。

なほ本書の資料は、金原翁遺族の金原明善翁記念史、門弟水野定治氏等より提供たる事蹟、或は碧瑠璃園氏著『金原明善翁』等を參考にしたものである。」

◇

右は著者山田氏が卷頭に掲げた自序の全文である。本書の内容と價値とは既に本紙廿四日付讀書ページに紹介した通りであるが本書が收めた『一事研究』主眼の提唱者堀田止水氏の跋文は更に本書評價を高からしむものがある。左に全文を掲げて本書を推稱するものである(本紙記者)

◇

詞友、山田司海兄、一個の勤勉家を捉へて、修養讀本部の編輯者に頗る敏たる手腕を現す。

◇

予たまたま『向上』や『愛と汗』や、牧野兄の編著『職人生の基調』や、竹内兄の編著『内にかをる心』の編輯顧問を擔中で、忽しいほどの多忙時であつたので、二三日後、精讀爽かなる時に拜讀しやうと、嬉い、延んだ氣持ちで兎も角、受取つて置くことにした。

◇

しかし、五寸だけは、机上雜務の手をやすめて、一寸覗いて見ると、差し出された原稿をべつ見すると、巧妙なる筆致で、流麗な文章が紙上に躍つてゐる。一讀して無限の興趣を感じ、忙中全くわれを忘れて體質の世界にひたつてしまつた。

これ本書に對する余が第一印象で、所謂の手綴きを讀まんとした動機をなすものである。如何に多忙とはいへまづ先に讀く受取つたのが遅だ柵すまなかつたことをくゐたのである。

◇

直に著者と協定し、題して『この人を見よ』と喚びかけ、出版の仕事を添へ、理非曲直の識に附して『眞人間の指導』『内にかをる心』と相並んで同時に三大著書を出版する手はずを定めたのである。

金原明善翁の傳記は、他にもあらう、けれども、この書は、その文において、その配合において、その分節において、その内容の鑑賞たる點において、明善傳記の白眉であると信ずる。

◇

明善翁の行動は、たゞその一の逸話だけで、人間一代の鑑識たるに値するものである。本書はその金塊を綴り成し、逸話の粹を附錄的に纏めし、行動の偉人の全人格と全事業とを遺憾なく陳べてゐるのであるから、これを讀み、これを體現するに至らば、その價値ははかり知るべからざるものがある。

○

本書の原稿を手にしてより三個月、こゝに最後の校正を終りて出版の準備全く成るに臨み、出版協定に一讀し、更に編輯に一讀し、前後精讀三回を重ね、先輩や新聞や雜誌や口繪に適擇の役をつとめたる縁因から、愛兒『この人を見よ』の登壇なるを保障するため、拙文一筆を加へて余が僞らざる告白を掲げ、愛兒の世に出でたる後は、雲行き、天下の同志幾十萬のあたゝかき手に抱きあげられ、その足跡の全土を掩ふに至らんことを熱願するのであります。(發行所東京市外千駄ケ谷町新宿六六八ノ三修養團、定價壹圓)

京日俳壇 【一月集】(四)

臼田亞浪選

寒菊に日ざす玻璃戸の挨拶　京城　澳　巨泉
寒菊の鉢凍てたるを温突に　同
寒菊の冴えぐ\とストーブ燃ゆる　京城　佐々木碎仙
竹籔の夕日は寒き冬の菊　同
寒菊の蕾がころ霜しづりつゝ　京城　松澤　京二
雪の降る夜は寒菊を見てばかり　同
寒菊の枯葉に蜘蛛の潜みたる　太田　山口　雄心
寒菊やとざして冷ゆる夜の障子　同
冬木風我門は人影もなく　京城　赤松　鳴潮
除夜の鐘聞く寒髮を梳にしつゝ　同
子の手赤き寒菊の朝にして　京城　宮丞　北曾
父の背の圓るさよ寒菊活けて居る　同

寄報欄

長興盟楠會 (北鮮報)

この人や出初戻り顔の艶　北鮮
明け初めし河原砂卷く出初哉　同
木の子に見送られ鬼出初式　春汀
快天に半鐘響く出初かな　櫻黒
所詞の服着飾りて出初式　巨明
騎人に出初の鐘響きけり　草雨
雲深き今日の寒さや出初式　陽村
御親閲いと晴がまし出初式　汀香

春風會 (京城、孝盟報)

稻光庵撰雪選

老の身にあつき情や羽子蒲團　佳堂
若かりし昔の夢や絹蒲團　草夢
夜はふけて月影長し鯛代守　白陰
鯛代木にからすと共に時雨れ鬼　羽峰
老友に絹の蒲團をおくり鬼　萬陵
寝るたびに思ひ出多き蒲團哉　羽峰
若き日の夢なつかしき蒲團哉　子待

三光

遊女屋の豊前かなり干す蒲團　佳翁
蒲團着せかるく叩くや親の恩　子待
蒲團着て舟に星よむ詩人哉　虎耳

追加

夕月夜影の細さよ鯛代守　撥雪

京城盟楠會 (囮仙報)

雨の土手たんぽの花の夕ひえと　京二
蒲公英咲いて家裏の闇さられし　岳水
蒲公英やひたぬれたる雫す　石仙
川べりのたんぽぽ水に影みせて　以穫
蝶に來れし蒲公英摘みたき心なる　美登里
蒲公英摘はもぐらの穴崩れ鬼　流東
日の暮にたんぽ散るよるべなき心　信子
たんぽ咲く畦のまるみたり　吟女
蒲公英の日向はるけく潮見ゆる　鵬仙
たんぽ咲く崩れの畦の乾き土　鳴潮
崩れかかる土手に蒲公英咲いて　波津代

南柯支社 (於君柳莊)

月の流氷ガチリと舷にあたる　鵬仙
目張剝ぐや身こそばゆき挨拶　翠丘
目張剝ぎしか開け放つ窓　智陣
庭石の温くさよ路の雪ほけて　痴山
病癒えて目張剝ぐ日も忘れ鬼　たかみ
崖土や氷流るゝ野の小川　君朗洞
山の根に焚火の跡や路の雪　暁成
目張剝ぐ獨居の窓の日和哉　喜陵
流氷や日の映えて水の音　菊十
いたつきの床明けよ日や目張剝ぐ　正文
流氷のあひ打つひゞき波白し　たゝし
路雪の風ぬくとき野の小徑　無外

京日柳壇 【一月選】(四)

井上劍花坊選

泣く時に笑ふて涙ばかり出る　龍山　風間　一歩
默つてゐる涙のせきはこわれそう　同
涙見て向いざりよる若旦那　義州　原田　北浪
美しい妓は泣くに横を向き　同
赤ん坊の泣聲ほどは涙出ず　龍山　照崎　桃村
命には別な涙の味を知り　同
甘んじて涙を呑んで生きて居る　京城　吉清水峰花
僞りと知らぬ涙へ鶏が落ち　同
人事と思へぬ事へもう涙　春川　木内　鳥啣
涙など出さず幾太夫泣きじやくり　同
涙して語らう友の欲しい宵　東大門外　花井　翠小
若き日の涙でそめた一頁　同

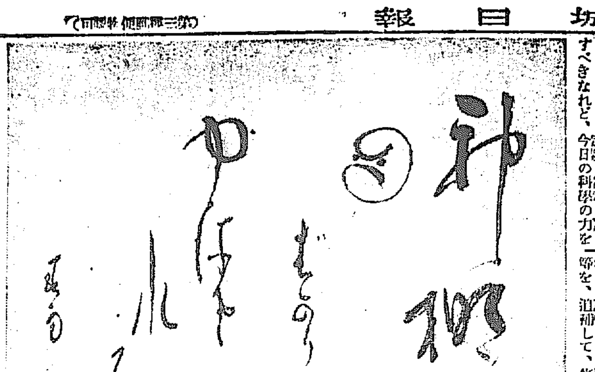
募るもの

短歌 『春』 柴舟先生選
川柳 『枕』 劍花坊先生選
俳句 『春季雜』 亞浪先生選
詩、童謠、民謠 佐藤清先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以内、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切 三月卅一日

會報 編輯局選



神棚に神棚ばかりはゆるされる　篠原春雨氏筆

舌栗毛道中 (4)

佐田至弘

雜題二つ (第四信・名古屋)

カレンダーに追はれながら、日と曜日を忘れ勝ちになるのは旅人の常か。大文字屋旅館の一夜があけると、名古屋への旅仕度です。奈良驛で新聞を買つて汽車中これに目を通しておると、今日の名古屋放送局の子供の時間が私の餘興になつておるはずが、どう間違つたものか、午後三時卅分の家庭講座『發見のために』と發表してある。

物ごとには公職といふものがある、殊に私は京城の放送でさへ卅分の講演に二日間の準備をする習慣があるので、この發明の講演は實に私へ寝耳を吹きかけた挑戰者のやうな感じさへする。この汽車は正午頃には名古屋へ到着する。そうすれば三時間のうちに放送局の希望をきいて、二時間位で材料を纏めなければならない。しかして一時間の休養はほしい、どうかへてもこの問題は進行中の列車内で片づけてゆかねばならぬこと考へたので、直にトランクの鍵をあけて、自分の材料を大體の點で二樣に分離し話の組立てにい處です。どうも豫勝の正體は多かつた。

まことに昭和聖代の汽車中で結構な頭動に出會つた私の盛儀です。名古屋驛へ到着すると先輩京城を訪れた小池長君が、多角形な顔のにのどけて、例の空々しい身ぶりのこなしで『病氣はどうか』と迎へてくれました。

『遊覽だ』と私が顔もボロ〱に翻譯すると

『御免〱、實はね、放送局の日程が來ておるので、今日のところは許されよ』

口では御免といつておるが、本心には御自分が多分にあるらしいので、こちらは心に氣が許せない處です。どうも多角形な顔らしいので自動車にのつてからも私は沈默つこくクツシヨンに凭れておると

『放送局の龜山部長が今度は是非家庭講座をおねがひしたいからよろしくといつて僕を迎へによこさせたのだ、頼む、まことに濟まない、許されよ』

この戰術は怨恨からすね毛をかくして、もみ手らしいので、私も事後のことではあるし、臨八もどきに出るのも考へもの、あとで播磨に笑はれても男の捨たることゆゑ、氣を取りなほして、やつとおさまつてやると

『禍もね、去年の無太郎にしやうと思つたが、天勝一行が宿つてをるので部屋がないといふから、乾燦寺の和尚さんが心配して擬家の宿にしてくれといひ出したんだ。それで、立花屋にしておいたよ。和尚は附近に君を好いてるらしいので、折角の厚意だから受けといた」

何にもかも自己本意の多角形についペラ〱と捲き立てられたも旅の疲れが身の不覺、とう〱ひなりになつてしまひました。

『それから先生(久留島武彦氏のこと)に紹介されたといつて、天勝が君と僕に合ひたいといつておるがどうするか』と驚喜には不似合な珍語までもたらしました。

この日は二十三日のことです。

品質本位

花王石鹸

永年御用命の光榮を感謝し奉る

陸軍省殿　海軍省殿　近衛歩兵第一聯隊殿　近衛歩兵第二聯隊殿　近衛歩兵第三聯隊殿　近衛歩兵第四聯隊殿　歩兵第一聯隊殿　歩兵第二聯隊殿　歩兵第三聯隊殿　歩兵第四聯隊殿　歩兵第五聯隊殿　歩兵第六聯隊殿　歩兵第七聯隊殿　歩兵第八聯隊殿　歩兵第九聯隊殿　全大津第三大隊殿　歩兵第十聯隊殿　歩兵第十一聯隊殿　歩兵第十二聯隊殿　歩兵第十三聯隊殿　歩兵第十四聯隊殿　歩兵第十五聯隊殿　歩兵第十六聯隊殿　全村松第三大隊殿　歩兵第十七聯隊殿　歩兵第十八聯隊殿　全濱松第三大隊殿　歩兵第十九聯隊殿　歩兵第二十聯隊殿　歩兵第二十一聯隊殿　歩兵第二十二聯隊殿　歩兵第二十三聯隊殿　歩兵第二十四聯隊殿　歩兵第二十五聯隊殿　歩兵第二十六聯隊殿　歩兵第二十七聯隊殿　歩兵第二十八聯隊殿　歩兵第二十九聯隊殿　歩兵第三十聯隊殿　歩兵第三十一聯隊殿　歩兵第三十二聯隊殿　歩兵第三十三聯隊殿　歩兵第三十四聯隊殿　歩兵第三十五聯隊殿　歩兵第三十六聯隊殿　歩兵第三十八聯隊殿　歩兵第三十九聯隊殿　歩兵第四十聯隊殿　歩兵第四十一聯隊殿　歩兵第四十二聯隊殿　歩兵第四十三聯隊殿　歩兵第四十四聯隊殿　歩兵第四十五聯隊殿　歩兵第四十七聯隊殿　歩兵第四十八聯隊殿　全佐賀第三大隊殿　歩兵第四十九聯隊殿　歩兵第五十七聯隊殿　歩兵第五十九聯隊殿　歩兵第六十一聯隊殿　歩兵第六十三聯隊殿　歩兵第六十八聯隊殿　歩兵第七十聯隊殿　歩兵第七十三聯隊殿　歩兵第七十四聯隊殿　歩兵第七十五聯隊殿　歩兵第七十六聯隊殿　歩兵第七十七聯隊殿　歩兵第七十八聯隊殿　歩兵第七十九聯隊殿

歩兵第八十聯隊殿　全太田第三大隊殿　台北歩兵第一聯隊殿　台南歩兵第二聯隊殿　台中歩兵第三大隊殿　花蓮港歩兵大隊殿　獨立守備歩兵第一大隊殿　全歩兵第二大隊殿　全歩兵第三大隊殿　全歩兵第四大隊殿　新義州守備隊殿　鐵開原獨立守備隊殿　咸鏡北道守備隊殿　滿洲鐵嶺歩兵隊殿　天津駐屯歩兵隊殿　北平駐屯歩兵隊殿　久留米第一戰車隊殿　近衛騎兵聯隊殿　騎兵第一聯隊殿　騎兵第二聯隊殿　騎兵第三聯隊殿　騎兵第四聯隊殿　騎兵第五聯隊殿　騎兵第六聯隊殿　騎兵第七聯隊殿　騎兵第八聯隊殿　騎兵第九聯隊殿　騎兵第十聯隊殿　騎兵第十一聯隊殿　騎兵第十二聯隊殿　騎兵第十三聯隊殿　騎兵第十四聯隊殿　騎兵第十五聯隊殿　騎兵第十六聯隊殿　騎兵第十八聯隊殿　騎兵第二十聯隊殿　騎兵第二十三聯隊殿　騎兵第二十四聯隊殿　騎兵第二十五聯隊殿　騎兵第二十六聯隊殿　騎兵第二十七聯隊殿　騎兵第二十八聯隊殿　市川騎砲兵大隊殿　近衛野砲兵聯隊殿　野砲兵第一聯隊殿　野砲兵第二聯隊殿　野砲兵第三聯隊殿　野砲兵第四聯隊殿　野砲兵第五聯隊殿　野砲兵第六聯隊殿　野砲兵第七聯隊殿　野砲兵第八聯隊殿　野砲兵第十聯隊殿　野砲兵第二十聯隊殿　野砲兵第二十二聯隊殿　野砲兵第二十四聯隊殿　野砲兵第二十五聯隊殿　野砲兵第二十六聯隊殿　野戰重砲兵第二聯隊殿　野戰重砲兵第三聯隊殿　野戰重砲兵第四聯隊殿　野戰重砲兵第五聯隊殿　野戰重砲兵第六聯隊殿　野戰重砲兵第七聯隊殿　野戰重砲兵第八聯隊殿　獨立山砲兵第二聯隊殿　獨立山砲兵第三聯隊殿　山砲兵第九聯隊殿　山砲兵第十一聯隊殿

台北山砲兵大隊殿　横須賀重砲兵聯隊殿　深山重砲兵聯隊殿　下關重砲兵聯隊殿　函館重砲兵聯隊殿　佐世保重砲兵聯隊殿　鷄知重砲兵聯隊殿　舞鶴重砲兵聯隊殿　馬山重砲兵大隊殿　基隆重砲兵大隊殿　馬公重砲兵大隊殿　旅順重砲兵大隊殿　近衛工兵大隊殿　工兵第一大隊殿　工兵第二大隊殿　工兵第三大隊殿　工兵第四大隊殿　工兵第五大隊殿　工兵第六大隊殿　工兵第七大隊殿　工兵第八大隊殿　工兵第九大隊殿　工兵第十一大隊殿　工兵第十四大隊殿　工兵第十六大隊殿　工兵第十八大隊殿　工兵第十九大隊殿　工兵第二十大隊殿　飛行第一聯隊殿　飛行第二聯隊殿　飛行第三聯隊殿　飛行第四聯隊殿　飛行第五聯隊殿　飛行第六聯隊殿　飛行第七聯隊殿　飛行第八聯隊殿　千葉氣球隊殿　鐵道第一聯隊殿　鐵道第二聯隊殿　電信第一聯隊殿　電信第二聯隊殿　近衛輜重兵大隊殿　輜重兵第一大隊殿　輜重兵第二大隊殿　輜重兵第三大隊殿　輜重兵第四大隊殿　輜重兵第五大隊殿　輜重兵第六大隊殿　輜重兵第七大隊殿　輜重兵第八大隊殿　輜重兵第九大隊殿　輜重兵第十大隊殿　輜重兵第十一大隊殿　輜重兵第十四大隊殿　輜重兵第十六大隊殿　輜重兵第十八大隊殿　陸軍大學校殿　陸軍士官學校殿　陸軍幼年學校殿　熊本陸軍幼年學校殿　陸軍步兵學校殿　陸軍騎兵學校殿　陸軍重砲兵學校殿　陸軍野戰重砲兵學校殿　陸軍工兵學校殿　陸軍通信學校殿　所澤陸軍飛行學校殿　下志津陸軍飛行學校殿　明野陸軍飛行學校殿　陸軍自動車學校殿

陸軍戸山學校殿　陸軍砲工學校殿　陸軍工科學校殿　陸軍經理學校殿　陸軍軍醫學校殿　陸軍獸醫學校殿　仙台陸軍教導學校殿　熊本陸軍教導學校殿　豊橋陸軍教導學校殿　全國各憲兵隊殿　全國各衛戍病院殿　帝國軍艦長門殿　帝國軍艦陸奥殿　帝國軍艦伊勢殿　帝國軍艦日向殿　帝國軍艦扶桑殿　帝國軍艦山城殿　帝國軍艦金剛殿　帝國軍艦榛名殿　帝國軍艦霧島殿　帝國軍艦比叡殿　帝國軍艦妙高殿　帝國軍艦那知殿　帝國軍艦衣笠殿　帝國軍艦青葉殿　帝國軍艦加古殿　帝國軍艦古鷹殿　帝國軍艦那珂殿　帝國軍艦神通殿　帝國軍艦川内殿　帝國軍艦阿武隈殿　帝國軍艦木曾殿　帝國軍艦鬼怒殿　帝國軍艦大井殿　帝國軍艦多摩殿　帝國軍艦球磨殿　帝國軍艦五十鈴殿　帝國軍艦由良殿　帝國軍艦長良殿　帝國軍艦名取殿　帝國軍艦北上殿　帝國軍艦天龍殿　帝國軍艦龍田殿　帝國軍艦夕張殿　帝國軍艦磐手殿　帝國軍艦出雲殿　帝國軍艦淺間殿　帝國軍艦常盤殿　帝國軍艦八雲殿　帝國軍艦吾妻殿　帝國軍艦日進殿　帝國軍艦春日殿　帝國軍艦筑摩殿　帝國軍艦平戸殿　帝國軍艦矢矧殿　帝國軍艦利根殿　帝國軍艦千歳殿　帝國軍艦對馬殿　帝國軍艦千草殿　帝國軍艦最上殿　帝國軍艦宇治殿　帝國軍艦伏見殿　帝國軍艦隅田殿　帝國軍艦堅田殿　帝國軍艦赤城殿　帝國軍艦鳳翔殿　帝國軍艦若宮殿　帝國軍艦長鯨殿　帝國軍艦迅鯨殿　帝國軍艦唐崎殿

帝國軍艦駒橋殿　帝國軍艦攝津殿　帝國軍艦富士殿　帝國軍艦敷島殿　帝國軍艦朝日殿　各測量艦殿　各運送艦殿　各驅逐艦殿　各潜水艦殿　横須賀海兵團殿　全海軍病院殿　横須賀海軍防備隊殿　横須賀海軍水交社殿　全海軍下士集會所殿　呉海兵團殿　呉海軍病院殿　呉海軍防備隊殿　呉海軍水交社殿　呉海軍下士集會所殿　佐世保海兵團殿　佐世保海軍病院殿　佐世保海軍防備隊殿　佐世保海軍水交社殿　全海軍下士集會所殿　大湊各部隊病院殿　舞鶴各部隊病院殿　馬公各部隊病院殿　鎭海各部隊病院殿　霞ケ浦海軍航空隊殿　横須賀海軍航空隊殿　佐世保海軍航空隊殿　大村海軍航空隊殿　海軍大學校殿　海軍兵學校殿　海軍機關學校殿　海軍砲術學校殿　海軍水雷學校殿　海軍軍醫學校殿　海軍經理學校殿　海軍潜水學校殿　東京陸軍工廠殿　大阪陸軍工廠殿　板橋陸軍火工製造所殿　王子陸軍火工製造所殿　岩鼻陸軍火薬製造所殿　東京陸軍兵器製造所殿　十條陸軍兵器製造所殿　熱田陸軍兵器製造所殿　小倉陸軍兵器製造所殿　千住陸軍製絨所殿　陸軍航空本部技術部殿　陸軍衛生材料廠殿　陸軍技術本部殿　陸軍被服本廠殿　陸軍糧秣本廠殿　全國各軍馬補充部殿　東京海軍技術研究所殿　東京海軍共濟組合殿　東京海軍水路部殿　瀧野川海軍火薬廠殿　平塚海軍火薬廠殿　須惠村海軍燃料廠殿　平壤海軍共濟組合殿　横須賀海軍工廠殿　田浦海軍工廠殿　呉海軍工廠殿　舞鶴海軍工廠殿　廣海軍工廠殿　徳山海軍燃料廠殿

(以上陸海軍方面)

製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪市南久太郎町 長瀬商會大阪事務所

旅 泊りがけ、日がへり どこがいゝだらう！

花に魁けて何處へ……？

觀光あまねし、行樂はいづこ？…神經衰弱性の現代人の『遊び』『休息』『慰安』としては、都會を逃れる『旅』に優つたものはない。殊にけふこの頃の暖かさは遊心をそゝつてヂーツと家に閉ぢ籠もらしてゐられない。だが櫻の花は四月の中旬まで待たねばならぬ、それまでは城跡と溫泉とを求めたものがよい。それには水原、開城、仁川あたりがまさに日歸りも出來、子供づれには申し分ない。一夜泊りの旅ならば慶州の古蹟めぐり、扶余八景行脚、平壤遊覽、溫陽や儒城の溫泉などが恰度手頃であらう。

水原 水原は樹の都、水の都、八達山の景勝、華虹門の壯觀、行宮の址などもよいが、誰にでも喜ばれるのは西湖である。西湖山の湖影、萬寶亭や觀堤の松並木、眺望絶佳の杭眉亭は朝鮮にもこの様に情緒に富んだ美しい所があるのかと思はす程で、堤上の散策は是非一度は試みられることをお勸めする。附近には勸業模範場がある。この邊一帶にある幾百株の古野櫻の蕾もふくらみかけてゐる（汽車は京城から一時間、往復一圓三十錢）

開城 四月の末頃には櫻と桃が紅白の妍を競ふ美しさが見られるが、開城の行樂は花時だけには限られてゐない高麗の舊都として觀光に値する滿月城の舊大門敬德宮、不朽の善竹橋、崧陽書院、龍灣、朴淵瀑布など五百年の榮華をしのぶのも一興であらう。名も彩色も美しい彩霞洞や紫霞洞もある（京城から二時間、往復汽車賃二圓三十錢）

仁川 櫻の名所、名物の潮干狩として知られてゐるが今頃であれば油を流した様に靜かな海になごやかな影を浮べ、月尾島、十數町の彼方に引去つた潮を追ふ汐干狩は、京城附近ではこゝならでは見られぬ。各國公園や仁川公園も春ののどけさをよく味はしてくれる（京城から一時間往復汽車賃一圓二十錢）

慶州 是非一度は觀られねばならぬものは新羅三千年の古都慶州である。東洋第一の美術的作品といはれる多くの佛像をもつ石窟庵、規模の壯大な佛國寺、芬皇寺、雁鴨池、月城、瞻星臺、鮑石亭、武烈王陵、博物館など慶州の都といはれる慶州附近は一週間を費してもおよばない程多くの名勝古蹟を有してゐるが、ひまがなければ京城を夜出發して翌日の時間の許す限り見物して次ぎの日の朝京城へ歸ればよい（京城から片道約十時間、往復汽車賃十二圓三十錢）

扶余 慶州ほどには古蹟はないが、錦江の清流に半月形に包まれた百濟の古都扶余は景勝に惠まれてゐる。史に名高い扶蘇山、水に影さす白馬江、半月城址、大伐閣、自溫臺、平百濟塔、迎日池などの名勝古蹟もあり、悲しい傳說をもつ落花巖も旅人がこの地に杖を引くことを待つてゐる（京城から約八時間、湖南線論山まで往復六圓八十錢）

平壤 黒ダイヤの地盤に建設された平壤は新興の意氣に溢れつゝも幾勝の誇りを失はぬ美しい都である。箕子殉國の陵墓にその歷史を誇つてゐるだけに樂浪の遺蹟を第一に、練光亭、浮碧樓、牡丹臺、乙密臺、箕子陵、萬壽臺、普通門あたりの明眉なる風光は平壤のみが有する誇りであるが、それ〲にもつ歷史が一層價値をつけてゐる。大同江の船遊、船橋里の楊柳は旅人を引つけずには置かない（京城より約六時間往復八圓十錢）

溫陽 朝鮮に於ける理想的溫泉郷は溫陽溫泉であらう。京南鐵道會社が經營してゐる神井館の溫泉旅館、庭園その他の設備は歡樂郷として申分ない。朝鮮の寶塚である。附近の山紫水明は四季を通じてそれ〲の愉快に浸しめるであらうが中にも春が最もよい。いふにいはれぬ爽快さを覺えさす泉質とゝもに一度でも遊んだ人は必ず溫陽黨にならずにはゐられまい（京城から約四時間、汽車賃三割引二圓八十四錢、土曜日曜は四割引二圓四十二錢）

篤學の實際家 農學賞を受く

卵巣研究の權威 梅谷氏の榮譽

京畿道技師にして本府勸業模範場技師、梅谷與七郎博士は今回日本農學會から昭和三年度農學賞を授與されることゝなつた、農學賞は農學方面に寄與する所甚大な研究論文を審査して一ケ年一名を限り授與するものにして今回は第四回目の授與である第一回は農林省蠶業試驗場技師遊佐博士に、第二回は林業試驗所技師、第三回は釜山の水産試驗所の博士に然して今年は朝鮮の如く梅谷博士がこの名譽ある農學賞をうけることゝなつたものである、博士の研究は

一、家蠶の卵巣移植及血液移注の實驗、特に化性變化につにて
二、卵巣移植による孵色卵の宿主の影響について
三、家蠶の受精の結果より見たる卵巣移植について
四、異品種間の卵巣移植及同品種の環境を異にせる二形質間の交配による家蠶の強勢について

の四論文にして四月六日東京青山青年會館で開催される日本農學會大會の席上賞金の授與があり併せて梅谷博士の論文の說明があるはずである、なほ博士は昭和四年の學士院獎學資金も授與され『蠶卵性殖器の遺傳について』の研究を纏めることになつてゐる（寫眞は梅谷博士）

謙遜し乍ら博士は語る

名譽の博士は左の如く語る 卵巣の移植の方法によつて優良な新品種を作り出すことがこの研究の目的でありました、私は大正五年大學を出て農林省の中野試驗場に入り、それから長野縣の松本試驗場に移り十二年十二月朝鮮に來ましたが研究論文は中野時代に開始したもので漸く今日世間に認められた譯です 私は學者といふより實際家であるから實際問題を如何にして學理的に研究立證せんかにあります、研究の結果が實際應用となつて現はれることにも實際家として非常に苦心してゐます、朝鮮では私の研究に十分な設備がありませんので全くピンセット一本でやつてのけたやうなものです と謙り更に博士は『私は實際家で學者ではない學者と思はれることはかへつて困る』と謙遜してゐた

梅谷博士

朝鮮のため喜ぶべき事

こんな若い人では初めてと 田中明技師は云ふ

水原勸業模範場技師田中明氏は梅谷博士の論文について 大正出の人で農學賞を授與されたのは梅谷君を以て嚆矢とする朝鮮の如く研究の設備不完全な所で斯くの如き大研究を物した君の努力は大いに買つてやらなければなりません朝鮮の學界のため大いに氣をはいたものです と語つてゐる

少年殺し 控訴す

僅四圓の金に目がくらみ、通りがかりの可弱い少年を殺害するに至つた京城府北部龍城里三二八番地金相範（二一）は去る十五日第一審において死刑をいひ渡されたに不服をとなへ二十五日京城覆審法院に控訴した。被告は三年九月四日の午前十一時ごろ孫谷里の金上鳳（一四）が兄の命で鼓山里孔在浦から受けとるべき九圓の金をもらひに行き途中被告方に立ちより、同日正午頃歸つたが、被告人方で少年が一圓の兩替を乞ふたときに、所持金ある事を知り之を騙取せんと考へ少年を追跡し山中に出金を迫つたが少年が應じないので、遂に手にした櫻の棒を以て頭部を毆打殺害したもので原審では未曾有裁判長をはじめ檢事いづれも被告の極惡にして慘忍な兇暴性を痛發し、かくの如き者は人道上到底この世に生存を許さぬものと言明し死刑をいひ渡したものである

一線か二線か ただ是が問題

島德藏氏の問題で 方氏の聲明

島德藏氏の土地問題について裏面に活躍したと傳へられる京城府協議員方奎煥氏は先に協議員辭表を府尹に提出したが、辭表は單に馬野府尹に對する儀禮上一半の責を負ふて提出したもので、何等やましき所なしとその所信を披瀝すべく廿六日午後五時府協議員室で府協議員に該土地問題に對する經過一切の報告をなし、今回紛糾の問題における二つの注目すべき論過となつた、同氏の經過說明は左の如きもので、從來の疑問を氷解一掃せしめ紛糾の土地問題は單に道路變遷一線か二線かの問題のみが殘される事となつた

自分は 強て東部發展を考慮し、京城東部が東拓新道の編などになつて荒廢してゐるのを遺憾とすべく考へてゐたが、この際之は東拓關係の有力者に投資せしむるを最上の事とし、東拓設立當初よりの監事なる島德藏氏に東部發展について話を持ちこみ、島氏もこゝに住宅經營の意志をもつに至つた、昭和二年、島氏を

社長と する大阪土地會社支配人が來城し該地方を調査した結果、同年五月島氏代理人鶴之助氏の來城をみ同氏を馬野府尹に紹介したが、その後は遊覽期間に歸阪せず、鶴島馬野氏により進行されてゐた。島氏側の調査せる技術員の鑑定は坪二圓くらゐといふのであつたが、該地に道路が整備されるなれば

坪三圓 二十錢くらゐまではよからうといふので、五月二十五日契約成立し假契約の調印をみたが、この契約においても期日は明示されてゐないが諒解つきで二線の道路は要求に應じをおれてゐるので、自分としては契約の條件に道路が入つてゐると信じてゐた、同年九月頃自分が上阪する際馬野知事の依頼あり、島氏に對して本契約

作成の 催促をなしたが島氏は本契約と同時に代金半額を支拂ひ道路完成後に半額を支拂ふとの話なので、これを馬野氏に報告した處獎池は一線となつてゐるが整理は學校組合と府の二者になつてゐるので、別々に支拂つて貰ふ様な譯であり、この關係で井上計畫係長が

上阪し 島氏と折衝する事となつたが島氏とあへず島氏支配人宇內諭一氏と折衝し島氏が道路をつければ全部拂ふといふ事に結つた當時自分は感謝で喜んでゐたが井上係長が是非同伴して島氏とははじめの様な話にしてくれといふので、同伴上阪して島氏と交渉し半額づつ支拂ふ事に契約したものである この間或は府協議員公人として斯の

不利を はかり、島氏の爲に働いたとの疑ひを受けるやも知れぬが、かゝる事は毛頭なく府の利益のみに終始した、自分に對する世評は猶區々たるものあり自分の耳に入つたものについて辨解すれば

一、島氏から謝禮金を貰はぬかといふ事であるが、この土地買收については島氏より一錢も得てゐない

島氏も また自分をブローカ視してはゐないのである現に島氏は土地の處置經理方法まで一任して與へてゐるといふ譯で、これよりしても辨明しやう

二、地上權もない該地で野菜を栽培地火葬場である、他は溜池といふ非難、これも當たらぬ、該地は半分はこうばい九十五度の山地、半分は地じめ收得したといふ非難を受けぬ

三、獺狹地問題 これは故中村再造氏の土地二萬七千六百坪を買つて道路をつけるために島氏と

策謀し たといふのであるが、これも島氏が購入したもので、土地經營の上に必要として島氏が買ひ、內四千二百七坪は土地經營計劃區域外なので放賣したものであり、自分の購入したものではない かく世評のまち〳〵なる點はどうも自分に當たらず、自分としてはどうもやましき點はなく公明正大で、東部發展のためにかへつて府民より感謝さるべきではないかと

思つて ゐたのであり、當然のまゝに自分がなつてゐたのは意外である——と述べ態度を明白にした

春の外出時に 狂犬の續出

府內二千頭の畜犬に 豫防注射を行ふ筈

狂犬が本年は續出し、すでに京城府內に八頭も現れてをり、かゝる多數の狂犬發生は前例のない事で、目下對策の考究中である、狂犬の發生の多いのは龍山署管內で、東大門署管內これに次いで居るが、本年特に狂犬の多い原因については全く不明で、突然狂犬狀態となり、あばれ他の犬にこれを移して行くといふ有樣であるので、狂犬の多い事は府民の警戒のたねとなつてゐるが本年は朝鮮博覽會もあり、又春先入の出足も繁くなる際の事とて狂犬の豫防は重大なる事であると京畿道衛生課では、春の人出の多くなるのに狂犬の發生が多いので各署では狂犬の一齊に行ふと共に、衛生課では近く京城府內二千頭の畜犬に豫防注射を施すことゝなり目下立案中である

國際舘は 解散

【釜山發】再建か解散かと注目された燒失後の國際館は兩役間で二十日株主總會を開いて意見の交換を行つたが、結局解散の已むなき決定をし今後適當なる時期において再興をはかることゝなり、吉岡

ゼネラルモー タース映寫會

日本ゼネラル・モータースでは廿六日午後八時から本社において自動車界の權威ゼネラルモータース社の使命に關する活動寫眞を映寫したが盛會で府內の自動車關係者七百餘名に達した（寫眞は當夜）

復興する 帝室博物館

八五〇萬圓 て十月起工

【東京電報】御大禮記念事業の一なる帝室博物館復興はいよ〱今度會議において三百五十萬圓の補助金下附に決定し一般民間から募集する五百萬圓の寄附金も全國各府縣とも割當て額に達してゐるので八日工業俱樂部に臨時會を開き具體的設計の審議を開始することになつた然して復興總工費は前記の補助金、寄附金を合して八百五十萬圓の豫算であつて今秋十月より工事を開始する豫定であるがこゝに最も問題となつてゐるのは建物の設計であつて各委員間に容易に意見の一致を見ず場合によつては廣く懸賞で設計案を募集する外歐米各國の專門家の意見をも參考として設計完全を期するはずである

捨丸、けふ限り 階上階下一圓均一

遭難、山村正夫氏が清算人となつて同社の整理に當たり五萬圓の保險金その他資産全部を讓渡し一株に對し十二圓五十錢の配當となる模樣である

鍾路の夜店 四月一日から 申込頗る多數

京城の夜を飾る一つ、鍾路通りの夜店は長い冬の眠りから醒めて四月一日から一齊に開業することゝなつた、何せ四月から十月まで七ヶ月にわたつての小商人を生かす唯一の商賣として二十二、兩日の府內瑞麟洞中央警察署管內事務所は押すな〱の大繁昌可也數は僅三百軒だが保證金五圓と使用料五圓を納めて申込者に三千といふ途方もない多數に達したこれに對して二十六日長も公平に中央警察署事務所で抽籤を行ひ決定するはずである

一新 千歳旅館 京釜線大田

英汽船 擊沈さる 米國警備船に

【ワシントン二十三日發】アメリカ駐箚英大使ハワード氏は二十三日國務省に對してイギリスのスクーナー號がメキシコ灣において密輸入の嫌疑で擊沈された事件につき抗議を提出する所があつたが、右のスクーナー號はメキシコ灣のニユーオルレアンス附近でアメリカの沿岸警備船に停船を命ぜられたが之に應じなかつたゝめ擊沈されたのである。乘組員は黒人一名を除き全部救助された

猩紅熱二百名を超す

二十六日の府內猩紅熱發生は五名で一月一日よりの累計二百三名現在患者六十二名である、昨年同期の約三倍に相當する腸チフスは殆ど終熄といつてよく、二十六日に二名發生し、累計四十一名現患者十六名といふ昨年のこの頃のあの大流行とは比較にならない程度である

運轉手合格者

京畿道保安課で三月四日から十七日迄施行した自動車運轉手試驗の受驗者は四百二十八名で合格者は四十九名（內地人十名）である、道保安課では自動車事故續發に鑑み今回は極めて嚴重に試驗をしたものである

巡査を毆つて懲役 被告ら控訴

元新浦駐在所巡査李龍虎が他人の妻に關係あるを知り、憤慨した村民十一名が、同巡査の通行中を待伏せ毆打傷害を與へた、事件は三月二十日咸興地方法院でさばかれ被告十一名はいづれも懲役の判決を受けたが、そのうち懲役四月をいひ渡された咸南北靑郡新浦面新浦里八一四呂宗洛（三〇）、鄭元燮および懲役三月の同新浦里五二二馬殷洛（二二）、李成彬（二〇）河裕燮（二〇）この五名は原審の裁きに不服をとなへ二十五日京城覆審法院に控訴した、近く公判が開廷されるはずである

靈華畫伯逝く

【東京電報】日本畫壇の耆宿帝展委員吉川靈華氏は先月來腸チブスにかかつてゐたが二十五日死去した享年五十八歳 靈華畫伯は長崎出身、土佐派を學び文展時代に褒賞を受け、帝展は一回より三回まで推薦、四回より帝展委員として無鑑査出品五回審査員となつた

アナウンス

多趣味の寺內朝鮮軍參謀長近頃はゴルフに凝り出した打棒も近頃貫祿入れて『ゴルフなんかわけはないさ、劍術やテニスで鍛へ上げた腕だ』と自慢に日には必ず清涼里へ◆しかし球は正直なもので兵隊さんを叱かすやうには動いてくれぬ。その上失禮にも參謀長閣下にたびたび空振させて球ひろひのチョンガーを苦笑さすけどその技倆おして知るべしである◆そしてゴルフ俱樂部にはまだ入つてゐない。入會費や毎月會費を取られるよりは、臨時會員となつて一回一圓の方が安上がりとある。それどころか近頃は練兵場でやれば好いコースもあるし金もいるまいと思案中。そしてゴルフはぜいたくな遊戲では決してないとナルホドね

春のポーズ（四） 扇子のはしり

春は來ぬ。春々々、人の心に戀の歌ぐむ、樂の春、人の世の春、ニユーヨーク行進曲の流れる本町通りの蓄音器屋の前には、つゝましき青春の胸をときめかす人々が、たゝずむ『夫婦戰線行進曲』なんて廣告も下つてゐる、ナンセンスとユーモアを、スピードとジヤズでぐちや〱にする春。

◇ おしやべりの女學生の一團がそこ、こゝに闊歩してゐる昌慶苑の花生。大きな櫻は紅色の蕾をふくらましてゐる。チユーリツプとシクラメンとは、溫室から下されて、春の吐息をついてゐる。

◇ 足袋のむし暑さが感じられる城壁めぐりの午後、見下す限り、見渡す限り、『春の目ざめ』が展開する。ひんやりする赤土の城壁ののどかさ。

◇ 春の食慾、ボンカン、オレンヂ、もうちき、イチゴ、果物、果物屋の店頭にみえる果物の樂園ピチピチするその色は、たまらなく眼と舌とを誘惑する。なつかしい誘惑である。

◇ 黑の詰襟を、紺の背廣に替かへた若い社員。お茶のころ課長さんがひやかして、郊外へ連てゆく、春の會社員のユーモア。」

◇ 櫻園の三分開きがうれしい、おうちでは、縁と前との文化住宅をめぐらして一朝顏、立葵の花、ダアリア等をうろうろ土いぢりする樂さ。

◇ 猿のレビュー、小鳥のソプラノ、見物人は相かはらずひきつけられてゐるが、ライオンの前はまた多く、象の前、河馬の前は大變な人出だ。丹頂鶴を筆頭に、大ていの動物はそれ〲交尾期にはいつてゆく——動物。

◇『人間廢兵』のクライマックスに達した頭、バタ〱と音がして脂粉の香がながれる。夜のシネマ見物の、戀人二人の、今年の春のはしりである。

◇ パラソルは士つきが馬鹿に長く、柄はまがつた。紳士の春服は兩節チヨツキが返り咲いてヤンキーぶり、三越の呉服部の春の世界。——そして春閑、旅行はかへる、春はかへる。

呼吸器療養所 鳥潟保養院 別府市朝見山腹・電四六〇 醫學博士 鳥潟豊 案內進呈

渡邊內科診療所 醫學博士 渡邊治雄 診察 午前 鳥潟博士 午後 渡邊博士 別府市濱脇北濱立町・電三八一

公債と假券の理想的貯蓄 大藏省免許 日本厚生株式會社 ニホンコウセイ 加入者絕對安全 復興償還引受現物質屋 本社 東京麴町十丁目

各縣 販賣員急募 全國の小學校へ 面白い必ず賣れる 片カナカード ナガヒサ勉強堂 八尺

中央高等工學校 中央工學校高等科昇格＝校舍新築＝學生大募集

絹張日傘 房 黑川本店

ウテナ 特許專賣 色白く眞に美しくなる 一度の御使用からすぐ効果のわかる『ウテナ』！ 一圓、二圓、三圓 ●づつうに— ノーシン●

實用靴 學生靴 賣出し 最新式機械輸入 一日數百足出來 （編上靴 金五圓五十錢）（短靴 金四圓五十錢） 靴鞄類 製造販賣 京釜線大田春日町 小學校、中學校 指定靴 朝鮮革具合資會社 ……御申越次第寸法用紙御送り致します

於第拾壹回新清酒品評會 最優等賞受領 高級銘酒 櫻花 釀造元 釜山 山內酒造場

中西テント商會 天幕雨覆日覆製造販賣 京城驛前 電話本局二八六八番 振替京城一二〇七六番

十日藥 責任請合 總督府認可 大阪府認可 りん病 五淋白濁 一瓶斷根 藥價表 本舖 大阪市東區內淡路町二丁目 隈田春日堂大藥房

京日案內 京城地方法院 公示催告 歯科 電話 ゴム 任宅 空間 女中 店員募集 拳銃に優る愛犬 太田茂 特別案內 貸家 刀劍 恩給 貸室 毛皮 玉突 貸間 店員

天帝一揆 (114)

佐藤惣之助作
多田穀三畫

大矢野勇戰す

大矢野作左衛門は、堂島、菅谷、毛利を集めて、堀を頻に押掘るところへ、一の組聚城、時枝の勢も引いてくる。そこへ馬を踏入れて來たのは赤塚兵右衛門である。

『味方勝色に見ゆるが、退き口が大事ぢや、我等こゝに甲掘わるから、大矢野が足輕に引取り給へ』

『いや／＼こゝは拙者において引受け申す。大將先陣は蹴ちらしたものゝ、昔二の陣は嚴固ですから、殊によると赤星、天草の手が危いと存ずるあの手を救け給へ』

『然らば組り合ふ時でない、左内時枝の勢もわれに續き給へ、駒木根の鐵砲の手は殿し申すぞ』

飛鳥のやうな老武者は、一の組を率いて一揆八百余人、數兵も合して赤星、天草の陣へとかけ向ふ。

大矢野は馬上に突立つて敵陣を見ると、二の陣有馬修理、同藤九郎、三陣の有馬帶刀、先陣の勝手を知がん勢ひで兵を揃へ、鐵砲も左右に立て、突進むでくる。

一方堀野谷口の細川勢も、聯手の戰ひが少しもないのに屈托し、攻擊陣勢を大將として、一揆軍の後ろを切らんと、陣をかためておしよせるのがわかる。

更に角邑で、陣立の堅い黑田の

肺炎・カゼ・ネツに効く賞讚を博せる
初方 ピラミドン
京城南山町三丁目
Ⓗ林藥房 電龍三二二

大將が、左衛門時、同興母の采配で、有馬の勢となりむで、黑瀬のやうに寄せてくる。』

これにはさすがに一揆の勢、味方少しと見て逃げ崩れやらとする大矢野は立ふさがつて叱咤する。彼の勇氣は百倍してゐた。

『駒木根氏、我輩をかくるを合圖に發砲したまへ』

いひ捨てゝ五百の一揆をもつて有馬の先陣へ打つて入る。先手の物頭石田喜右衛門、山田右平、どつと大矢野を取圍むだかと見ると、それといふので一揆の方をひかし石田、山田を近々に頭驅させて、わつと一勝喚いて引返し、忽ち物人を左右に突き殺す。この手は物頭をうたれたので、又ざわ／＼と色めきたちろぐ。

二の陣、藤九郎、長刀の勢、一になつてかゝつてくるを、大矢野顔色もあしらいながら、味方の堤の下へ退かす。

『それ逃がすな』

有馬勢は黑雲のやうに取まいて大矢野一人を目がけてかけ集まる

大矢野、槍を振つて』

『すは打て……』

と叫ぶ。

駒木根の二百挺の鐵砲がどゞと發射され、有馬勢は將棋倒しにばた／＼と倒れ、殊に先手をかけた馬上の人々は、バタ／＼と落馬する、一つの無駄彈もない有様であつた。

大矢野は刃蹴をすぐつて、踏下り、先手を追ひ散らして、どつとかゝつてくると、又引取る。

その間に堂島と菅谷に下知して一揆を引上げさせる。その時はさすがに百姓の一揆勢、進むよりも早く城中へ引取る。常に山路になれてゐるので、その素早い引き方は驚くべきものだつた。

大矢野は馬廻り百人ばかりを引つれ、堤をこえ、平草山の麓へやつてくる。しかしそこにはもう黑田の先陣が取ついて、一枚だてをかざし、松明を焚いて、堂々と押上がつてくる。

映畫案内

大正館
二十四日封切 特別大興行 素晴しい菜の花『春の銀座』上内の『森の銀治屋』傑作二時代映畫
京都日活撮影所特作時代映畫 杉山公平撮影 監督 星哲六 大番組
振袖火事 八卷
主演 浦波須磨子 二條晶子 助演 坪井哲
阪東壽之助 千早晶子 片岡千恵蔵 ……

森の銀治屋 十卷
（此村大吉） 男 七卷
主演 月形龍之介 助演 ……
井上正夫 野寺正一 吉谷久雄 ……

中央館
マキノ社 二十五日より三日間 短期均一公開
エムデン 全十二卷
メトロゴールドウイン特別超特作映畫

京龍館
二十五日より五日間
ラ・ボエーム 全十卷
キング・ヴイダー氏監督作品 リリアン・ギッシュ嬢 ジョン・ギルバード氏主演
五千石 全七卷
時代劇 ……
艶女様々 十卷
現代劇 ……

喜樂館
三月廿六日封切 特別大興行
涙恨 全七卷
日本橋 全十卷
監督 溝口健二
……

大阪商船株式會社

内地各港出帆主要航路
神戸、大阪行（群山、木浦經由）
……

仁川出帆
大阪、神戸、……
……
仁川港町（電話五九番）
高杉回漕部

森信汽船仁川出帆
……
森信汽船株式會社

博多航路 朝鮮郵船
……
咸北丸

○仁川出帆（代理店）……
○木浦出帆（代理店山野回漕店）……
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）……
○元山出帆（代理國際運送支店）……
●日本郵船出帆
……

朝鮮郵船株式會社
……

仁川汽船出帆
……
仁川汽船株式會社

小粒大粒

仁丹型體温計

陸海軍病院、各公私病院醫院御用

斯る國産の優良体温計ありて
猶ほ外品陶酔の要ありや

◎商工省の檢定率に於いて
仁丹の体温計は……九割八八
舶來の体温計は……八割八六

◎大阪府の檢定率に於いて
仁丹の体温計は……九割八三
内地他製の体温計は…八割三二
舶來の体温計は……八割四三

顧問 醫學博士 男爵 北里柴三郎先生
指導 醫學博士 金杉英五郎先生
工學博士 高松豊吉先生

奬推驗實
醫學博士 入澤達吉先生
……

◎一家一本の体温計無きは舵なき舟の如し……
◎体温計なくて何の己れが保健かな
◎各人一本の常備は國家萬全の基
◎朝夕の檢温は無病息災長壽の秘訣
◎熱は萬病の基、体温計は治病の鍵

金言 始めの高笑よりも最後の微笑勝る（英諺）

此のアルミ罐は徳用十錢袋一袋分入って十二錢